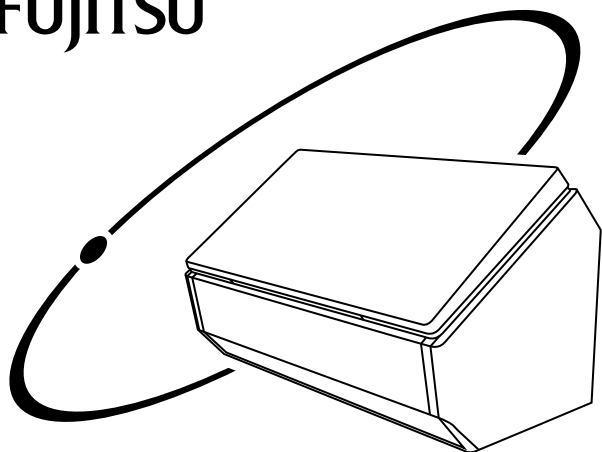




ScanSnap
iX500

かんたんガイド (Windows 編)

目次

本書の読み方.....	5
安全に正しくお使いいただくために.....	6
マニュアルの種類.....	7
商標および登録商標.....	10
開発・販売元.....	11
本書で使用する記号.....	12
連続する操作の表記.....	13
本書に掲載している画面.....	14
本書での略記.....	15
ScanSnap でできること.....	17
原稿を読み取る.....	19
長尺原稿を読み取る.....	24
幅や長さの違う原稿を同時に読み取る.....	28
お使いになる前に.....	34
各部の名称と働き.....	35
動作環境.....	37
ScanSnap に関連するソフトウェアの概要.....	39
ソフトウェアをインストールするには.....	40
ScanSnap Manager のアイコン.....	42
右クリックメニュー.....	43
ScanSnap 設定画面.....	45
電源の ON / OFF.....	46
電源を ON にする.....	47
電源を OFF にする.....	49
スリープ状態.....	50
電源の自動 OFF.....	51
ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する.....	52
事前準備.....	53
ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする.....	54
ScanSnap とコンピュータを接続する.....	55
ScanSnap とモバイル機器を接続する.....	57
ScanSnap の WPS ボタンを使って無線アクセスポイントと再接続する.....	58
読み取れる原稿.....	60
ScanSnap に直接セットできる原稿.....	61
A3 キャリアシートを使用する原稿.....	63
関連ソフトウェアでできること.....	65
ScanSnap Organizer でできること.....	66
ScanSnap Organizer の基本的な操作手順.....	67
ファイルを管理する.....	69
ファイルを活用する.....	71
CardMinder でできること.....	72
名刺ファイリング O C R をお使いのお客様へ.....	74
CardMinder の基本的な操作手順.....	75
名刺データをほかのアプリケーションと連携する.....	78

名刺データを簡易検索ツールバーで検索する	79
名刺データを CardMinder Viewer で検索する	80
名刺データにファイルを添付する	81
便利な使い方	82
紙文書をコンピュータでフォルダー別に管理する	83
名刺の情報をコンピュータに保存する	86
A4 サイズより大きい原稿を読み取る	89
写真や切り抜きなどの原稿を読み取る	93
e-文書法に対応した読み取り条件で原稿を読み取る	97
e-文書法に対応するには	98
e-文書モードで原稿を読み取る	100
困ったときには	102
トラブル発生と対処までの流れ	103
初めてのインストールで失敗した場合	104
過去にインストールしたことがある場合	105
ソフトウェアをアンインストールする	106
インストール情報を削除する	107
ソフトウェアを「ScanSnap Setup」画面からインストールする	112
ソフトウェアを1つずつインストールする	113
インストールを完了したが ScanSnap Manager のアイコンが表示されない場合	114
ScanSnap Manager のアイコンを表示する	115
インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合	116
通知領域の不要なアイコンを削除する	117
コンピュータと ScanSnap が正しく接続されているか確認する	118
ScanSnap Manager が正常に動作するか確認する	119
ScanSnap の接続情報を削除する	122
アンインストールできない場合	123
お手入れ	124
清掃用品の仕様	125
ScanSnap 外部の清掃	126
ScanSnap 内部の清掃	127
A3 キャリアシートの清掃	131
消耗品	132
消耗品の仕様	133
消耗品の使用回数を確認する	134
消耗品の交換方法	135
付録	141
Nuance Power PDF Standard を使用するための準備	142
ソフトウェアのアップデート	143
ソフトウェアのアンインストール	144
A3 キャリアシートの仕様	146
ScanAid の仕様	147
無線 LAN の仕様	148
ScanSnap の仕様	149
修理・お問い合わせ	151

ScanSnap ホームページ	152
お問い合わせの前に	153
各種サービス	154
お問い合わせ窓口	155
サプライ / オプションの購入先	157

本書の読み方

- 「安全に正しくお使いいただくために」 (6 ページ)
- 「マニュアルの種類」 (7 ページ)
- 「商標および登録商標」 (10 ページ)
- 「開発・販売元」 (11 ページ)
- 「本書で使用している記号」 (12 ページ)
- 「連続する操作の表記」 (13 ページ)
- 「本書に掲載している画面」 (14 ページ)
- 「本書での略記」 (15 ページ)

安全に正しくお使いいただくために

添付の安全上のご注意には、ScanSnap を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。ScanSnap をお使いになる前に安全上のご注意を必ずお読みになり、理解されたうえで ScanSnap をお使いください。

マニュアルの種類

ScanSnap をお使いになるシーンに合わせて、以下のマニュアルをお読みください。

ScanSnap をお使いになる前に

マニュアル	内容と参照方法
安全上のご注意	ScanSnap を安全に正しくお使いいただくための重要な情報を記載しています。 ScanSnap をお使いになる前に、必ずお読みください。 マニュアルは、梱包箱に入っています。 また、ソフトウェアをインストールしている場合は、以下の方法で参照できます。 ● Windows 10 の場合 「スタート」メニュー→「ScanSnap マニュアル」→「iX500 安全上のご注意」を選択します。 ● Windows 8.1 の場合 スタート画面左下にあるをクリックし、すべてのアプリ画面で「ScanSnap マニュアル」の「iX500 安全上のご注意」を選択します。 ● Windows 7 の場合 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap マニュアル」→「iX500 安全上のご注意」を選択します。
ScanSnap iX500 はじめにお読みください	開梱から動作確認までの手順、およびお問い合わせ先の情報を記載しています。 マニュアルは、梱包箱に入っています。 また、ソフトウェアをインストールしている場合は、以下の方法で参照できます。 ● Windows 10 の場合 「スタート」メニュー→「ScanSnap マニュアル」→「iX500 はじめにお読みください」を選択します。 ● Windows 8.1 の場合 スタート画面左下にあるをクリックし、すべてのアプリ画面で「ScanSnap マニュアル」の「iX500 はじめにお読みください」を選択します。 ● Windows 7 の場合 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap マニュアル」→「iX500 はじめにお読みください」を選択します。

ScanSnap のセットアップで困ったときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap iX500 セットアップガイド	ソフトウェアのインストール、アンインストール方法、インストールするときのトラブルと対処方法、および ScanSnap を無線 LAN で接続する方法を記載しています。 以下の方法で参照できます。 Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットすると表示される画面から、[取扱説明書] ボタン→[セットアップガイド] ボタンをクリックします。

ScanSnap をお使いになるときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap iX500 かんたんガイド（本書）	ScanSnap の基本的な操作方法やお手入れ方法を記載しています。

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap 活用ガイド	ScanSnap のいろいろな読み取り方法や便利な使い方などの、操作方法全般を記載しています。 以下から参照できます。 http://www.pfu.fujitsu.com/imaging/downloads/manual/advanced/v62/jp/common/index.html
ScanSnap Manager ヘルプ	ScanSnap Manager の画面説明、操作中のトラブルと対処方法、およびメッセージについて記載しています。 以下のどれかの方法で参照できます。 ● 画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「ヘルプ」→「ヘルプの表示」を選択します。 ● ScanSnap Manager のヘルプボタン () をクリックします。 ● 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。 ● 各画面の「ヘルプ」ボタンをクリックします。
ScanSnap 無線設定ツール ヘルプ	ScanSnap 無線設定ツールのすべての操作方法、画面説明、操作中のトラブルと対処方法、およびメッセージについて記載しています。 以下のどちらかの方法で参照できます。 ● 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。 ● 各画面の「画面の説明」または「メッセージの説明」をクリックします。

モバイル機器にイメージデータを保存するときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap かんたんガイド (モバイル接続編 iOS)	iOS に対応しているモバイル機器にイメージデータを保存するときの、モバイル機器側の操作方法について記載しています。 以下の方法で参照できます。 1. モバイル機器の ScanSnap Connect Application を起動します。 ⇒ 「ファイル一覧」画面が表示されます。 2.  をタップします。 ⇒ 「情報」画面が表示されます。 3. 「使用方法」ボタンをタップします。
ScanSnap かんたんガイド (モバイル接続編 Android)	Android に対応しているモバイル機器にイメージデータを保存するときの、モバイル機器側の操作方法について記載しています。 以下の方法で参照できます。 1. モバイル機器の ScanSnap Connect Application を起動します。 ⇒ 「ファイル一覧」画面が表示されます。 2.  をタップします。 ⇒ メニューが表示されます。 3. 「使用方法」をタップします。

マニュアル	内容と参照方法
モバイルに保存ヘルプ	モバイルに保存のすべての操作方法、画面説明、およびメッセージについて記載しています。 以下のどれかの方法で参照できます。 ● 画面右下の通知領域にある  をクリックして表示されるメニューに、「モバイルに保存」のアイコンが表示されます。「モバイルに保存」のアイコンを右クリックして表示されるメニューから、「ヘルプ」を選択します。 ● 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。 ● 各画面の「ヘルプ」ボタンをクリックします。

ソフトウェアをアップデートするときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap オンラインアップデートヘルプ	ScanSnap オンラインアップデートの操作方法、画面説明、およびメッセージについて記載しています。 以下のどちらかの方法で参照できます。 ● 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。 ● 各画面のヘルプボタンをクリックします。

関連アプリケーションをお使いになるときに

マニュアル	内容と参照方法
ScanSnap Organizer ヘルプ	ScanSnap Organizer の操作方法、画面説明、およびメッセージについて記載しています。 以下のどれかの方法で参照できます。 ● ScanSnap Organizer のヘルプボタン () をクリックします。 ● 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。 ● 各画面の「ヘルプ」ボタンをクリックします。
CardMinder ヘルプ	CardMinder の操作方法、画面説明、およびメッセージについて記載しています。 以下のどれかの方法で参照できます。 ● 簡易検索ツールバーの隣にあるヘルプボタン () をクリックします。 ● 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。 ● 各画面の「ヘルプ」ボタンをクリックします。
ABBYY FineReader for ScanSnap のユーザズガイド	ABBYY FineReader for ScanSnap の概要および操作方法について記載しています。 以下のどちらかの方法で参照できます。 ● 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。 ● 各画面の「ヘルプ」ボタンをクリックします。
Nuance Power PDF のヘルプ	Nuance Power PDF のメニューバーの「ヘルプ」→「Power PDF のヘルプ」をクリックすると表示されるメニューから、「オンラインヘルプ」または「オフラインヘルプ」を選択すると参照できます。

商標および登録商標

Microsoft、Windows、Windows Vista、Excel、PowerPoint、Outlook、SharePoint、Windows Live、Internet Explorer、および OneDrive は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Word は、米国 Microsoft Corporation の製品です。

Apple、App Store、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、OS X、macOS、iPad、iPhoto、iPod touch、および iTunes は、Apple Inc. の商標です。

Nuance、Nuance のロゴ、および Dragon は、米国およびその他の国々における Nuance Communications, Inc. およびその関連会社の商標または登録商標です。

Adobe、Acrobat、および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Intel および Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。

ABBYY™ FineReader™ Engine © ABBYY. OCR by ABBYY

ABBYY および FineReader は、いくつかの法域で登録されている場合がある ABBYY Software Ltd. の商標です。

Evernote は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。

Google、Android、Google Play、および Google ドライブは、Google Inc. の登録商標または商標です。これらの登録商標または商標の使用には Google 使用許諾が適用されます。

Salesforce、Salesforce ロゴ、および Salesforce CRM は米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム（salesforce.com, inc.）の登録商標または商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Protected Setup、および Wi-Fi Protected Setup ロゴは、Wi-Fi Alliance の商標です。

Amazon は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

ScanSnap には、製品開発元である株式会社 PFU の著作物のほかに、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) などのフリーソフトウェアが含まれています。ライセンス条件に関する詳細は、ScanSnap Manager をインストールしたフォルダー内にある「使用許諾条件一覧」（ファイル名：OSS_License.pdf）を参照してください。

ScanSnap、ScanSnap ロゴ、ScanSnap Manager、ScanSnap Organizer、CardMinder、および楽²ライブラリは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

開発・販売元

株式会社 PFU

〒 220-8567 神奈川県横浜市西区みなとみらい 4-4-5 横浜アイマークプレイス

© PFU Limited 2014-2017

本書で使用している記号

本書では、使用者および周囲の方の身体や財産に損害を与えないために、警告表示を使用しています。警告表示は、警告レベルの記号と警告文で構成しています。以下に、警告レベルの記号とその意味について説明します。

警告表示	説明
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例：「スタート」メニュー→「コンピューター」を選択します。

本書に掲載している画面

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

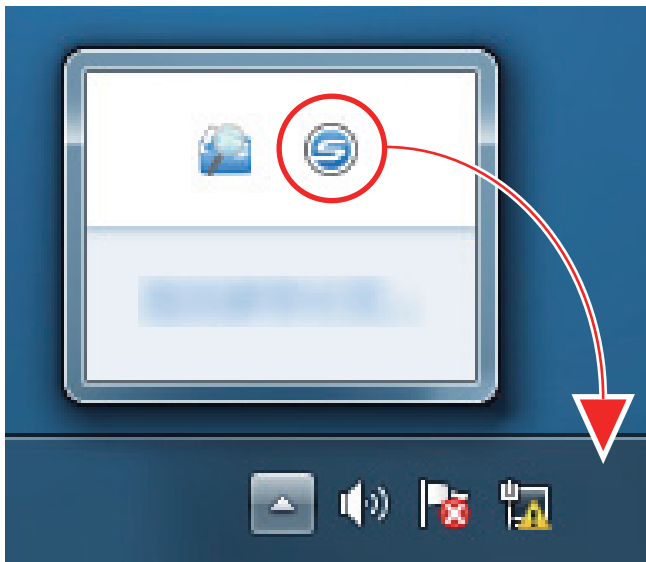
本書では、Windows 7 の画面を例として説明します。

オペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

通知領域のアイコン

ScanSnap Manager のアイコン  は、画面右下の通知領域にある  をクリックして表示されるメニューに表示されます。

通知領域に ScanSnap Manager のアイコン  を常に表示させるには、ScanSnap Manager のアイコン  を通知領域にドラッグ&ドロップしてください。



本書では、通知領域に ScanSnap Manager のアイコン  を常に表示させた場合を例に説明します。

本書での略記

本書では、以下の名称について省略して記載しています。

本文中の表記	名称
Windows 10	Windows® 10 Home operating system 日本語版 Windows® 10 Pro operating system 日本語版 Windows® 10 Enterprise operating system 日本語版 Windows® 10 Education operating system 日本語版
Windows 8.1	Windows® 8.1 operating system 日本語版 Windows® 8.1 Pro operating system 日本語版 Windows® 8.1 Enterprise operating system 日本語版
Windows 7	Windows® 7 Starter operating system 日本語版 Windows® 7 Home Premium operating system 日本語版 Windows® 7 Professional operating system 日本語版 Windows® 7 Enterprise operating system 日本語版 Windows® 7 Ultimate operating system 日本語版
Windows	Windows 10、Windows 8.1、および Windows 7
Microsoft Office	Microsoft® Office
Word	Microsoft® Word Microsoft® Office Word
Excel	Microsoft® Excel® Microsoft® Office Excel®
PowerPoint	Microsoft® PowerPoint® Microsoft® Office PowerPoint®
SharePoint	Microsoft® SharePoint® Server Microsoft® SharePoint® Foundation Microsoft® SharePoint® Online
Internet Explorer	Windows® Internet Explorer® Microsoft® Internet Explorer®
Microsoft Edge	Microsoft® Edge
Outlook	Microsoft® Outlook® Microsoft® Office Outlook®
.NET Framework	Microsoft® .NET Framework
Nuance	Nuance®
Adobe Acrobat	Adobe® Acrobat®
ABBYY FineReader for ScanSnap	ABBYY FineReader for ScanSnap™ 本書では、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap の使用を前提にして説明しております。特に指定がない場合は、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap のことを指します。 また、予告なくバージョンを変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。本書の説明が実際の画面と異なる場合は、ABBYY FineReader for ScanSnap のユーザーズガイドを参照してください。
Google ドライブ	Google ドライブ™
Android	Android®

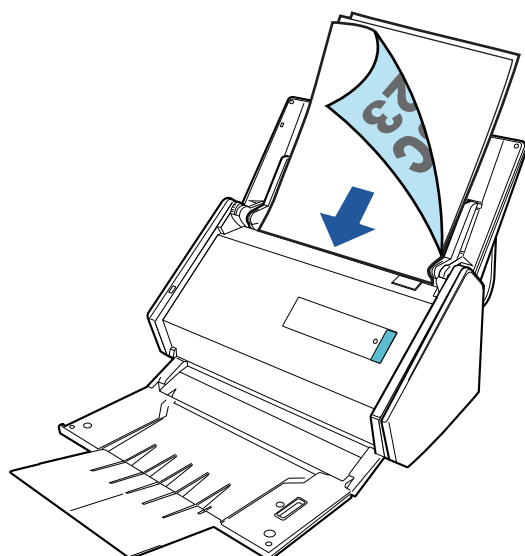
本文中の表記	名称
WPS	Wi-Fi Protected Setup™
無線アクセスポイント	無線アクセスポイント 無線接続ルータ
ScanSnap	カラー イメージ スキャナ ScanSnap iX500

ScanSnap でできること

複数枚の原稿を読み取る

ScanSnap に原稿の厚みが 5mm 以下になる枚数（A4 サイズ以下の場合、80g/m² 用紙で 50 枚）までの原稿をセットして読み取れます。

詳細は、「[原稿を読み取る](#)」(19 ページ)を参照してください。

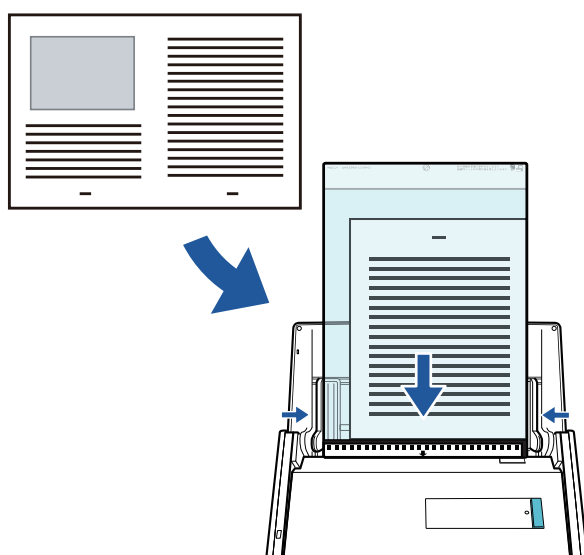


ScanSnap に直接セットできない原稿を読み取る

オプションの A3 キャリアシートを使用すると、以下のような原稿を読み取れます。

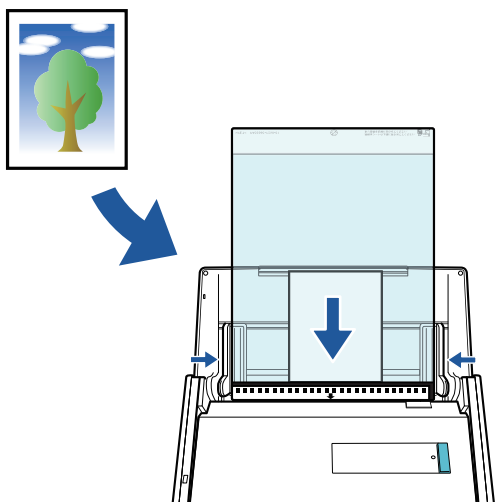
- A4 サイズよりも大きい最大 A3 サイズまでの原稿

詳細は、「[A4 サイズより大きい原稿を読み取る](#)」(89 ページ)を参照してください。



- 傷付けたくない写真、および資料の切り抜きのような非定型サイズの原稿

詳細は、「[写真や切り抜きなどの原稿を読み取る](#)」(93 ページ)を参照してください。

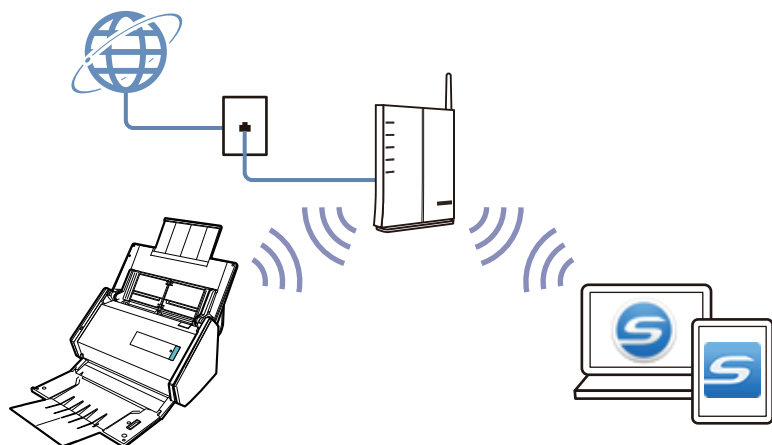


ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する

ScanSnap を、コンピュータおよびモバイル機器と無線 LAN で接続して使用できます。

ScanSnap の無線設定は、ScanSnap Manager と同時にインストールされる ScanSnap 無線設定ツールで行います。

詳細は、「[ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する](#)」(52 ページ)を参照してください。



原稿を読み取る

会議の資料や名刺などの原稿を ScanSnap に直接セットして読み取れます。

読み取れる原稿については、「[ScanSnap に直接セットできる原稿](#)」(61 ページ)を参照してください。

1. 原稿枚数を確認します。

セットする原稿枚数の目安は、以下のとおりです。

A4 サイズ以下の場合、原稿の厚みが 5mm 以下になる枚数 (80g/m² 用紙で 50 枚)

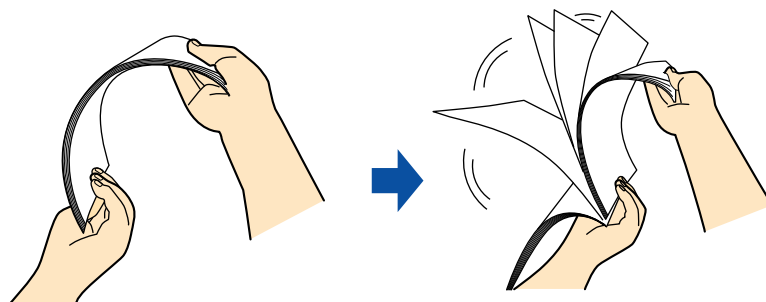
重要

セットできる枚数より多くの原稿を読み取ると、以下のような不具合が発生するおそれがあります。

- ファイルサイズが大きくなりすぎて正常にファイルが作成できない
- 読み取り中に原稿がつまる

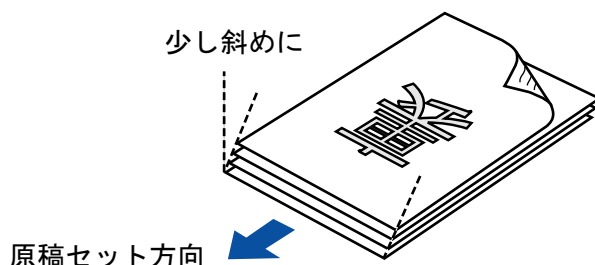
2. 複数枚の原稿をセットする場合は、原稿をさばきます。

1. 両手で原稿の両端を軽くつかみ、2 ～ 3 回さばきます。



2. 原稿の向きを 90 度回転し、同じようにさばきます。

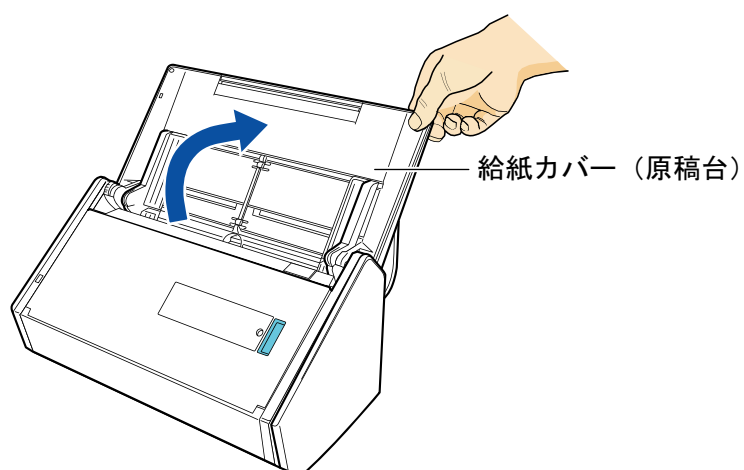
3. セットする原稿の両端をそろえて、原稿の先端を少し斜めにずらします。



重要

原稿の両端をそろえずに読み取ると、原稿づまり、または原稿の破損の原因となります。

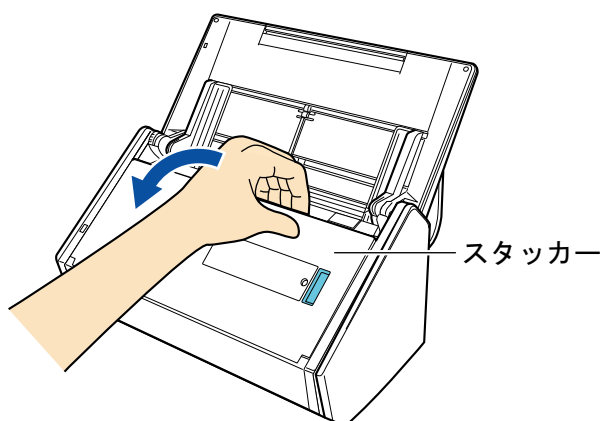
4. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けます。



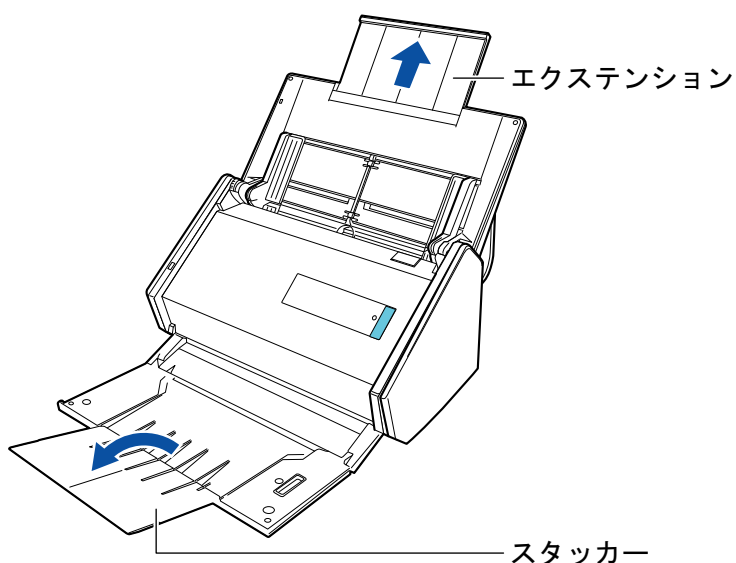
⇒ [Scan] ボタンが青色で点滅します。原稿の読み取りが可能になると点灯に切り替わります。

また、画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコンが、 から  に切り替わります。

5. スタッカーを手前に開けます。

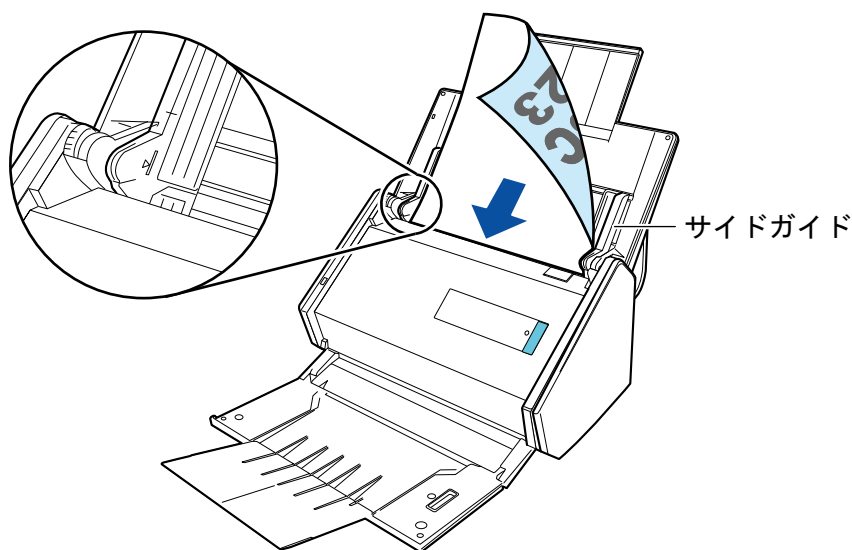


6. 読み取る原稿に応じて、給紙カバー（原稿台）のエクステンションを伸ばしてから、スタッカーを起こします。



7. 給紙カバー（原稿台）の上に原稿をセットします。

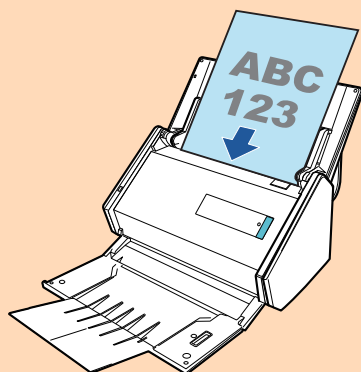
原稿の裏面（複数枚ある場合は最終ページ）を手前、上端を下向きにしてセットします。原稿の厚みが、サイドガイド内側に刻まれた目盛りを超えないように、原稿の枚数を調節してください。



重要

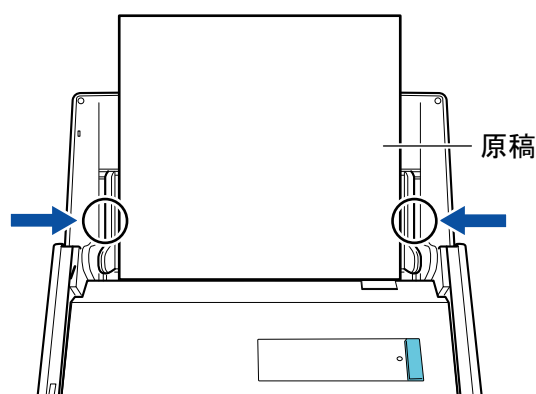
- スタッカーには、50 枚（80g/m² 用紙）以上の原稿をためないでください。
- 「読み取りモードオプション」画面で、「原稿を上向きにしてセットします」チェックボックスにチェックが付いている場合は、原稿の表面を手前側、先端を上向きにしてセットしてください。

「読み取りモードオプション」画面は、「[ScanSnap 設定画面](#)」(45 ページ)の「読み取りモード」タブにある「オプション」ボタンをクリックすると表示されます。



8. 原稿の幅に合わせて、サイドガイドを移動します。

サイドガイドは、中央部分を持って動かしてください。サイドガイドと原稿の間に隙間があると、原稿が斜めに読み取られることがあります。



9. ScanSnap の [Scan] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

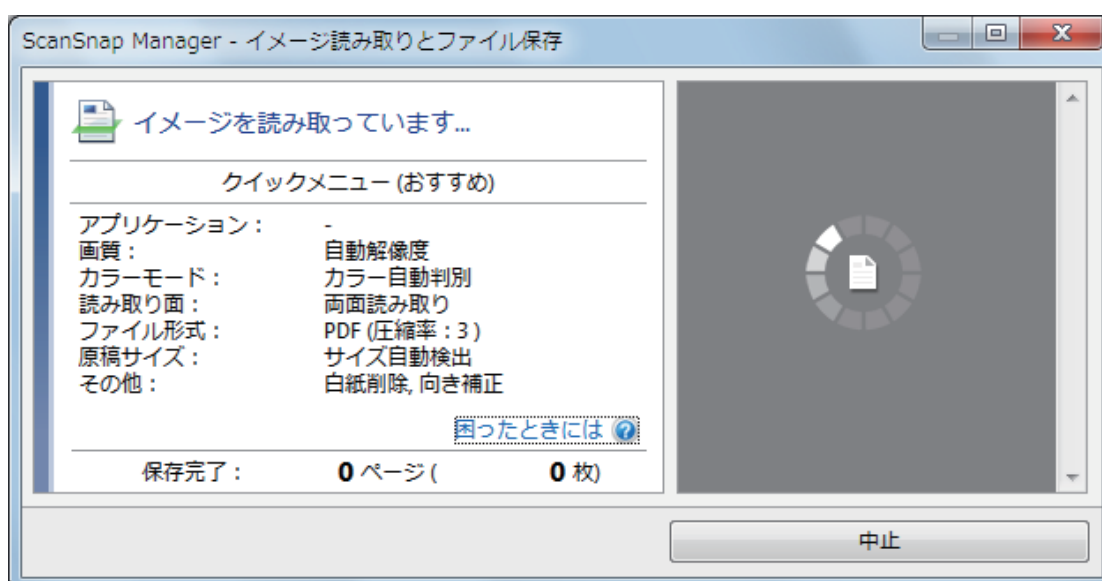
重要

読み取り中は、以下の操作をしないでください。読み取りが中止されます。

- ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差しする
- 給紙カバー（原稿台）を閉じる
- ユーザーを切り替える
- コンピュータをスリープ状態にする

⇒ 原稿の読み取り中は、ScanSnap の [Scan] ボタンが青色に点滅します。

コンピュータには、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。



⇒ 原稿の読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

10. クイックメニューから、連携したいアプリケーションのアイコンをクリックします。

以下のアプリケーションに連携する場合の操作方法は、「[便利な使い方](#)」(82 ページ)を参照してください。

- このコンピュータに保存
- CardMinder



⇒ 選択したアプリケーションに連携されます。詳細は、活用ガイドを参照してください。

重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。クイックメニューのアイコンを選択して処理を完了するか、クイックメニューを閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

ヒント

- クイックメニューの  をクリックすると、各アプリケーションの説明が表示されます。アプリケーションのアイコンにマウスを位置づけると、表示内容が切り替わります。
- 自動連携できるアプリケーションがアクティブ状態のときに原稿を読み取ると、そのアプリケーションと自動的に連携されます。
詳細は、活用ガイドを参照してください。

長尺原稿を読み取る

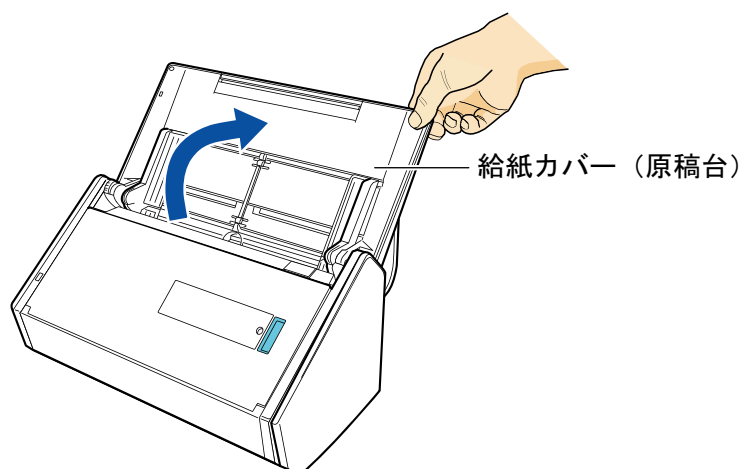
長さが 863mm (34 インチ) までの原稿を読み取れます。

読み取れる原稿については、「ScanSnap に直接セットできる原稿」(61 ページ)を参照してください。

ヒント

360mm 以下の原稿のセット方法は、「原稿を読み取る」(19 ページ)を参照してください。

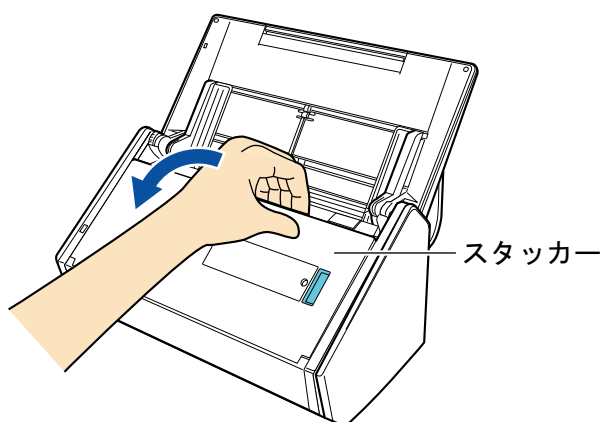
1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けます。



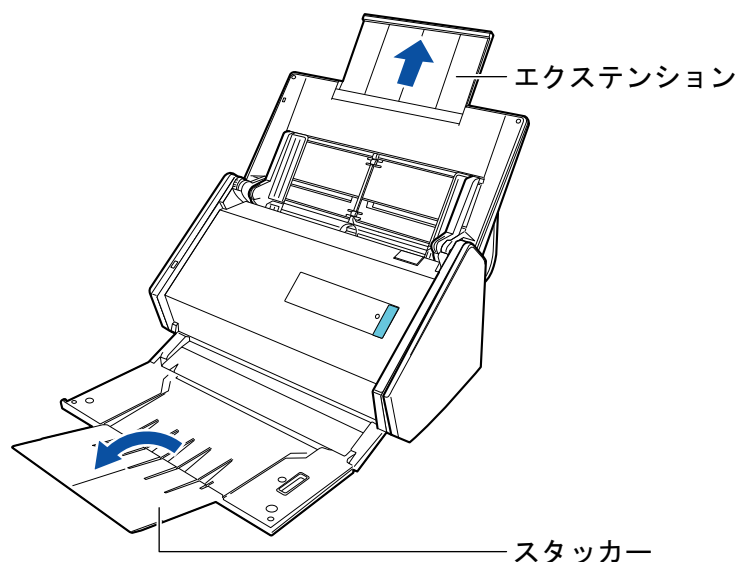
⇒ [Scan] ボタンが青色で点滅します。原稿の読み取りが可能になると点灯に切り替わります。

また、画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコンが、 から  に切り替わります。

2. スタッカーを手前に開けます。

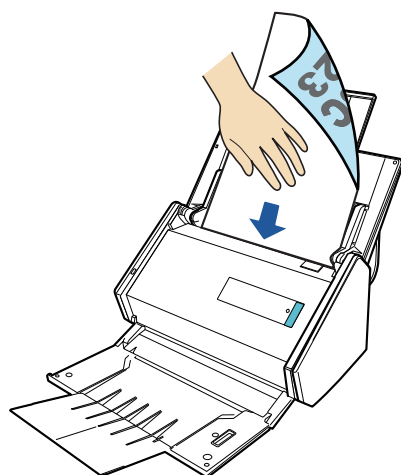


3. 給紙カバー（原稿台）のエクステンションを伸ばしてから、スタッカーを起こします。



4. 給紙カバー（原稿台）に原稿を1枚だけセットします。

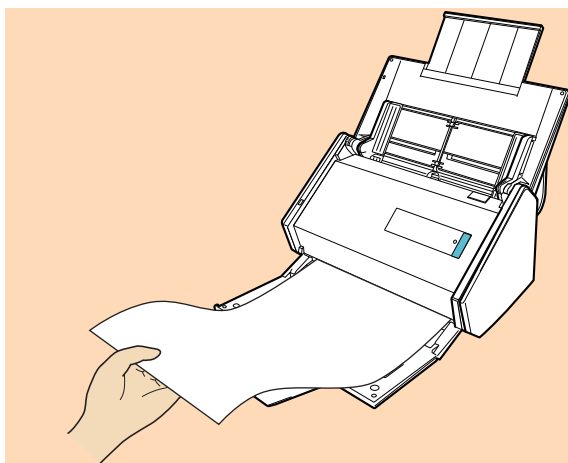
読み取る原稿が給紙カバー（原稿台）から落ちないように、原稿を手で押さえてセットしてください。



5. ScanSnap の [Scan] ボタンが青色点滅するまで（3 秒以上）押して、原稿の読み取りを開始します。

重要

- 読み取った原稿が、ScanSnap を設置した台から落ちないように、ScanSnap の排出側に十分なスペースを設け、排出される原稿は手で受け取ってください。



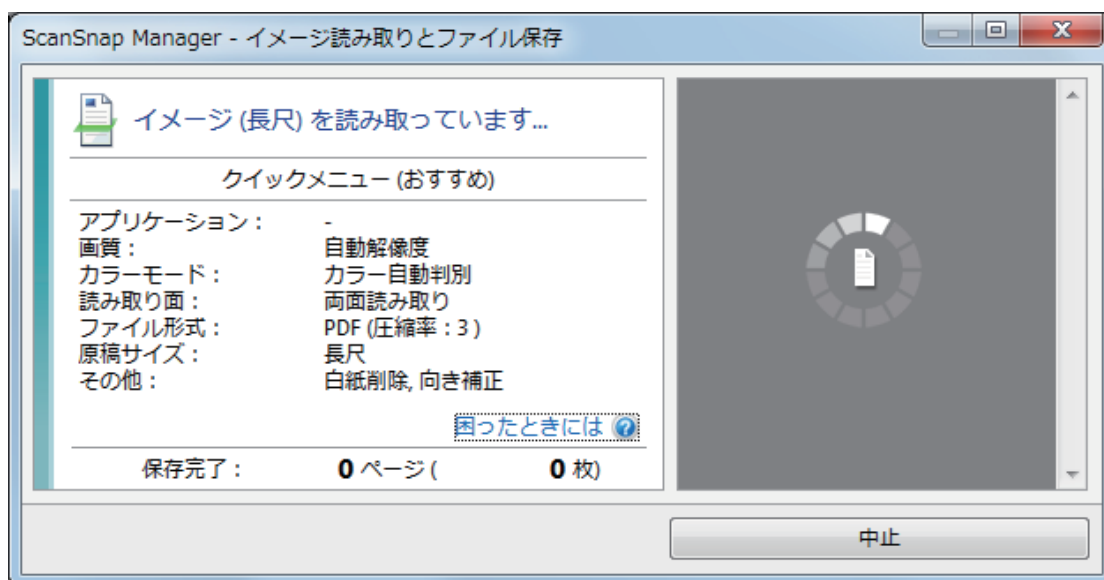
- 読み取り中は、以下の操作をしないでください。読み取りが中止されます。
 - ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差しする
 - 給紙カバー（原稿台）を閉じる
 - ユーザーを切り替える
 - コンピュータをスリープ状態にする

ヒント

1 枚目の原稿を長尺原稿として読み取った場合、継続して原稿を読み取ると、次の原稿も長尺原稿として読み取ります。

⇒ 原稿の読み取り中は、ScanSnap の [Scan] ボタンが青色に点滅します。

コンピュータには、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。



⇒ 原稿の読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

6. クイックメニューから、連携したいアプリケーションのアイコンをクリックします。



を選択すると、ScanSnap Organizer で、イメージデータをフォルダー別に管理できます。

詳細は、「紙文書をコンピュータでフォルダー別に管理する」(83 ページ)を参照してください。



⇒ 選択したアプリケーションに連携されます。詳細は、活用ガイドを参照してください。

重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。クイックメニューのアイコンを選択して処理を完了するか、クイックメニューを閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

ヒント

- クイックメニューの  をクリックすると、各アプリケーションの説明が表示されます。アプリケーションのアイコンにマウスを位置づけると、表示内容が切り替わります。
- 自動連携できるアプリケーションがアクティブ状態のときに原稿を読み取ると、そのアプリケーションと自動的に連携されます。

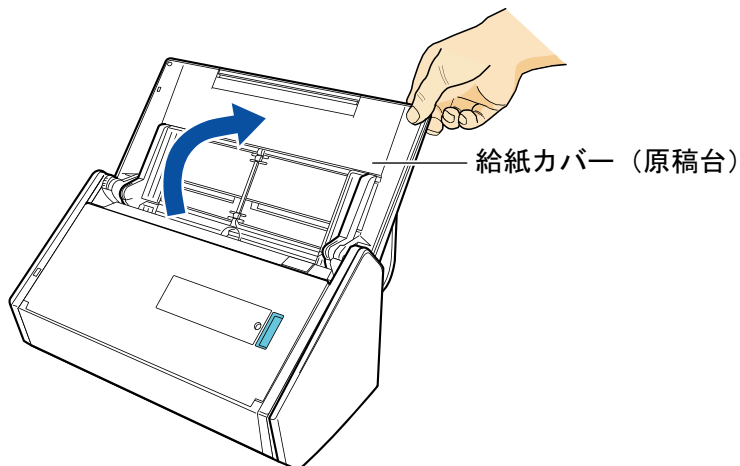
詳細は、活用ガイドを参照してください。

幅や長さの違う原稿を同時に読み取る

幅や長さの違う原稿を同時にセットして読み取れます。

読み取れる原稿については、「[ScanSnap に直接セットできる原稿](#)」(61 ページ)を参照してください。

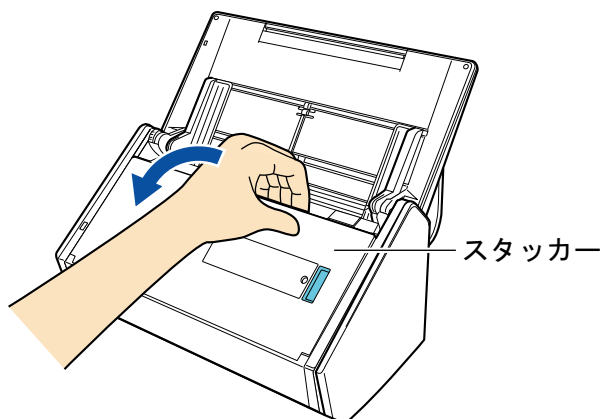
1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けます。



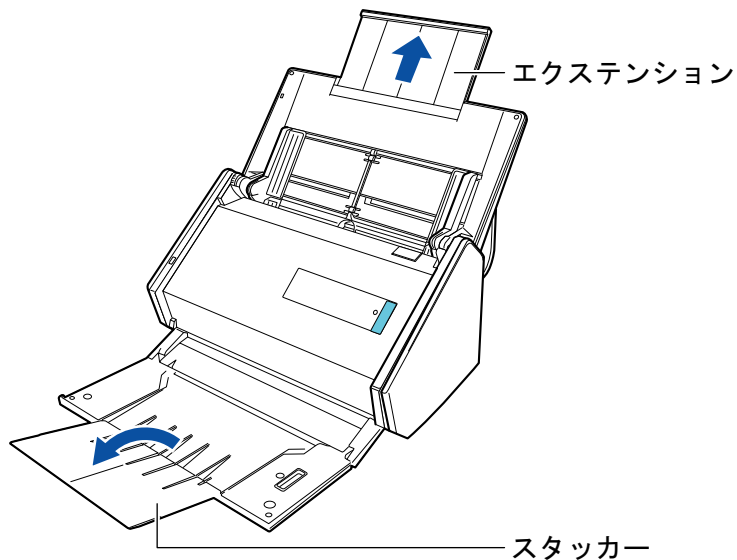
⇒ [Scan] ボタンが青色で点滅します。原稿の読み取りが可能になると点灯に切り替わります。

また、画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコンが、 から  に切り替わります。

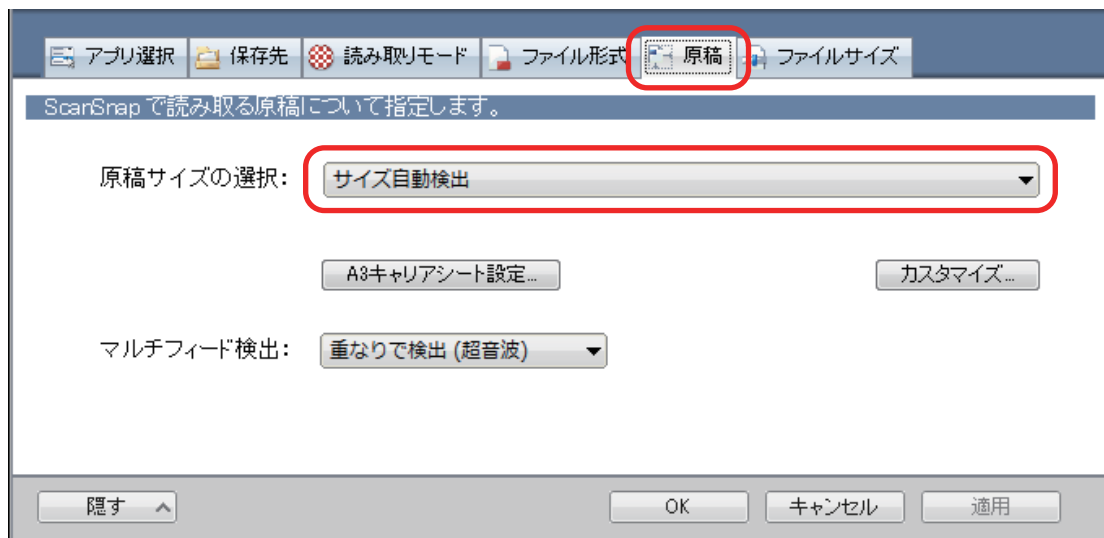
2. スタッカーを手前に開けます。



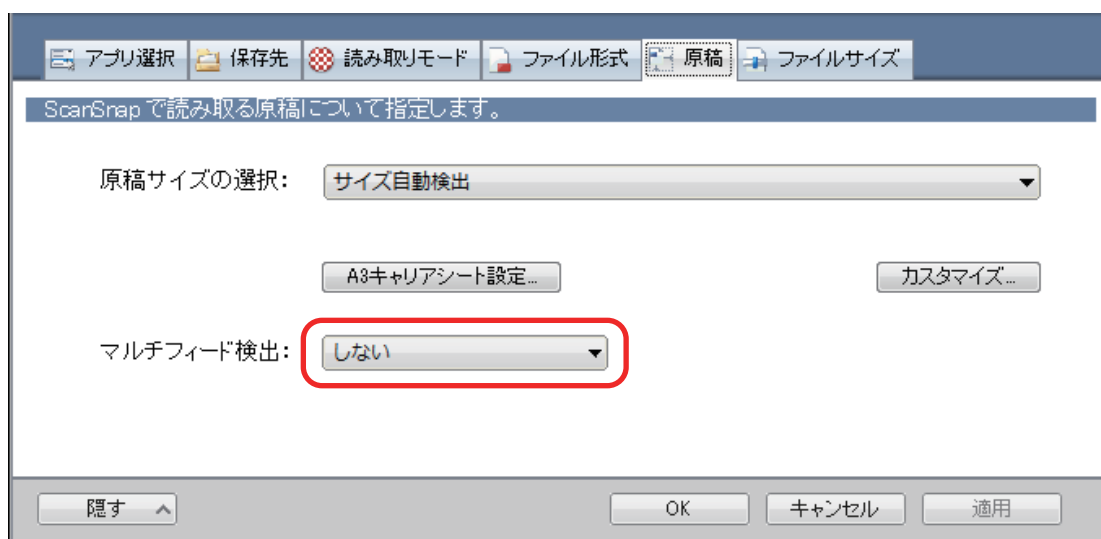
3. 読み取る原稿に応じて、給紙カバー（原稿台）のエクステンションを伸ばしてから、スタッカーを起こします。



4. 画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「Scan ボタンの設定」を選択します。
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
5. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択します。



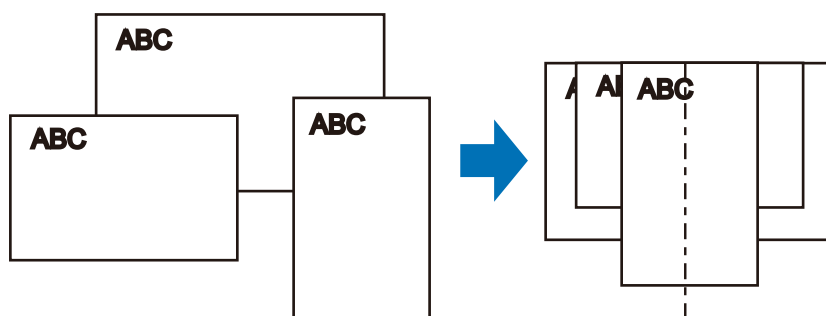
6. 「マルチフィード検出」で「しない」を選択します。



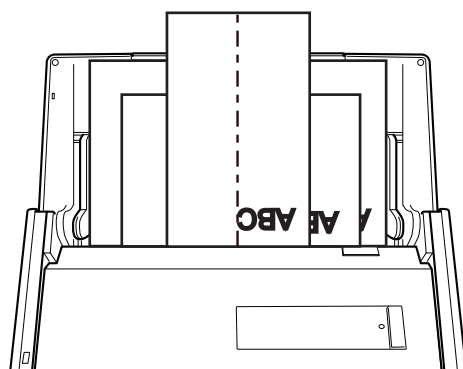
7. [OK] ボタンをクリックし、ScanSnap 設定画面を閉じます。

8. ScanSnap に原稿をセットします。

1. 原稿の先端をそろえます。

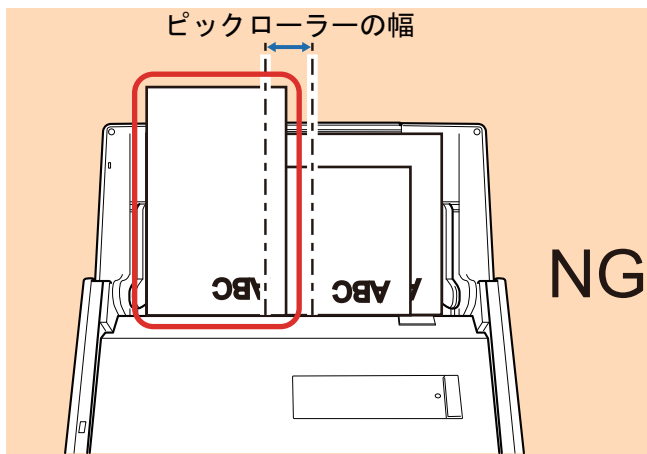


2. 原稿を給紙カバー（原稿台）の中央にセットします。



重要

- すべての原稿がピックアップローラー（中央）の上に重なるようにセットしてください。ピックアップローラーから離れた位置に原稿があると、給紙できません。



- サイドガイドは、読み取る原稿の中で最大幅の原稿に合わせてください。サイドガイドを原稿の幅に合わせないと、原稿づまりが発生することがあります。
- 最大幅以外の原稿は、まっすぐ読み取られるようにセットしてください。
原稿が傾いて読み取られると、以下の現象が発生する場合があります。
 - イメージデータが欠ける
 - イメージデータに斜めの線が入る
 - 原稿サイズと一致しないイメージデータが保存される

原稿がまっすぐ読み取られない場合は、「ScanSnap 設定画面」(45 ページ)の「読み取りモード」タブの「継続読み取りを有効にします」チェックボックスにチェックを付けてから、同じ幅の原稿ごとに分けて読み取ることを推奨します。

9. ScanSnap の [Scan] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

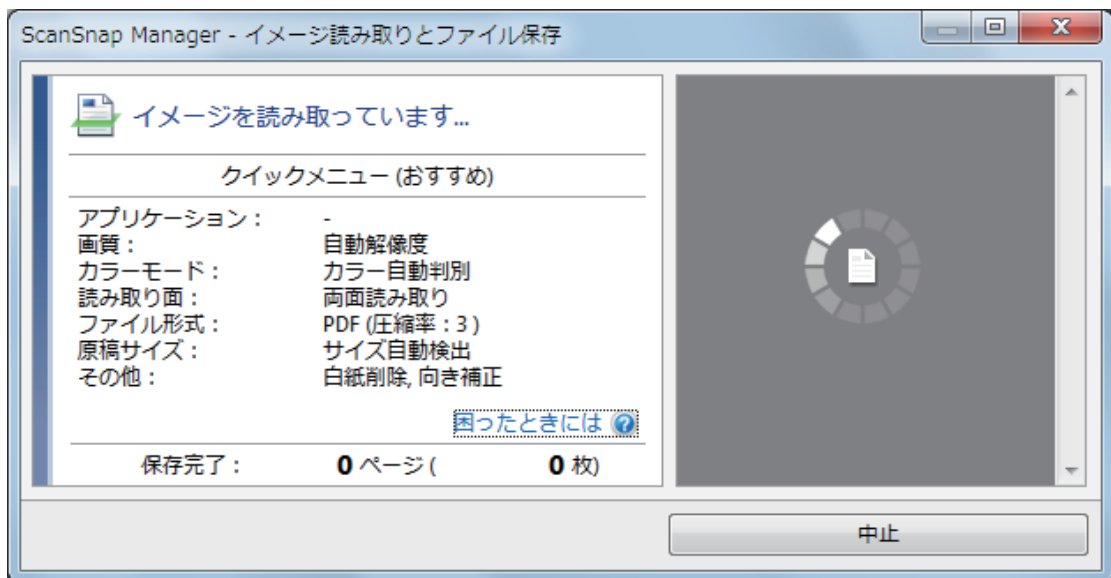
重要

読み取り中は、以下の操作をしないでください。読み取りが中止されます。

- ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差しする
- 給紙カバー（原稿台）を閉じる
- ユーザーを切り替える
- コンピュータをスリープ状態にする

⇒ 原稿の読み取り中は、ScanSnap の [Scan] ボタンが青色に点滅します。

コンピュータには、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。



⇒ 原稿の読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

10. クイックメニューから、連携したいアプリケーションのアイコンをクリックします。



を選択すると、ScanSnap Organizer で、イメージデータをフォルダー別に管理できます。

詳細は、「紙文書をコンピュータでフォルダー別に管理する」(83 ページ)を参照してください。



⇒ 選択したアプリケーションに連携されます。詳細は、活用ガイドを参照してください。

重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。クイックメニューのアイコンを選択して処理を完了するか、クイックメニューを閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

ヒント

- クイックメニューの  をクリックすると、各アプリケーションの説明が表示されます。アプリケーションのアイコンにマウスを位置づけると、表示内容が切り替わります。
- 自動連携できるアプリケーションがアクティブ状態のときに原稿を読み取ると、そのアプリケーションと自動的に連携されます。

詳細は、活用ガイドを参照してください。

お使いになる前に

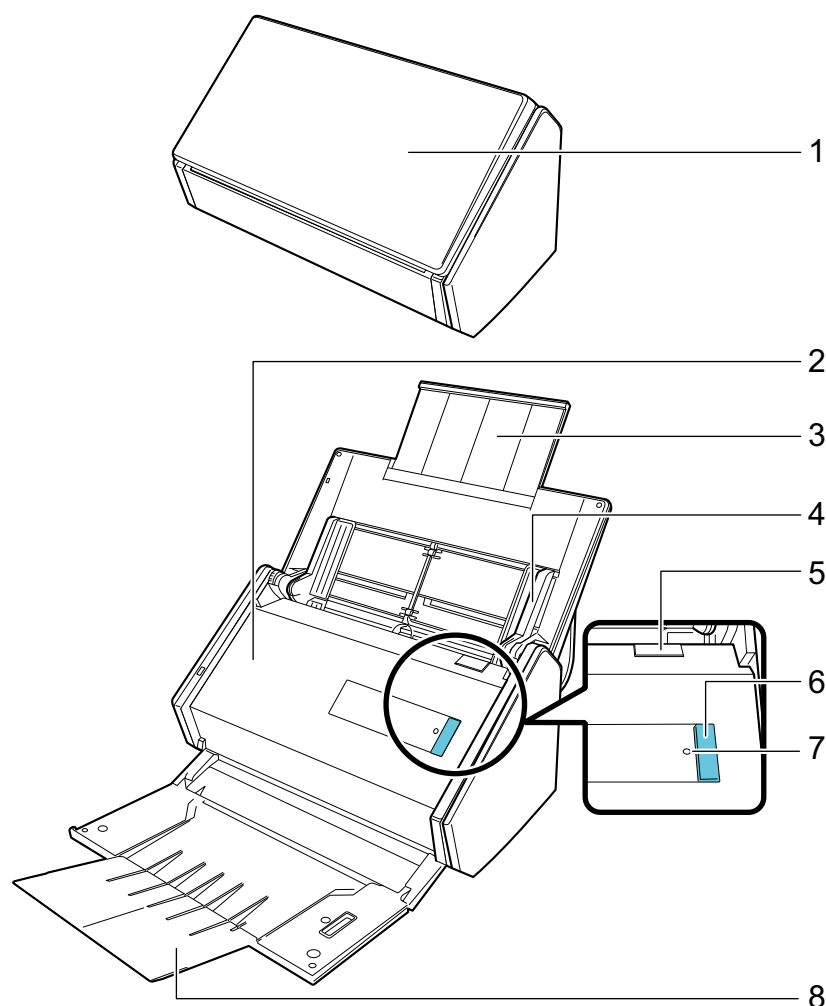
ScanSnap をお使いになる前に知っていただきたいことについて説明します。

- 「各部の名称と働き」 (35 ページ)
- 「動作環境」 (37 ページ)
- 「ScanSnap に関連するソフトウェアの概要」 (39 ページ)
- 「ソフトウェアをインストールするには」 (40 ページ)
- 「ScanSnap Manager のアイコン」 (42 ページ)
- 「右クリックメニュー」 (43 ページ)
- 「ScanSnap 設定画面」 (45 ページ)
- 「電源の ON / OFF」 (46 ページ)
- 「ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する」 (52 ページ)
- 「読み取れる原稿」 (60 ページ)

各部の名称と働き

ScanSnap の各部の名称と働きについて説明します。

前面



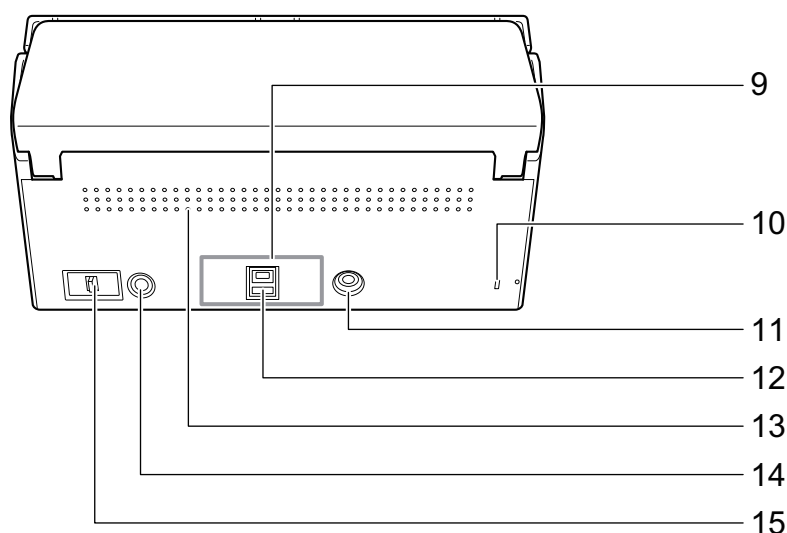
番号	名称	説明
1	給紙カバー（原稿台）(*1)	ScanSnap を使用するときを開けます。 開けると電源が ON になり、原稿を載せる台になります。
2	ADF カバー	原稿ぶまりの処理、ローラーセットの交換、および ScanSnap の内部を清掃するときを開けます。
3	エクステンション	原稿が長い場合、伸ばして使用します。
4	サイドガイド	原稿の幅に合わせて、ズレを防止します。
5	カバーオープンレバー	手前に引くと、ADF カバーが開きます。
6	[Scan] ボタン (*1)	原稿の読み取りを開始します。スタッカーが閉じた状態でも押せます。 ScanSnap の状態を示します。 青色点灯：正常 青色点滅：読み取り中 オレンジ色点滅：エラー

番号	名称	説明
7	Wi-Fi ランプ	ScanSnap と無線アクセスポイントとの接続状態を示します。 青色点灯：正常 青色点滅：準備中 オレンジ色点灯：接続不可 オレンジ色点滅：接続不可（WPS エラー）
8	スタッカー	開けて使用します。 排出された原稿を載せる台になります。

*1：電源自動 OFF 機能によって ScanSnap の電源が自動的に OFF になった場合は、[Scan] ボタンを押す（原稿の読み取りは開始されません）か、給紙カバー（原稿台）を一度閉じてから開けると ON にできます。

詳細は、「[電源の自動 OFF](#)」(51 ページ)を参照してください。

背面



番号	名称	説明
9	シール	ソフトウェアのインストール後に、シールをはがしてください。
10	セキュリティケーブルスロット	市販のセキュリティケーブル（盗難防止用）を接続します。
11	電源コネクタ	電源ケーブルを接続します。
12	USB コネクタ	USB ケーブルを接続します。
13	通気孔	ScanSnap 内部の熱を外部に逃すための開孔部です。
14	WPS ボタン	ScanSnap を WPS 対応の無線アクセスポイントとプッシュボタン方式で接続するときに押します。
15	Wi-Fi スイッチ	ScanSnap を無線 LAN に接続して使用するときに ON にします。

動作環境

ScanSnap は、以下のシステム条件で動作します。

最新情報は、ScanSnap ホームページをご確認ください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>

オペレーティングシステム (*1)	Windows 10 (32bit / 64bit) (*2) Windows 8.1 (32bit / 64bit) (*3) Windows 7 (32bit / 64bit)
CPU	Intel® Core™ i5 2.5GHz 以上
メモリ容量	4GB 以上
ディスプレイ解像度 (*4)	Windows 10 / Windows 8.1 : 1024 × 768 ピクセル以上 Windows 7 : 800 × 600 ピクセル以上
ディスク容量	ScanSnap に添付のソフトウェアをインストールするのに必要な空き容量は、以下のとおりです。(*5) ● ScanSnap Manager : 700MB ● ScanSnap Organizer : 290MB ● CardMinder : 730MB ● ABBYY FineReader for ScanSnap : 710MB ● ScanSnap オンラインアップデート : 50MB ● Scan to Microsoft SharePoint : 40MB ● OCR パック (*6) ● ScanSnap iX500 かんたんガイド : 10MB ● Nuance Power PDF Standard : 700MB
USB ポート	USB3.0 (*7) / USB2.0 / USB1.1

*1 : 日本語版のオペレーティングシステムを使用してください。

*2 : デスクトップモードで動作します。

*3 : デスクトップアプリケーションとして動作します。

*4 : フォント サイズが大きい場合、一部の画面が正常に表示されないことがあります。
この場合は、フォント サイズを小さくして使用してください。

*5 : 読み取った原稿のイメージデータを保存するためには、さらに空き容量が必要です。
イメージデータのファイルサイズの目安は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

*6 : OCR パックをインストールすることで、テキスト認識する言語を追加できます。
OCR パックをインストールするのに必要な空き容量は、以下を参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/downloads/software/ocrpack.html>

*7 : ScanSnap を USB3.0 対応の USB ポートに接続した場合、一部のコンピュータで ScanSnap が認識されないことがあります。

USB3.0 に関する最新の情報は、ScanSnap の「よくあるご質問」(http://faq.pfu.jp/?site_domain=scansnap)を参照してください。

重要

- 上記の動作環境を満たしていないと、ScanSnap が動作しない場合があります。
- キーボードやモニタの USB ポートを使用すると、ScanSnap が動作しない場合があります。
- 市販の USB ハブを使用する場合は、電源 (AC アダプター) 付きのタイプを使用してください。
- 以下の場合は、原稿の読み取り速度が低下します。

- CPU およびメモリ容量が推奨値を満たしていない場合
- USB ポートまたは USB ハブのタイプが USB1.1 の場合
- Windows システムのディスク管理によって、ソフトウェアのインストール後に増加するディスクの使用容量と、インストールに必要なディスク容量が異なる場合があります。
- 原稿を読み取る際には、保存されるファイルサイズの約 3 倍のディスク容量が必要です。
- 以下の機能の使用時に、文字が正しく表示されない場合、Microsoft Office 2007 以降のセットアップディスクから、ユニバーサルフォント（Arial Unicode MS）をインストールしてください。
 - CardMinder
 - モバイルに保存
 - Salesforce Chatter に投稿
 - Dropbox に保存

ヒント

- Windows 7 の場合、以下のソフトウェアをインストールするときに、.NET Framework 4、またはそのインプレース更新版（最大 2GB のディスク容量が必要）がインストールされることがあります。
 - ScanSnap Manager
 - ScanSnap Organizerなお、.NET Framework をインストール後は、Windows Update で更新プログラムを適用してください。
- Windows 10 および Windows 8.1 の場合、以下のソフトウェアをインストールするときに、.NET Framework 3.5 SP1（最大 500MB のディスク容量が必要）が同時にインストールされることがあります。
 - ScanSnap Manager
 - ScanSnap Organizer
 - CardMinder

ScanSnap に関連するソフトウェアの概要

各ソフトウェアの概要や機能について説明します。これらのソフトウェアを使用して、イメージデータの編集、管理、および整理ができます。

ScanSnap Manager

ScanSnap で原稿を読み取るために必要なスキャナドライバです。読み取った原稿のイメージデータを、PDF ファイルまたは JPEG ファイルとしてコンピュータに保存できます。

モバイル機器に PDF ファイルおよび JPEG ファイルを保存する場合は、モバイル機器に ScanSnap Connect Application をインストールする必要があります。

モバイル機器用の ScanSnap Connect Application は、アプリケーションマーケットからダウンロードできます。

ScanSnap Organizer

イメージデータ（PDF ファイルおよび JPEG ファイル）を開かずに閲覧したり、目的別にフォルダーを作成してファイルを整理したりできます。

CardMinder

大量の名刺を効率よくデータ化できます。

また、名刺の文字を認識してデータベースを作成するため、名刺データの管理や検索が簡単にできます。データベースのデータは、印刷したり、様々なアプリケーションに連携したりできます。

ABBYY FineReader for ScanSnap

イメージデータをテキスト認識（Optical Character Recognition：光学式文字認識）して、編集可能な Word 文書、Excel 文書、および PowerPoint 文書に変換できます。

ScanSnap オンラインアップデート

ソフトウェアの最新のアップデートプログラムおよび利用可能なソフトウェアが公開されているかどうかを、サーバに接続して確認します。該当するプログラムが公開されている場合は、自動で更新したり、ダウンロードしてインストールしたりできます。

Scan to Microsoft SharePoint

ScanSnap を使用して、簡単な操作で SharePoint にファイルを保存できます。

Evernote for Windows

ScanSnap を使用して、簡単な操作で Evernote にファイルを保存できます。

Dropbox for Windows

ScanSnap を使用して、簡単な操作で Dropbox フォルダーにファイルを保存できます。

Nuance Power PDF Standard

PDF 形式の電子文書を作成、編集、管理、および活用するためのアプリケーションです。

ソフトウェアをインストールするには

ソフトウェアは、Setup DVD-ROM をコンピュータの DVD-ROM ドライブにセットすると表示される「ScanSnap Setup」画面からインストールします。

重要

- ソフトウェアをインストールする前に、コンピュータに ScanSnap を接続しないでください。ScanSnap がコンピュータに認識されない場合があります。その場合は、ソフトウェアをインストールしてから、再度 ScanSnap をコンピュータに接続してください。
- ScanSnap Manager および ScanSnap Organizer 以外のソフトウェアをインストールするには、インターネットに接続できる環境が必要です。
- 以下のホームページからソフトウェアのインストーラをダウンロードして、インストールすることもできます。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/downloads/>



「ScanSnap Setup」画面の各ボタンの機能は、以下のとおりです。

ボタン名	機能
お読みください	「Readme」画面が表示されます。ソフトウェアの Readme を参照できます。
インストール	「Install Products」画面が表示されます。ソフトウェアのインストールを開始できます。
取扱説明書	「Manuals」画面が表示されます。安全上のご注意、はじめにお読みください、セットアップガイド、かんたんガイド（本書）、およびソフトウェアのマニュアルを参照できます。

ボタン名	機能
DVD の内容を見る	Setup DVD-ROM に格納されているファイルが、エクスプローラで表示されます。
サポート	お問い合わせ窓口の情報が表示されます。
ユーザー登録	ScanSnap の「ユーザー登録」のホームページ (http://scansnap.fujitsu.com/jp/user-registration/) が表示されます。

ScanSnap Manager のアイコン

ScanSnap Manager のアイコンは、ScanSnap Manager が起動している場合に、画面右下の通知領域に表示されます。

ScanSnap Manager のアイコンは、ScanSnap Manager と ScanSnap が正常に通信しているかどうかを示しています。通信状態によって表示されるアイコンは、以下のとおりです。

本書では、コンピュータと ScanSnap を USB ケーブルで接続している場合を例にして説明します。

通信状態	ScanSnap Manager のアイコン
通信している	コンピュータと ScanSnap を USB ケーブルで接続している場合 
	コンピュータと ScanSnap を無線 LAN で接続している場合 
通信していない	 モバイル機器と ScanSnap を無線 LAN で接続している場合 

ヒント

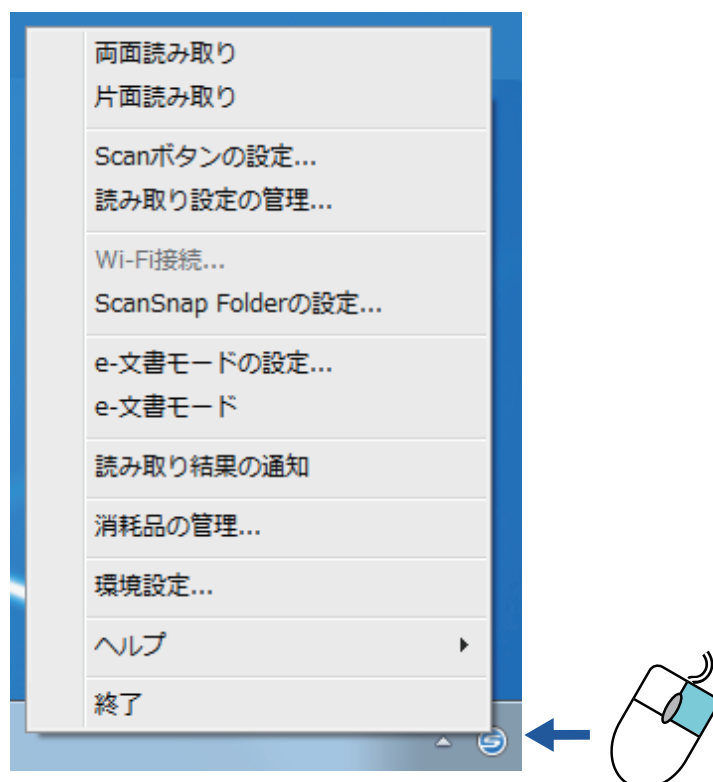
ScanSnap の電源を ON にすると、ScanSnap Manager と ScanSnap が通信を開始します。ScanSnap の電源を ON にする方法については、「[電源を ON にする](#)」(47 ページ)を参照してください。

ScanSnap Manager のアイコンからは、原稿の読み取りや ScanSnap Manager の設定に関するメニューを表示できます。

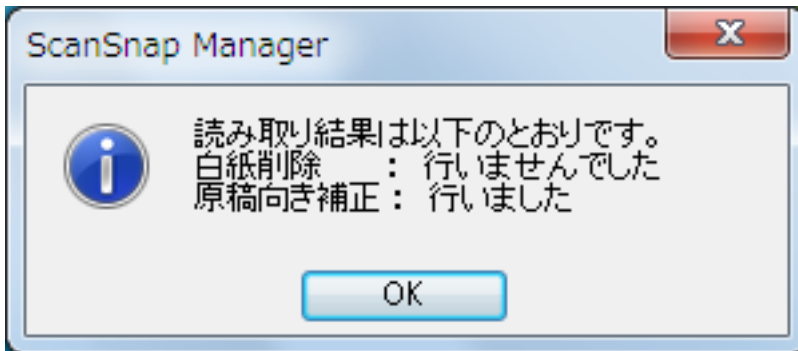
- 右クリックした場合
「[右クリックメニュー](#)」(43 ページ)が表示されます。
- 左クリックした場合
左クリックメニューが表示されます。
詳細は、活用ガイドを参照してください。

右クリックメニュー

画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックすると表示されるメニューです。



項目名	機能
両面読み取り	ScanSnap にセットした原稿の両面が読み取られます。読み取り条件は、「Scan ボタンの設定」に従います。
片面読み取り	ScanSnap にセットした原稿の片面が読み取られます。読み取り条件は、「Scan ボタンの設定」に従います。
Scan ボタンの設定	「ScanSnap 設定画面」(45 ページ)が表示されます。原稿を読み取る時の、読み取り条件を設定できます。
読み取り設定の管理	「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面が表示されます。 ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は選択できません。 詳細は、活用ガイドを参照してください。
Wi-Fi 接続	「ScanSnap Manager - Wi-Fi 接続」画面が表示されます。 ScanSnap とコンピュータを無線 LAN で接続できます。ScanSnap とコンピュータが USB ケーブルで接続されている場合は選択できません。 詳細は、「ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する」(52 ページ)を参照してください。
ScanSnap Folder の設定	ScanSnap 設定画面が表示されます。ScanSnap Folder を使用して原稿を読み取る時の、読み取り条件を設定できます。 詳細は、活用ガイドを参照してください。
e-文書モードの設定	e-文書モードの ScanSnap 設定画面が表示されます。 e-文書モードで原稿を読み取る時の、読み取り条件を設定できます。 詳細は、「e-文書法に対応した読み取り条件で原稿を読み取る」(97 ページ)を参照してください。

項目名	機能
e-文書モード	通常の読み取りと、e-文書モードでの読み取りを切り替えられます。
読み取り結果の通知	原稿を読み取ったあとに、原稿の向きが回転されたかどうかの通知画面が表示されます。 
消耗品の管理	「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面が表示されます。 消耗品を交換したときに、消耗品のカウンターをリセットできます。
環境設定	「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。
ヘルプ	以下のメニューが表示されます。 ● ヘルプの表示 ScanSnap Manager のヘルプが表示されます。 ● 困ったときには ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」が表示されます。 ● ScanSnap サポートホームページ サポート＆サービスのホームページ (http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/) が表示されます。 ● ScanSnap Manager について 「ScanSnap Manager - バージョン情報」画面が表示されます。 ● ScanSnap 情報 「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面が表示されます。ScanSnap とコンピュータが接続されている場合に表示されます。 ● オンラインアップデート ScanSnap オンラインアップデートが起動されます。 詳細は、「ソフトウェアのアップデート」(143 ページ)を参照してください。
接続状態にならない場合	ScanSnap Manager と ScanSnap が正常に通信していない場合に表示されます。
終了	ScanSnap Manager が終了されます。

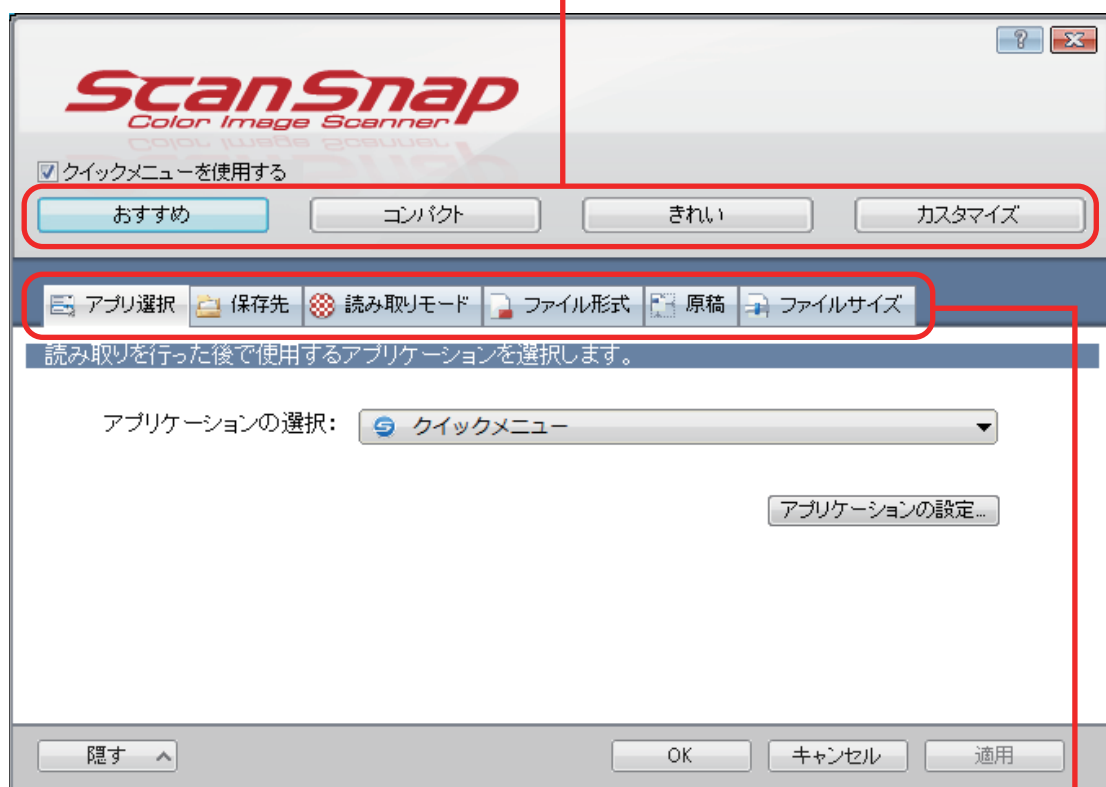
ScanSnap 設定画面

画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「[右クリックメニュー](#)」(43 ページ)から「Scan ボタンの設定」を選択すると、以下の ScanSnap 設定画面が表示されます。

ScanSnap 設定画面では、「クイックメニューを使用する」チェックボックスでクイックメニューを使用するかどうかを切り替えたり、読み取り設定ボタンや詳細設定タブで、目的に合わせた読み取り条件を設定したりできます。

詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

読み取り設定ボタン



詳細設定タブ

電源の ON / OFF

ScanSnap の電源の ON および OFF について説明します。

- 「電源を ON にする」 (47 ページ)
- 「電源を OFF にする」 (49 ページ)
- 「スリープ状態」 (50 ページ)
- 「電源の自動 OFF」 (51 ページ)

電源を ON にする

1. コンピュータの電源を ON にします。

ヒント

ScanSnap とモバイル機器を無線 LAN で接続して原稿を読み取る場合は、コンピュータの電源を ON にする必要はありません。

⇒ コンピュータが起動され、画面右下の通知領域に ScanSnap Manager のアイコン  が表示されます。



ヒント

- 通知領域に ScanSnap Manager のアイコン  が表示されない場合は、ScanSnap Manager を起動してください。ScanSnap Manager の起動方法は、以下のとおりです。

- Windows 10 の場合

「スタート」メニュー→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択します。

- Windows 8.1 の場合

スタート画面左下にある  をクリックし、すべてのアプリ画面で「ScanSnap Manager」の「ScanSnap Manager」を選択します。

- Windows 7 の場合

「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択します。

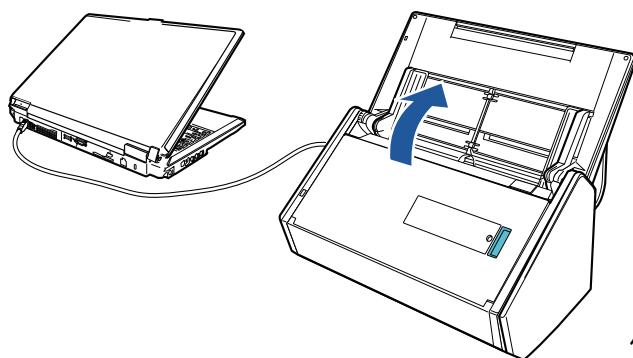
- コンピュータにログオンするときに、自動で ScanSnap Manager が起動されない場合は、以下の手順で設定を変更してください。

1. 通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「環境設定」を選択します。

⇒ 「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。

2. 「自動起動」リストの「コンピュータへのログオン時に ScanSnap Manager を起動します」チェックボックスにチェックを付けます。

2. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けて、電源を ON にします。



例：USB ケーブル接続時

⇒ [Scan] ボタンが青色で点滅します。原稿の読み取りが可能になると点灯に切り替わります。

また、通知領域にある ScanSnap Manager のアイコンが、 から  に切り替わります。

重要

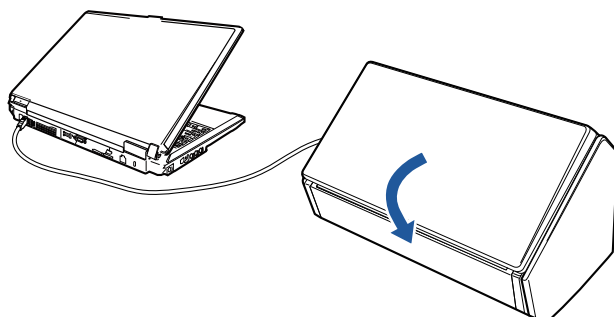
使用しているコンピュータによっては、コンピュータの起動処理中に、ScanSnap の初期化動作が数回行われる場合があります。

ヒント

- コンピュータの性能、環境、および多数のソフトウェアが動作しているときなどのコンピュータへの負荷によって、通知領域にある ScanSnap Manager のアイコンが  に切り替わるまでに時間がかかる場合があります。
 - ScanSnap の電源が ON になると、ScanSnap の通信状態が通知されます。
ScanSnap の通信状態の通知が不要な場合は、以下の手順で設定を変更してください。
1. 通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「環境設定」を選択します。
⇒ 「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。
 2. 「表示」リストの「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを外します。

電源を OFF にする

1. 給紙カバー（原稿台）を閉じます。



例：USB ケーブル接続時

⇒ ScanSnap の電源が OFF になり、通知領域にある ScanSnap Manager のアイコンが、

から  に切り替わります。

重要

- 給紙カバー（原稿台）を閉じる前に、エクステンションを収納してください。
- ScanSnap を移動する場合は、電源を OFF にしてからケーブル類をすべて抜いてください。
ScanSnap を使用中に、底面の温度が高くなる場合がありますが、装置動作や人体への影響はありません。ScanSnap を持ち運ぶ場合は、落とさないように注意してください。

ヒント

- Wi-Fi スイッチが OFF の場合は、ScanSnap とコンピュータの電源が連動します。コンピュータに接続したままにしておけば、ScanSnap の電源の ON / OFF を意識する必要はありません。
- 使用しているコンピュータによっては、コンピュータの電源を OFF にしてから、ScanSnap の Scan ボタンが消灯するまでに、2 ～ 3 分かかる場合があります。
- ScanSnap の電源が OFF になると、ScanSnap の通信状態が通知されます。
ScanSnap の通信状態の通知が不要な場合は、以下の手順で設定を変更してください。

1. 通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「環境設定」を選択します。

⇒ 「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。

2. 「表示」リストの「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを外します。

スリープ状態

ScanSnap の電源を ON にしたまま、ScanSnap を使用せずに 14 分が経過すると、スリープ状態（節電状態）になります。

電源の自動 OFF

ScanSnap の電源を ON にしたまま、ScanSnap を使用せずに設定した時間（デフォルトは「4 時間後」）が経過すると、自動的に電源が OFF になります。

以下のどちらかの操作で、ScanSnap の電源を ON にできます。

- ScanSnap の [Scan] ボタンを押す（原稿の読み取りは開始されません）
- 給紙カバー（原稿台）を一度閉じてから開ける

ヒント

- 以下の操作をすると、電源が OFF になるまでの時間がリセットされるため、継続して ScanSnap を使用できます。
 - ScanSnap に原稿をセットする
 - ScanSnap の [Scan] ボタンを押す
 - 給紙カバー（原稿台）を一度閉じてから開ける
- ScanSnap の電源が自動的に OFF になるまでの時間を変更したり、電源が自動的に OFF にならない設定に変更したりできます。以下の手順で設定してください。
 1. 通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「環境設定」を選択します。
⇒ 「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。
 2. 「電源」リストの「電源設定」で、接続方法に合わせて設定を変更します。
- ScanSnap の電源が自動的に OFF になるときは、5 分前に通知が表示されます。

ScanSnap を無線 LAN で接続して使用する

コンピュータまたはモバイル機器と ScanSnap を無線 LAN で接続して、原稿を読み取れます。
ScanSnap を無線 LAN で接続する方法について説明します。

- 「事前準備」(53 ページ)
- 「ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする」(54 ページ)
- 「ScanSnap とコンピュータを接続する」(55 ページ)
- 「ScanSnap とモバイル機器を接続する」(57 ページ)
- 「ScanSnap の WPS ボタンを使って無線アクセスポイントと再接続する」(58 ページ)

事前準備

ScanSnap を無線 LAN で接続して使用するには、事前に以下を準備してください。

- 無線 LAN が使用できる環境

ScanSnap を無線アクセスポイントに接続するときに、SSID（ネットワーク名）やセキュリティキー（パスワード）などの情報が必要になる場合があります。

詳細は、無線アクセスポイントのマニュアルを参照してください。

重要

ScanSnap の周囲 100mm 以内および無線アクセスポイントの周囲に、以下を置かないでください。

- 電波を遮るような障害物（壁や金属製の板など）
- 電波の干渉が発生するような機器（電子レンジやコードレス電話など）や無線機器

- ScanSnap Connect Application

ScanSnap とモバイル機器を接続する場合は、接続するモバイル機器に ScanSnap Connect Application をインストールする必要があります。

各モバイル機器用の ScanSnap Connect Application は、以下のアプリケーションマーケットからダウンロードしてください。

- App Store
- Google Play
- Amazon Appstore

ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする

ScanSnap 無線設定ツールは、ScanSnap を無線 LAN で接続して使用するための無線設定をウィザード形式で行うアプリケーションです。ScanSnap 無線設定ツールで、以下の無線 LAN 接続の設定や接続確認ができます。

- ScanSnap と無線アクセスポイントの接続設定
- ScanSnap に無線 LAN で接続するコンピュータの登録
- ScanSnap の IP アドレス、名称、およびパスワードの設定
- ScanSnap とモバイル機器の接続確認

以下の方法で ScanSnap 無線設定ツールを起動して、設定をしてください。

1. ScanSnap 無線設定ツールを起動します。

- Windows 10 の場合

「スタート」メニュー→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap 無線設定ツール」を選択します。

- Windows 8.1 の場合

スタート画面左下にあるをクリックし、すべてのアプリ画面で「ScanSnap Manager」の「ScanSnap 無線設定ツール」を選択します。

- Windows 7 の場合

「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap 無線設定ツール」を選択します。

⇒ ScanSnap 無線設定ツールが起動されます。

2. メインメニューの「無線設定ウィザード」ボタンをクリックします。

⇒ 無線設定ウィザードが表示されます。

3. 無線設定ウィザードの指示に従って、無線設定をします。

ヒント

- ScanSnap 無線設定ツールの詳細および操作については、ScanSnap 無線設定ツールのヘルプを参照してください。
- ScanSnap 無線設定ツールは、ScanSnap のソフトウェアをインストールするときにも起動します。

ScanSnap とコンピュータを接続する

ScanSnap 無線設定ツールのウィザードを使えば、コンピュータと ScanSnap を接続するための準備が完了します。

詳細は、「[ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする](#)」(54 ページ)を参照してください。

ここでは、すでに ScanSnap 無線設定ツールのウィザードで無線設定が完了している場合の、ScanSnap とコンピュータの接続方法について説明します。

1. ScanSnap とコンピュータを接続している USB ケーブルを外します。

重要

ScanSnap Manager のアイコンが  の場合は、モバイル機器の ScanSnap Connect Application を終了してください。

⇒ ScanSnap とコンピュータが自動的に無線 LAN に接続され、ScanSnap Manager のアイコンが  に切り替わります。

アイコンが切り替わらない場合は、手順 2. に進んでください。

ヒント

- 「前回接続した ScanSnap と自動的に Wi-Fi 接続する」チェックボックスにチェックが付いている場合で、前回接続した ScanSnap が接続可能なときは、自動的に接続されます。
- コンピュータから接続できる ScanSnap の台数は、1 台だけです。
- ScanSnap と接続できるコンピュータの台数は、1 台だけです。
- 以前に無線 LAN で接続した ScanSnap とコンピュータを自動接続するときに、接続する ScanSnap のパスワードが変更されていた場合は、通知が表示されます。

2. 画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「Wi-Fi 接続」を選択します。

⇒ 「ScanSnap Manager - Wi-Fi 接続」画面が表示されます。

3. 接続先一覧から、接続する ScanSnap を選択して、[接続] ボタンをクリックします。

重要

- 「ScanSnap Manager - 接続先パスワード入力」画面が表示された場合は、接続するためのパスワードを入力して接続してください。
デフォルトのパスワードは、ScanSnap のシリアル番号の下 4 桁です。
パスワードは、ScanSnap 無線設定ツールで変更できます。詳細は、ScanSnap 無線設定ツールのヘルプを参照してください。
- 接続する ScanSnap が接続先一覧に表示されない場合の対処方法は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

- ⇒ ScanSnap とコンピュータが無線 LAN で接続され、ScanSnap Manager のアイコンが  に切り替わります。

ヒント

ScanSnap とコンピュータが無線 LAN で接続された場合は、通知が表示されます。

ScanSnap とモバイル機器を接続する

ScanSnap 無線設定ツールのウィザードを使えば、ScanSnap とモバイル機器の接続確認までが完了します。

詳細は、「[ScanSnap 無線設定ツールを使って無線 LAN 接続の設定をする](#)」(54 ページ)を参照してください。

ここでは、すでに ScanSnap 無線設定ツールのウィザードで無線設定が完了している場合の、ScanSnap とモバイル機器の接続方法について説明します。

1. 使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application を起動します。

⇒ 同一ネットワーク内の接続可能な ScanSnap に、自動的に接続されます。

ヒント

- 接続可能な ScanSnap が複数台検出された場合、および ScanSnap と自動的に接続しない設定の場合は、「接続先一覧」画面の「ScanSnap」から接続したい ScanSnap 名をタップします。詳細は、使用しているモバイル機器のかんたんガイド（モバイル接続編）を参照してください。
- 以下の場合は、通知が表示されます。
 - ScanSnap とモバイル機器を無線 LAN で接続し、ScanSnap Manager との通信を切断した場合
 - ScanSnap とモバイル機器を無線 LAN で接続している状態で、ScanSnap と接続したコンピュータにログオンした場合

ScanSnap の WPS ボタンを使って無線アクセスポイントと再接続する

Wi-Fi ランプがオレンジ色に点灯または点滅しているときは、WPS に対応している無線アクセスポイントと ScanSnap を再接続します。再接続は、ScanSnap の WPS ボタンを押すだけで簡単に接続できます。

重要

WPS ボタンを使って接続する前に、以下の操作をしてください。

- ScanSnap とコンピュータを USB ケーブルで接続している状態で、ScanSnap 無線設定ツールを起動している場合は、ScanSnap 無線設定ツールを終了する
- ScanSnap Manager またはモバイル機器から読み取りを行っている場合は、読み取り動作を終了する

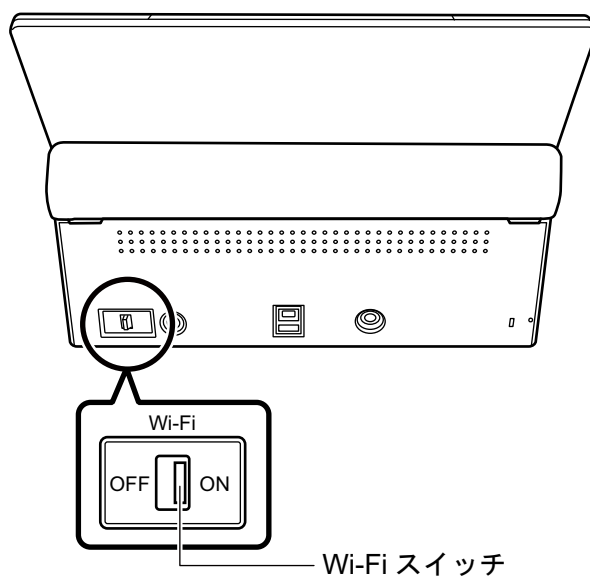
ヒント

無線アクセスポイントのボタン名および操作方法は、使用している無線アクセスポイントによって異なる場合があります。詳細は、使用している無線アクセスポイントのマニュアルを参照してください。

1. ScanSnap の電源を ON にします。

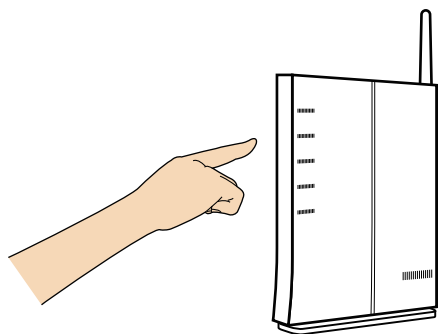
詳細は、「電源を ON にする」(47 ページ)を参照してください。

2. ScanSnap の背面にある Wi-Fi スイッチを ON にします。

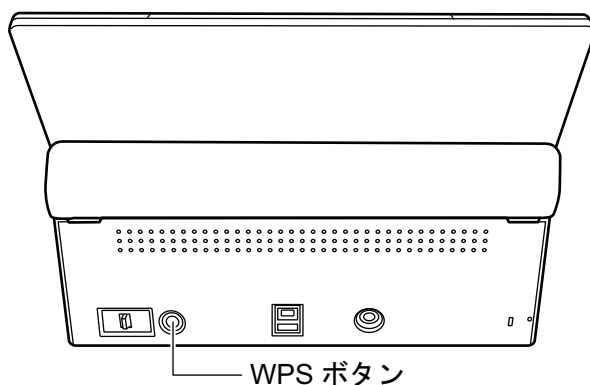


⇒ Wi-Fi ランプが青色点滅したあと、青色またはオレンジ色で点灯します。

3. 無線アクセスポイントの WPS ボタンを押します。



- 4.** 無線アクセスポイントの WPS ボタンを押してから、2 分以内に ScanSnap の背面にある WPS ボタンを長押しします（3 秒以上）。



⇒ ScanSnap が無線アクセスポイントと接続され、Wi-Fi ランプが青色点灯します。
接続できなかった場合は、オレンジ色点灯またはオレンジ色点滅します。

重要

無線アクセスポイントと接続できない場合は、ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」を参照してください。

ヒント

Wi-Fi ランプの点灯状態については、「各部の名称と働き」(35 ページ)を参照してください。

読み取れる原稿

ScanSnap に直接セットして読み取れる原稿の条件と、A3 キャリアシートを使用する場合の原稿の条件について説明します。

- 「ScanSnap に直接セットできる原稿」(61 ページ)
- 「A3 キャリアシートを使用する原稿」(63 ページ)

ScanSnap に直接セットできる原稿

ScanSnap に直接セットして読み取れる原稿の条件は、以下のとおりです。

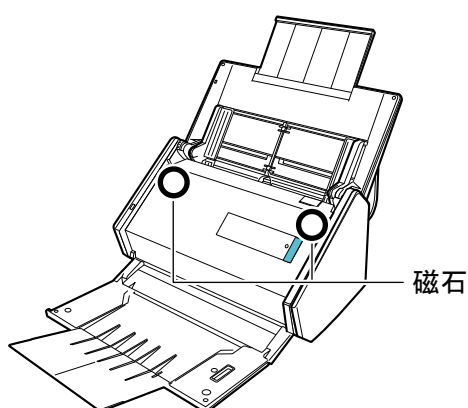
原稿の種類	オフィス用紙、はがき、名刺 ISO7810 ID-1 タイプに準拠したプラスチックカード (54 × 86mm)
原稿の紙厚	40 ～ 209g/m ² (34.4 ～ 180kg/連) 長尺原稿 52 ～ 127g/m ² (45 ～ 110kg/連) A8 サイズ (52 × 72mm) 以下 127 ～ 209g/m ² (110 ～ 180kg/連) プラスチックカード 0.76mm 以下 (エンボス有カード可)
原稿のサイズ	幅 50.8 ～ 216mm (2 ～ 8.5 インチ) 長さ 50.8 ～ 360mm (2 ～ 14.17 インチ) 長尺原稿 (*1) の場合、863mm (34 インチ) まで

*1: ScanSnap の [Scan] ボタンを 3 秒以上押すと、読み取りが開始されます。



注意

磁気カードや IC カードを読み取る場合は、黒い磁気部分を ADF カバーの磁石部分に密着させないでください。データが失われるおそれがあります。



重要

- 以下のような原稿は、読み取らないでください。
 - クリップ、ステープラーの針などの ScanSnap 内部を傷付ける金属物が付属しているもの
金属物を外してから読み取ってください。
 - インクが乾いていないもの
十分乾かしてから読み取ってください。
 - 幅 216mm、長さ 863mm より大きいもの
 - 布地、金属シート、OHP シートなどの紙以外のもの

- 写真付きはがきを読み取ると、写真面を傷付ける場合があります。写真付きはがきは、お客様の責任で読み取ってください。
- プラスチックカードを読み取る場合は、「ScanSnap 設定画面」(45 ページ)の「原稿」タブの「マルチフィード検出」で、「しない」または「長さで検出」を選択してください。
- プラスチックカードを読み取るときは、以下に注意してください。
 - 曲がっているプラスチックカードは、うまく搬送されない場合があります。
 - プラスチックカードの表面が手の脂などの油でよごれている場合は、よごれをふき取ってから読み取ってください。
 - 光沢の強いプラスチックカードを読み取ると、イメージデータの一部の色が明るくなったり、暗くなったりする場合があります。

例： ゴールドのクレジットカード

- エンボス有カードを読み取る場合は、エンボス面を下にして、横向きにセットしてください。
- エンボスに銀や金の印刷がされていない状態で、カード印刷背景とエンボス文字の色が近い場合は、文字が識別されにくいことがあります。

その場合は、以下の操作をすると改善されることがあります。

1. 「ScanSnap 設定画面」(45 ページ)で「読み取りモード」タブの「オプション」ボタンをクリックします。
⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。
2. 「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けます。

A3 キャリアシートを使用する原稿

添付の A3 キャリアシートは、原稿搬送用シートです。

A3 キャリアシートを使用すると、A4 サイズより大きい原稿、または写真や切り抜きなどの原稿を読み取れます。

A3 キャリアシートを使用して読み取る原稿の条件は、以下のとおりです。



注意

- 破損した A3 キャリアシートは使用しないでください。ScanSnap が破損または故障する可能性があります。
- A3 キャリアシートを取り扱うときは、A3 キャリアシートの縁で手を切るなどのけがをしないように注意してください。

原稿の種類	ScanSnap に直接セットして読み取りできない原稿
原稿の紙厚	209g/m ² (180kg/連) まで 2 つ折りにして読み取る場合 104.5g/m ² (90kg/連) まで
原稿のサイズ	A3 キャリアシートサイズ (216 × 297mm) A3 (297 × 420mm) (*1) A4 (210 × 297mm) A5 (148 × 210mm) A6 (105 × 148mm) B4 (257 × 364mm) (*1) B5 (182 × 257mm) B6 (128 × 182mm) はがき (100 × 148mm) 名刺 (90 × 55mm、55 × 90mm) レター (8.5 × 11 インチ (216 × 279.4mm)) 11 × 17 インチ (279.4 × 431.8mm) (*1) 写真 E 版 (83 × 117mm、117 × 83mm) 写真 L 版 (89 × 127mm、127 × 89mm) 写真 LL 版 (127 × 178mm、178 × 127mm) カスタムサイズ 幅 : 25.4 ~ 216mm (1 ~ 8.5 インチ) 長さ : 25.4 ~ 297mm (1 ~ 11.69 インチ)

*1 : 2 つ折りにして読み取ります。

A3 キャリアシートを使用して読み取ることを推奨する原稿

以下に該当する原稿は、A3 キャリアシートを使用して読み取ることを推奨します。

● 鉛筆書きの原稿

原稿に黒い跡が転写される可能性があるため、A3 キャリアシートにセットして読み取ることを推奨します。

A3 キャリアシートにセットせずに直接読み取ると、ローラー類がよごれて原稿送り不良の原因となります。適時ローラー類を清掃してください。

清掃方法は、「[ScanSnap 内部の清掃](#)」(127 ページ)を参照してください。

- ノーカーボン紙

ScanSnap 内部のローラー類を傷付けるような化学物質を含んでいる可能性があるため、A3 キャリアシートにセットして読み取ることを推奨します。

A3 キャリアシートにセットせずに直接読み取る場合は、ScanSnap の性能を維持するために、適時ローラー類を清掃してください。清掃方法は、「[ScanSnap 内部の清掃](#)」(127 ページ)を参照してください。

なお、ノーカーボン紙の種類によっては、オフィス用紙を読み取った場合に比べて、装置寿命が短くなる場合があります。

- 直接 ScanSnap にセットして読み取ると、原稿を傷付けたり、正常に読み取れなかったりする可能性がある原稿

- 幅 50.8mm、長さ 50.8mm より小さいもの
- 40g/m² (34.4kg/連) より薄いもの
- 原稿の紙厚が不均一なもの（封筒や切り貼りされた用紙）
- シワやカールの大きなもの
- 折れ、破れのあるもの
- トレーシング紙
- コーティングが施されているもの
- 写真（印画紙）
- ミシン目加工がされているもの
- 長方形または正方形以外のもの
- 裏カーボン紙、感熱紙
- メモ用紙や付箋が貼り付けられたもの

重要

- A3 キャリアシートの取り扱い

A3 キャリアシートを使用する場合は、以下に注意してください。

- A3 キャリアシートの先端にある白黒のパターン部分をよごしたり、切り取ったりしないでください。A3 キャリアシートを正しく認識できなくなります。
- A3 キャリアシートの上下を逆向きにして、ScanSnap にセットしないでください。原稿づまりが発生して、A3 キャリアシートを破損するおそれがあります。
- A3 キャリアシートを折り曲げたり、無理に引っ張ったりしないでください。
- A3 キャリアシートに、写真やはがきなどの小さいサイズの前稿を複数枚並べて読み取ると、原稿づまりが発生する可能性があります。A3 キャリアシートには、1 枚ずつ原稿をセットして読み取ることを推奨します。
- 原稿づまりが頻繁に発生するときは、PPC 用紙（再生紙）を 50 枚ほど連続して給紙したあとに、A3 キャリアシートを読み取ってください。PPC 用紙（再生紙）は、印刷済みのものでも無地のものでもかまいません。

- A3 キャリアシートの保管

A3 キャリアシートを保管する場合は、以下に注意してください。

- 原稿を、A3 キャリアシートにセットしたまま長期間放置しないでください。原稿の印刷インキが A3 キャリアシートに転写する場合があります。
- A3 キャリアシートを、直射日光の当たる場所や暖房機の近くなどの高温になる場所に長時間放置しないでください。また、高温な場所で A3 キャリアシートを使用しないでください。A3 キャリアシートが変形するおそれがあります。
- A3 キャリアシートは、変形を避けるため、できるだけ水平な場所で、重量のかからない状態で保管してください。

関連ソフトウェアでできること

ScanSnap の関連ソフトウェアの基本的な操作手順、および機能の概要について説明します。

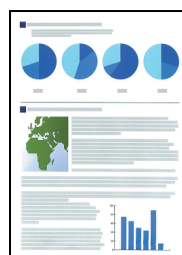
- 「ScanSnap Organizer でできること」(66 ページ)
- 「CardMinder でできること」(72 ページ)

ScanSnap Organizer でできること

ScanSnap Organizer は、ScanSnap で読み取った原稿のイメージデータ（PDF ファイルおよび JPEG ファイル）を一覧表示して、整理および管理するためのアプリケーションです。

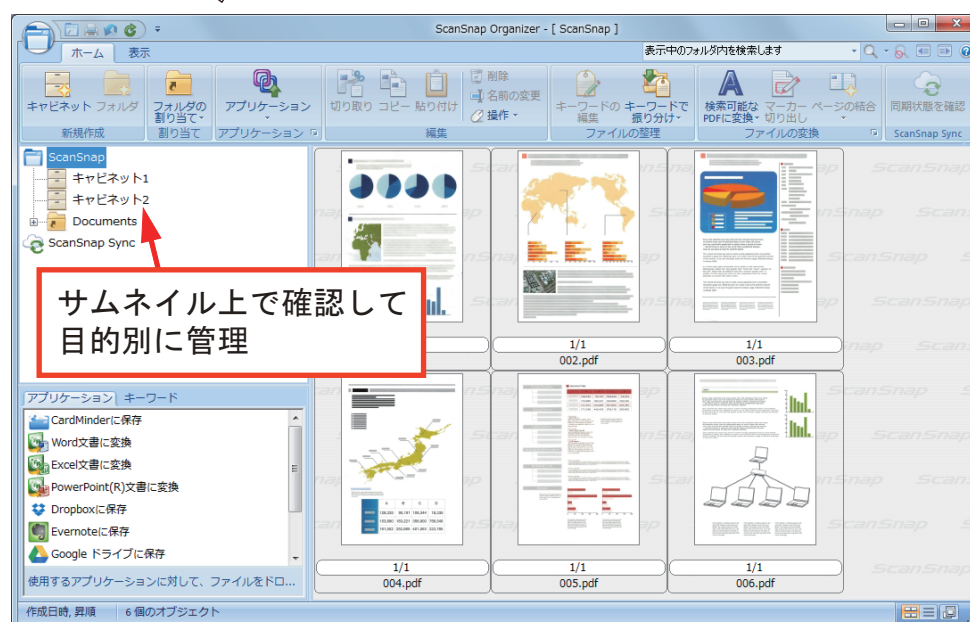
ファイルを開かずに閲覧したり、目的別にフォルダーを作成して、ファイルを整理したりできます。

また、複数ページの PDF ファイルは、サムネイル上で、ページをめくってイメージデータを確認できます。



ScanSnapで原稿を読み取る

メイン画面



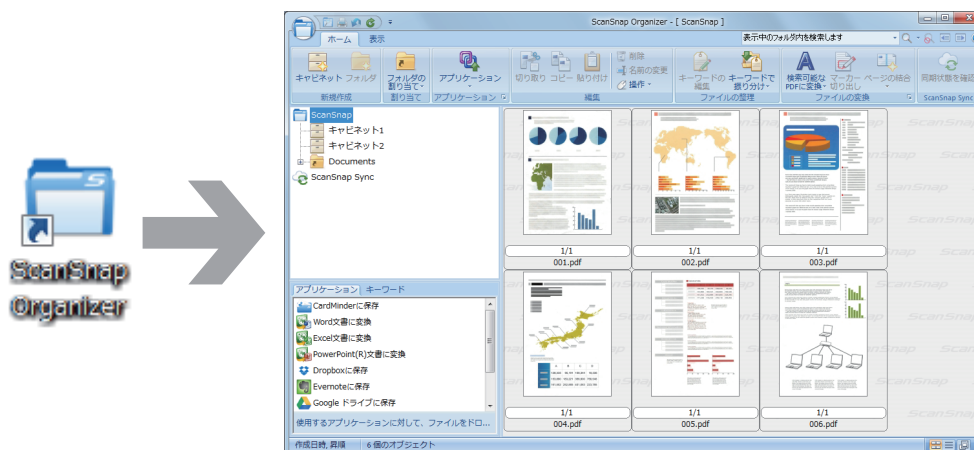
- 「ScanSnap Organizer の基本的な操作手順」(67 ページ)
- 「ファイルを管理する」(69 ページ)
- 「ファイルを活用する」(71 ページ)

ScanSnap Organizer の基本的な操作手順

ScanSnap Organizer の基本的な操作の流れを説明します。

1. ScanSnap Organizer を起動します。

デスクトップにある「ScanSnap Organizer」アイコンをダブルクリックすると、ScanSnap Organizer が起動されます。

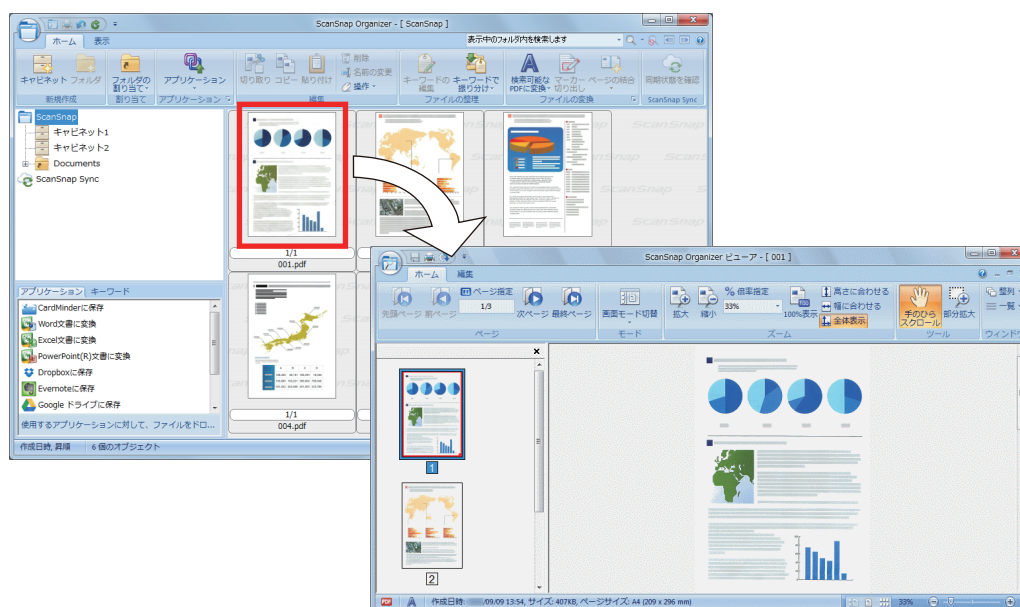


2. ScanSnap で原稿を読み取ります。

⇒ ScanSnap Organizer に、読み取ったイメージデータが一覧表示されます。

3. ScanSnap Organizer ビューアを起動します。

イメージデータをダブルクリックすると、イメージデータを表示および編集できるビューア画面が起動されます。



4. ビューア画面で、読み取ったイメージデータの向きや、不要なページがないかを確認します。

イメージデータの向きが違う場合は、回転させてください。また、不要なページがある場合は削除してください。

そのほか、必要に応じてページの挿入などの編集をしてください。

5. ScanSnap Organizer ビューアを終了します。

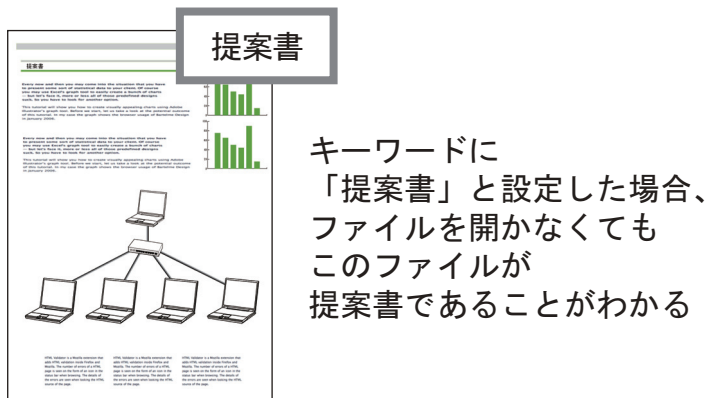
アプリケーションボタンをクリックして表示されるメニューの「アプリケーションの終了」ボタンをクリックして、ScanSnap Organizer ビューアを終了します。

ファイルを管理する

操作手順の詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

ファイルにキーワードを設定する

ファイルを開かなくても内容がわかるように、内容を表現した文字列（キーワード）を、PDF ファイルに設定できます。

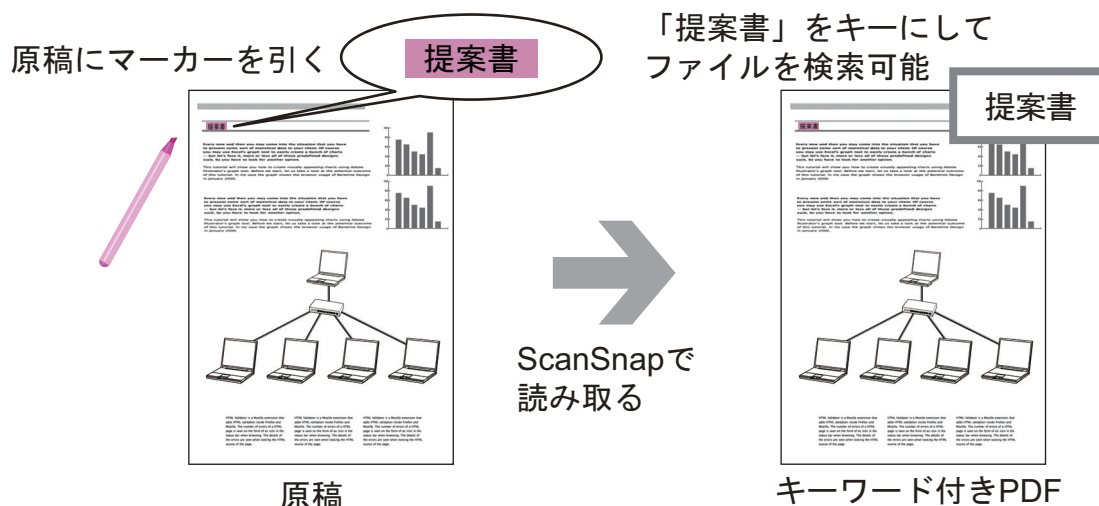


マーカーが引かれている部分の文字列をキーワードとして設定する

キーワード設定機能を使用すると、PDF ファイルにキーワードを設定できます。

キーワードは、PDF ファイルの検索に利用できます。

マーカーを引いた白黒原稿を ScanSnap で読み取ると、マーカー部分の文字列が PDF ファイルのキーワードに設定されます。



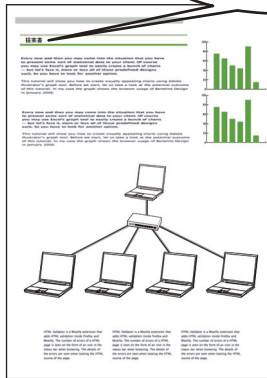
そのほかのキーワード設定方法については、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

ページ内の文字列を認識して埋め込む

ScanSnap で読み取った PDF ファイルに文字認識（OCR 処理）をかけて、文字列をページに埋め込むと、その文字列で PDF ファイルを検索できます。

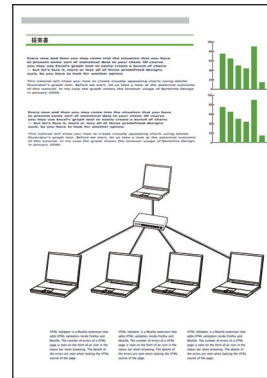
OCR処理をして、
「提案書」を文字情報
として認識させる

提案書



PDFファイル

「提案書」をキーにして
ファイルを検索可能



ファイルを検索する

ScanSnap Organizer で管理しているファイルを検索できます。

検索方法には、Adobe Acrobat 検索と Windows デスクトップサーチがあります。

ファイルを設定した条件に従って自動で振り分ける

キーワードの振り分け機能を使用すると、設定したキーワードをキーにして、PDF ファイルをキャビネットやフォルダーに自動で振り分けられます。



キーワード付きPDF

メイン画面

ファイルを活用する

操作手順の詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

ファイルをほかのアプリケーションと連携する

ファイルをいろいろなアプリケーションで利用できます。

利用できるアプリケーションは、メイン画面左下のアプリケーション一覧に表示されます。

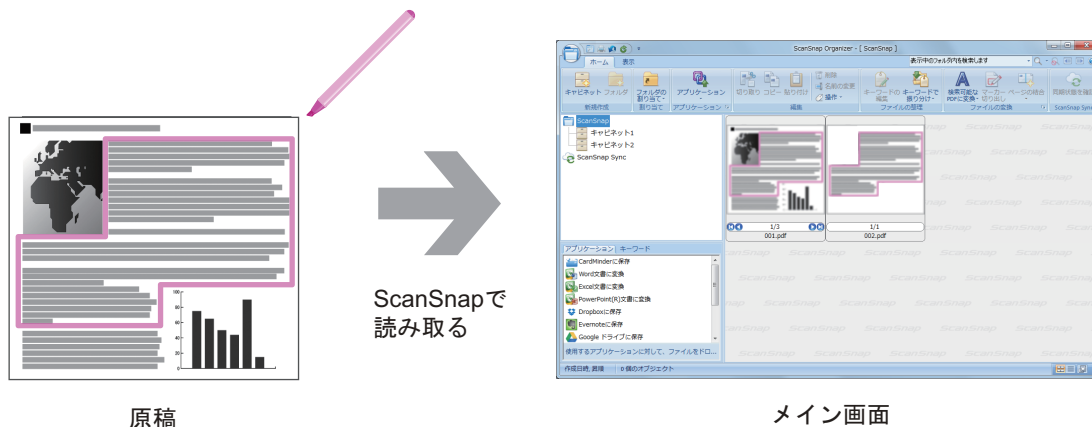
ファイルをメールに添付する

ファイルをメールに添付して送信できます。

大事な記事を切り出す

マーカー切り出し機能を使用すると、大事な記事のスクラップを作成できます。

必要な部分をマーカーで囲んだ白黒原稿を ScanSnap で読み取ると、PDF ファイル内のマーカーで囲まれている範囲を切り出して、PDF ファイルまたは JPEG ファイルを作成します。



モバイル機器とファイルを同期して活用する

ScanSnap Sync 機能を使用すると、クラウドサービスを利用して、ScanSnap でイメージデータ化したファイルをモバイル機器と自動的に同期し、いつでもどこでも簡単に活用できます。

ファイルは、ScanSnap Organizer の「ScanSnap Sync」フォルダーで整理 / 管理します。

まとめて保存したデータ（「JPEG（まとめて保存）」ファイル）を同期する

ScanSnap Sync 機能を使用すると、「JPEG（まとめて保存）」ファイルをモバイル機器と ScanSnap Organizer で同期できます。

「JPEG（まとめて保存）」ファイルは、ScanSnap Connect Application で読み取った原稿のイメージデータを、1 つにまとめたファイルです。

CardMinder でできること

CardMinder は、スキャナで読み取った名刺のイメージデータを表示して、整理および管理するためのアプリケーションです。

大量の名刺を効率よく電子化し、名刺データの検索や名刺から顧客情報のデータベースを効率よく作成できます。OCR（Optical Character Recognition：光学式文字認識）を利用して名刺の文字を認識し、その認識データを PIM（Personal Information Manager：個人情報管理アプリケーション）と共有できます。

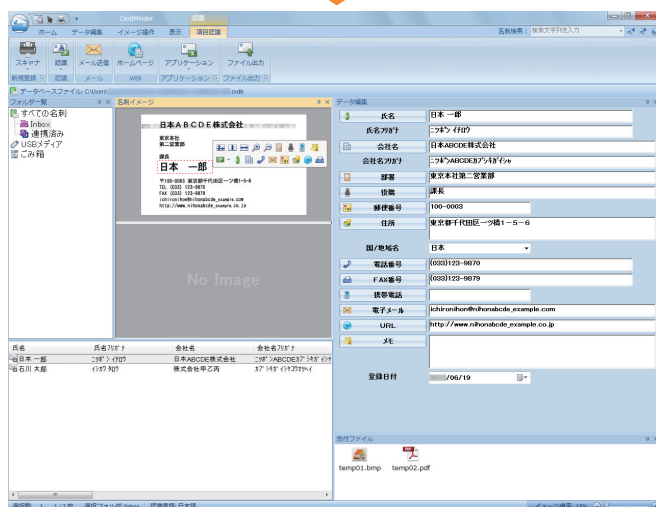
また、ほかのアプリケーションから、素早く名刺データを検索できる「CardMinder Viewer」や、CardMinder がインストールされていないコンピュータでも名刺データを確認できる「CardMinder Mobile Viewer」が用意されています。

名刺



スキャナで読み取る

CardMinder の画面



認識されたデータ

認識されたデータをPIMと共有
(例：Outlook)

- 「名刺ファイリングOCRをお使いのお客様へ」(74 ページ)
- 「CardMinder の基本的な操作手順」(75 ページ)
- 「名刺データをほかのアプリケーションと連携する」(78 ページ)

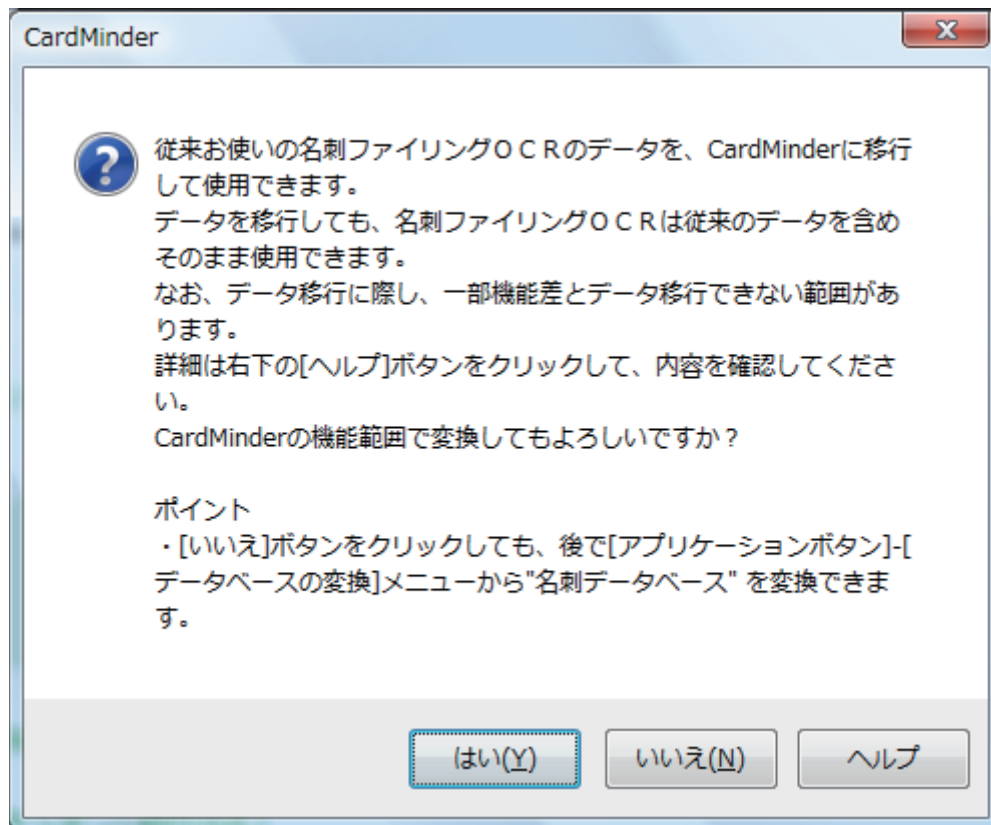
- 「名刺データを簡易検索ツールバーで検索する」(79 ページ)
- 「名刺データを CardMinder Viewer で検索する」(80 ページ)
- 「名刺データにファイルを添付する」(81 ページ)

名刺ファイリングOCRをお使いのお客様へ

CardMinder では、名刺ファイリングOCRの名刺データベースを移行して使用できます。

ここでは、初めて CardMinder を使用する場合を例に説明します。

名刺ファイリングOCRを使用しているコンピュータに CardMinder をインストールした場合、CardMinder を初めて起動したときに、以下の確認メッセージが表示されます。



[はい] ボタンをクリックすると、名刺ファイリングOCRで最後に使用していた名刺データベースが CardMinder データベースに変換され、CardMinder に表示されます。

名刺データベースを移行しない場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。

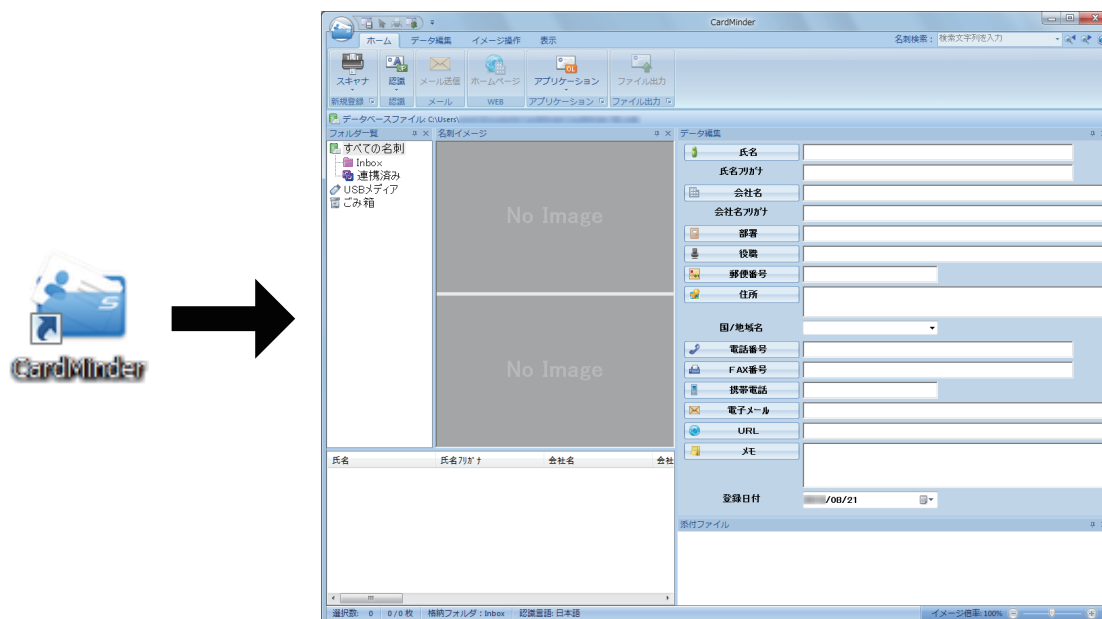
名刺データベース移行の詳細は、CardMinder のヘルプを参照してください。

CardMinder の基本的な操作手順

CardMinder の基本的な操作の流れを説明します。

1. CardMinder を起動します。

デスクトップにある「CardMinder」アイコンをダブルクリックすると、CardMinder が起動されます。



2. 名刺をスキャナで読み取ります。

「ホーム」タブの「スキャナ」ボタンをクリックすると、名刺の読み取りが開始されます。



読み取りが終わると、名刺に印刷されている氏名、会社名、住所などの文字情報が自動的に文字として認識され、データ編集ウィンドウに表示されます。

読み取った名刺のイメージデータが名刺イメージウィンドウに表示されます。

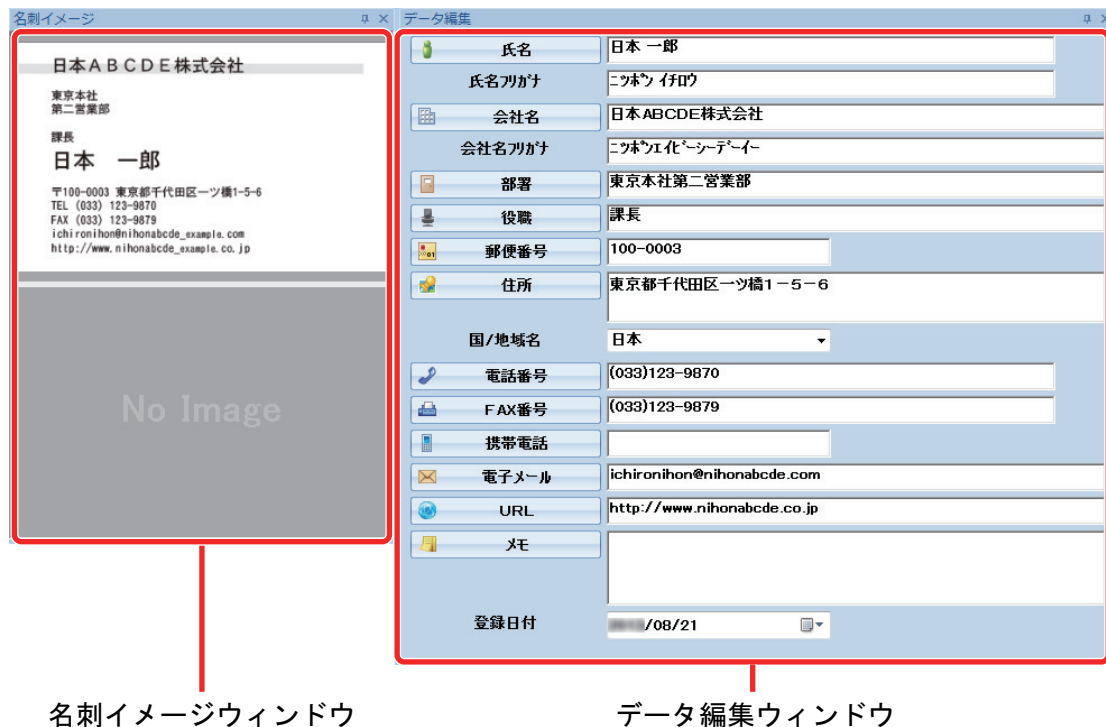
重要

以下の言語で認識する場合は、お使いのコンピュータに ScanSnap Manager がインストールされている必要があります。

- 中国語（簡体字）
- 中国語（繁体字）
- 韓国語

3. 名刺データを確認します。

名刺イメージの表裏が間違っていないかや、名刺イメージ上の文字がデータ編集ウィンドウに正しく入力されているかどうかを確認します。



4. 認識する言語が異なった場合、以下の手順で再認識します。

1. 「ホーム」タブの  をクリックします。
⇒ 認識言語が表示されます。
2. 認識する文字列の言語を選択します。
⇒ [認識] ボタンのアイコンが選択した言語に変わります。
3. [認識] ボタンのアイコンをクリックします。

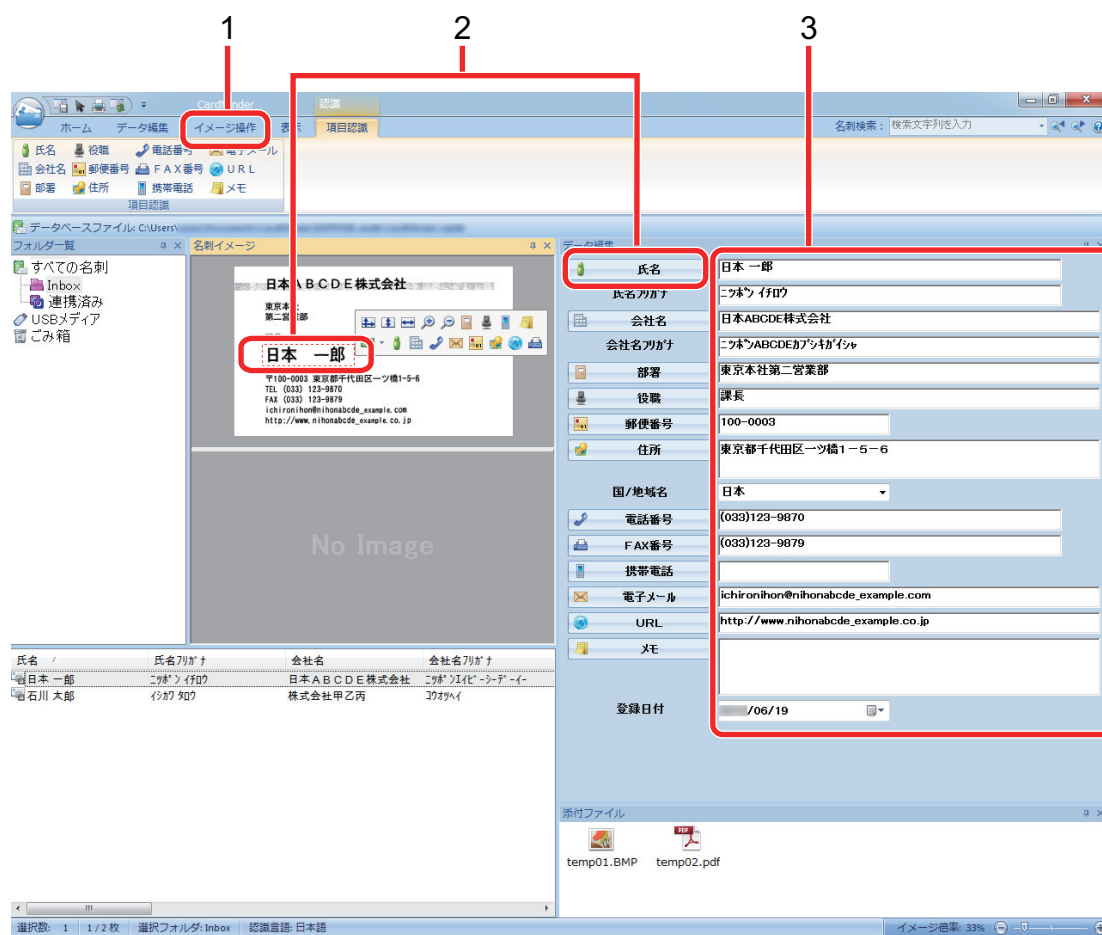
例：英語で認識する場合、 をクリックします。
⇒ 認識処理を実行する確認メッセージが表示されます。

4. [はい] ボタンをクリックします。
⇒ 選択した言語で名刺データの文字列が認識されます。

5. 必要に応じて、名刺データを修正します。

以下のような修正ができます。詳細は、CardMinder のヘルプを参照してください。

- 範囲選択した文字列の再認識
- データ編集ウィンドウでの直接入力
- 名刺イメージの向き修正や表裏面の入れ替え



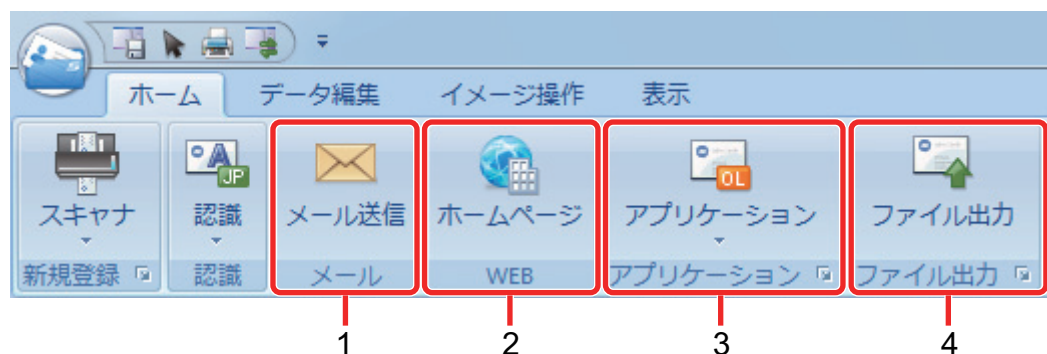
番号	説明
1	「イメージ操作」タブから、名刺イメージの回転や表裏面の入れ替えなどの編集ができます。
2	名刺イメージの文字列を範囲選択して、データ編集ウィンドウで該当する項目のボタンをクリックすると、範囲選択した文字列が再認識できます。
3	データ編集ウィンドウの各入力欄で直接修正できます。

6. CardMinder を終了します。

アプリケーションボタンをクリックして表示されるメニューの [終了] ボタンをクリックして、CardMinder を終了します。

名刺データをほかのアプリケーションと連携する

「ホーム」タブの以下のボタンをクリックすることで、名刺データをいろいろなアプリケーションで利用できます。



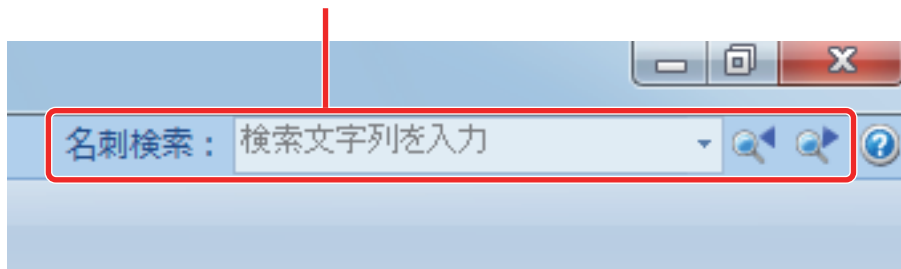
番号	項目	説明
1	メールを送信する	名刺データの「電子メール」のメールアドレスを宛先に設定して、メールソフトを起動します。
2	WEB で検索する	名刺データの「URL」を、Web ブラウザで検索します。
3	ほかのアプリケーションと連携する	Outlook、筆まめ、Salesforce CRM などのアプリケーションと連携して名刺データをほかのアプリケーションで利用できます。
4	名刺データをほかの形式で出力する	名刺データを、vCard、CSV、テキスト、ContactXML 形式で出力できます。

詳細な操作手順は、CardMinder のヘルプを参照してください。

名刺データを簡易検索ツールバーで検索する

名刺データを CardMinder の簡易検索ツールバーで検索する方法を説明します。

名刺検索（簡易検索ツールバー）



簡易検索ツールバーに「氏名」、「氏名フリガナ」、「会社名」、または「会社名フリガナ」の検索文字列を入力して、名刺データを検索します。

検索結果は、メインウィンドウに表示されます。

検索条件に一致した名刺データが複数ある場合、をクリックすると、次の検索条件に一致した名刺データがメインウィンドウに表示されます。

名刺データを CardMinder Viewer で検索する

名刺データを CardMinder Viewer で検索する方法を説明します。

CardMinder を起動していない状態でも、ほかのアプリケーション（Microsoft メモ帳など）上の文字列を選択して、名刺データを検索できます。

1. 検索したい任意の文字列をマウスでドラッグして選択します。

2. キーボードで「Alt+F3」を同時に押します。

⇒ CardMinder Viewer が起動し、氏名、氏名フリガナ、会社名、または会社名フリガナから検索した名刺データが画面に表示されます。

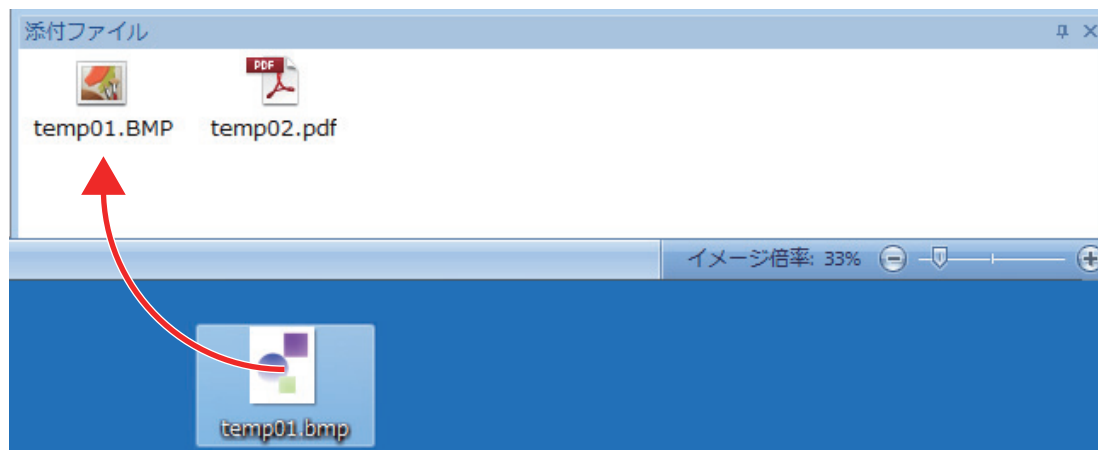
検索条件に一致した名刺データが複数ある場合、 をクリックすると、次の検索条件に一致した名刺データが CardMinder Viewer 画面に表示されます。

ヒント

- 名刺ファイリングOCR をインストールしている場合は、以下のどちらかを対応してください。
 - 名刺ファイリングOCR Viewer が起動している場合は、終了してください。
 - 名刺ファイリングOCR Viewer または CardMinder Viewer で設定されているショートカットキー（「Alt」キー+「F3」キー）を変更してください。
- CardMinder Viewer 画面に表示された名刺データの詳細を CardMinder 画面で表示したい場合は、 をクリックすると、選択している名刺データが CardMinder 画面に表示されます。

名刺データにファイルを添付する

名刺データに関連のあるファイルをドラッグ&ドロップで簡単に添付できます。



便利な使い方

ScanSnap で原稿を読み取ったあとに関連ソフトウェアと連携する方法、およびデフォルトの設定以外で原稿を読み取る方法について説明します。

- 「紙文書をコンピュータでフォルダー別に管理する」(83 ページ)
- 「名刺の情報をコンピュータに保存する」(86 ページ)
- 「A4 サイズより大きい原稿を読み取る」(89 ページ)
- 「写真や切り抜きなどの原稿を読み取る」(93 ページ)
- 「e-文書法に対応した読み取り条件で原稿を読み取る」(97 ページ)

紙文書をコンピュータでフォルダー別に管理する

紙文書を電子化して、ScanSnap Organizer でフォルダー別に管理する方法について説明します。

1. ScanSnap で紙文書を読み取ります。

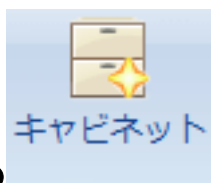
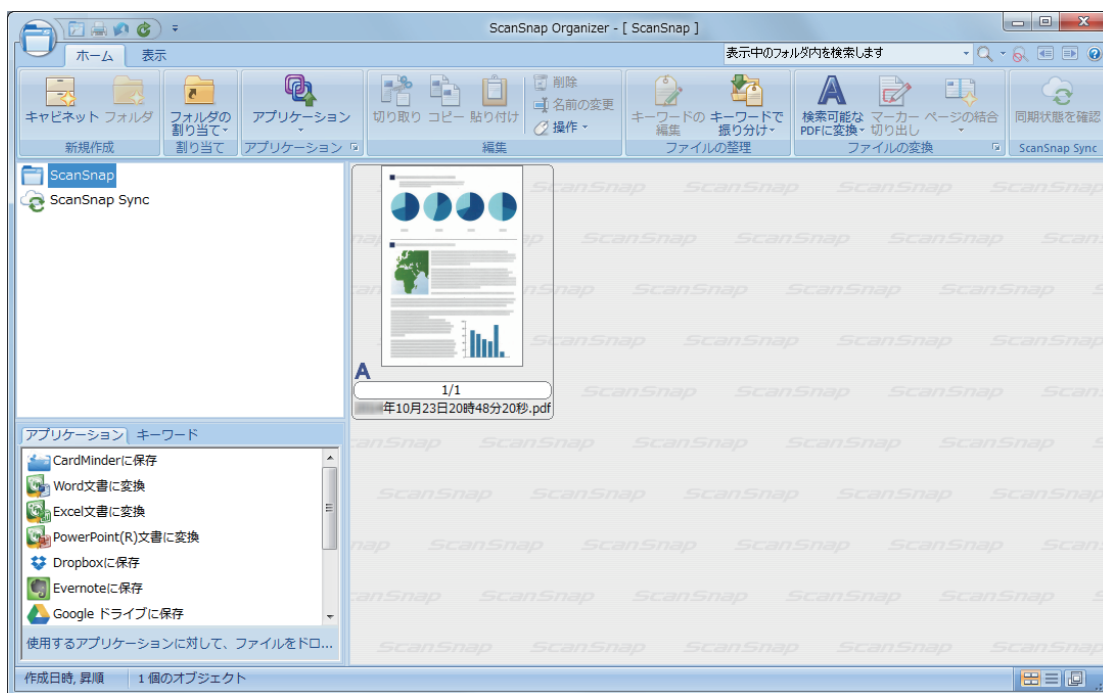
読み取り方法の詳細は、「[原稿を読み取る](#)」(19 ページ)を参照してください。

⇒ クイックメニューが表示されます。



2. クイックメニューから、「このコンピュータに保存」アイコンをクリックします。

⇒ 「ScanSnap Organizer」画面が表示されます。



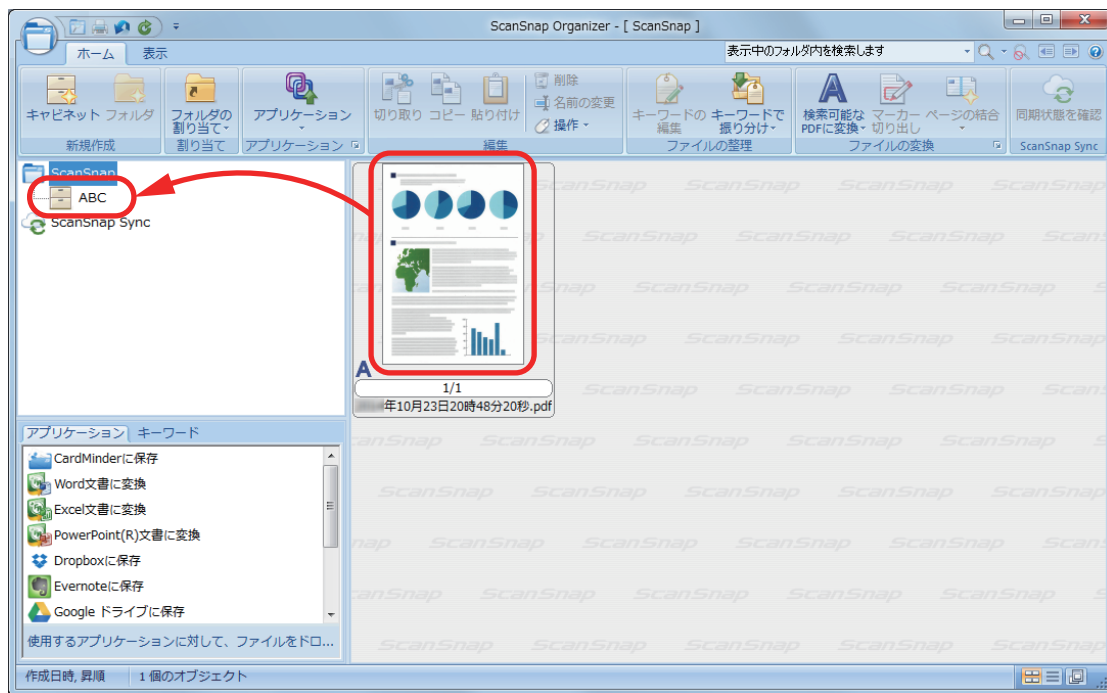
3. 「ホーム」タブの **キャビネット** をクリックします。
⇒ フォルダー一覧に、新しいキャビネットが作成されます。

4. 作成したキャビネットの名前を変更します。

ヒント

複数のキャビネットを作成する場合は、手順 3. ～ 4. の操作を繰り返してください。

5. ファイル一覧からイメージデータを選択して、キャビネットにドラッグ&ドロップします。



⇒ イメージデータがキャビネットに移動されます。

ヒント

ScanSnap Organizer には、保存したファイルを活用する機能がたくさんあります。
詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

名刺の情報をコンピュータに保存する

名刺を電子化して、CardMinder に名刺データを保存する方法について説明します。

重要

コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインしていない場合、ほかのアプリケーションと正常に連携できないことがあります。

1. ScanSnap で名刺を読み取ります。

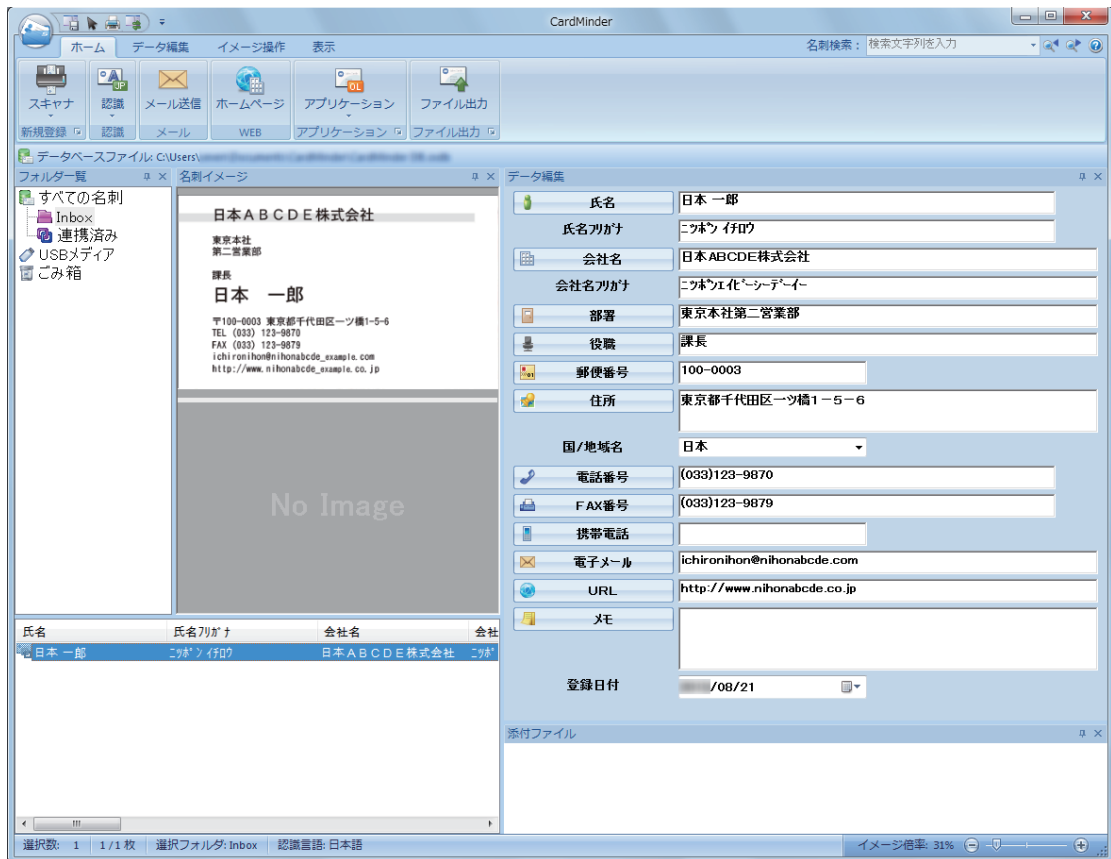
読み取り方法の詳細は、「[原稿を読み取る](#)」(19 ページ)を参照してください。

⇒ クイックメニューが表示されます。



2. クイックメニューから、「CardMinder」アイコンをクリックします。

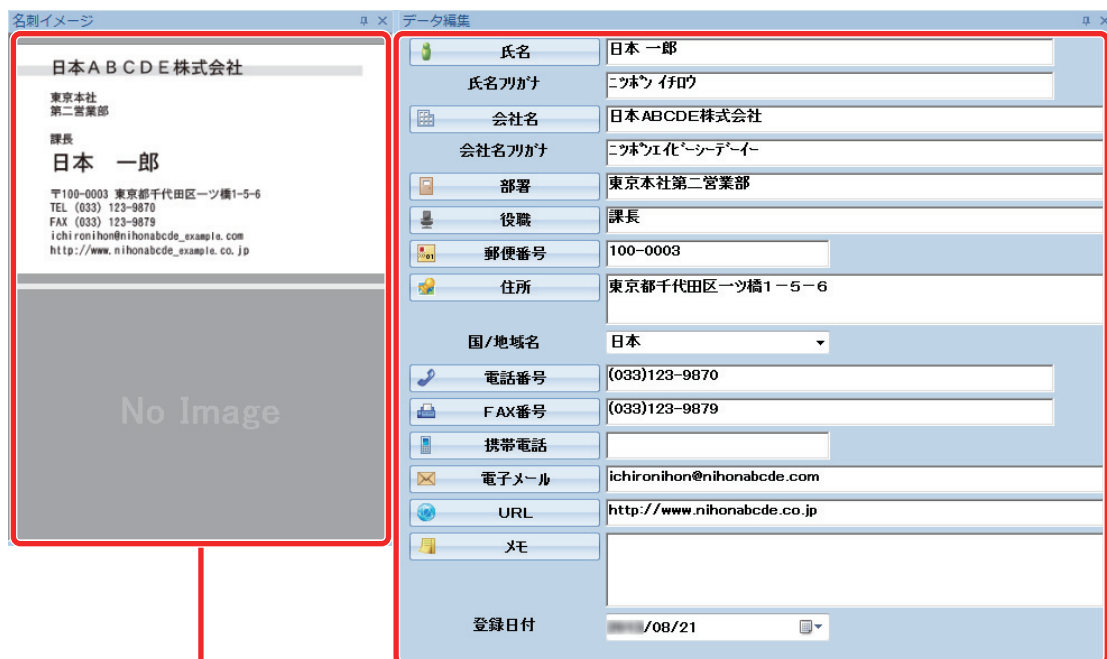
⇒ 「CardMinder」画面が表示されます。



3. 名刺データを確認します。

名刺イメージ上の文字が、データ編集ウィンドウに正しく入力されているかどうかを確認します。

名刺データを修正する必要がある場合は、修正する文字列をクリックしてから直接入力してください。



名刺イメージウィンドウ

データ編集ウィンドウ

ヒント

両面の名刺を読み取る場合は、片面ずつ読み取ったあとに CardMinder で名刺データを編集する必要があります。

詳細は、CardMinder のヘルプを参照してください。

A4 サイズより大きい原稿を読み取る

A3 キャリアシートを使用すると、A3 や B4 のような A4 サイズより大きい原稿を読み取れます。原稿を 2 つ 折りにして両面を読み取り、1 つのイメージデータにつなぎ合わせて保存します。

セットできる原稿の条件は、「[A3 キャリアシートを使用する原稿](#)」(63 ページ)を参照してください。

重要

「読み取りモードオプション」画面の、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効になります。

「読み取りモードオプション」画面は、「[ScanSnap 設定画面](#)」(45 ページ)の「読み取りモード」タブにある「オプション」ボタンをクリックすると表示されます。

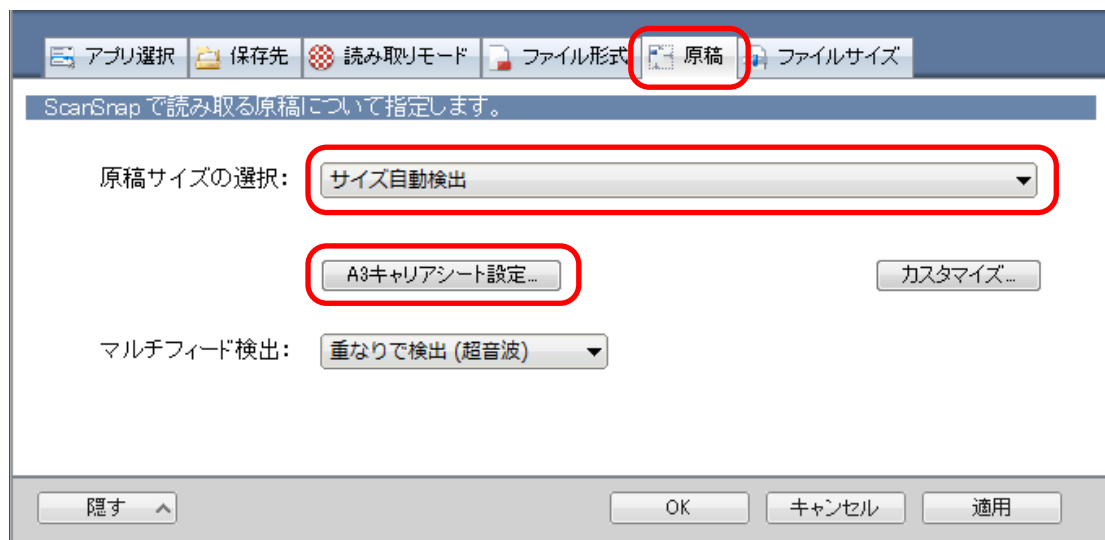
ヒント

両面印刷された A4 サイズ以下の原稿を読み取って、両面を 1 つのイメージデータにつなぎ合わせることもできます。

1. 画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「[右クリックメニュー](#)」(43 ページ)から「Scan ボタンの設定」を選択します。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

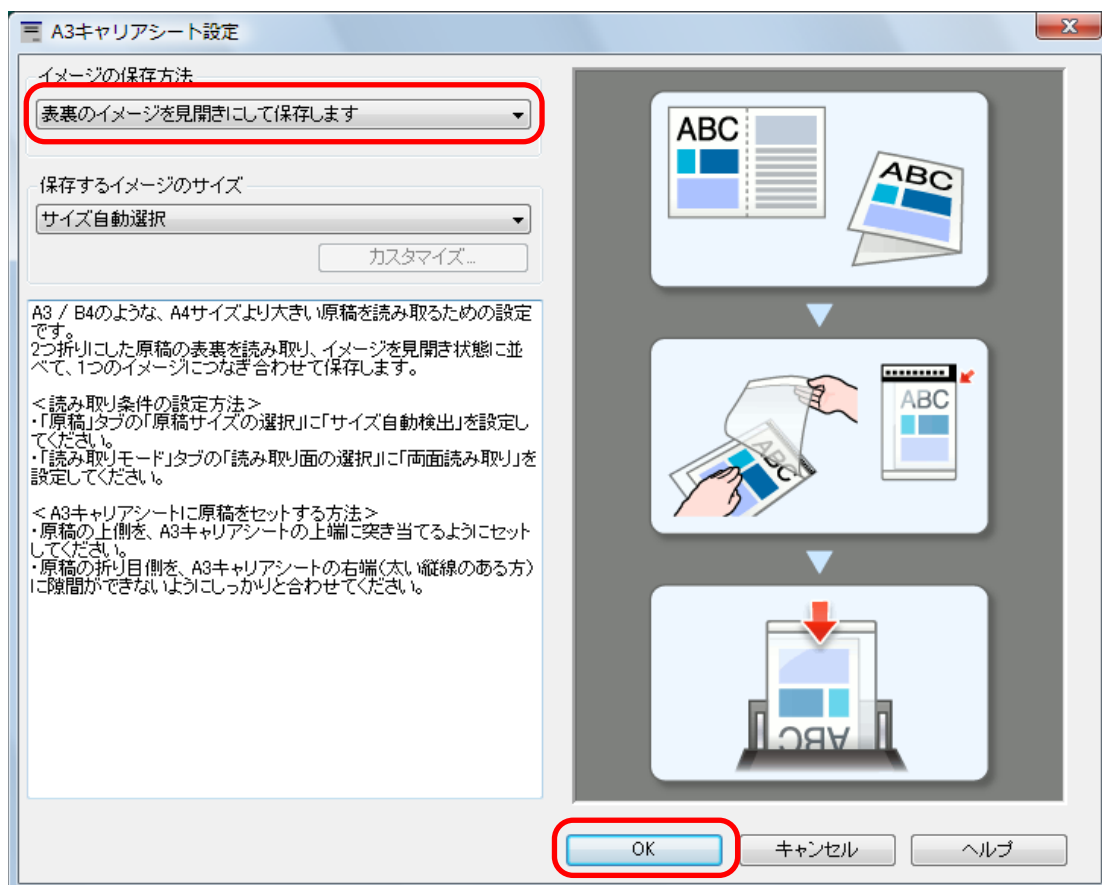
2. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択してから、「[A3 キャリアシート設定](#)」ボタンをクリックします。



⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

3. 「イメージの保存方法」で「表裏のイメージを見開きにして保存します」を選択し、「[OK] ボタンをクリックします。

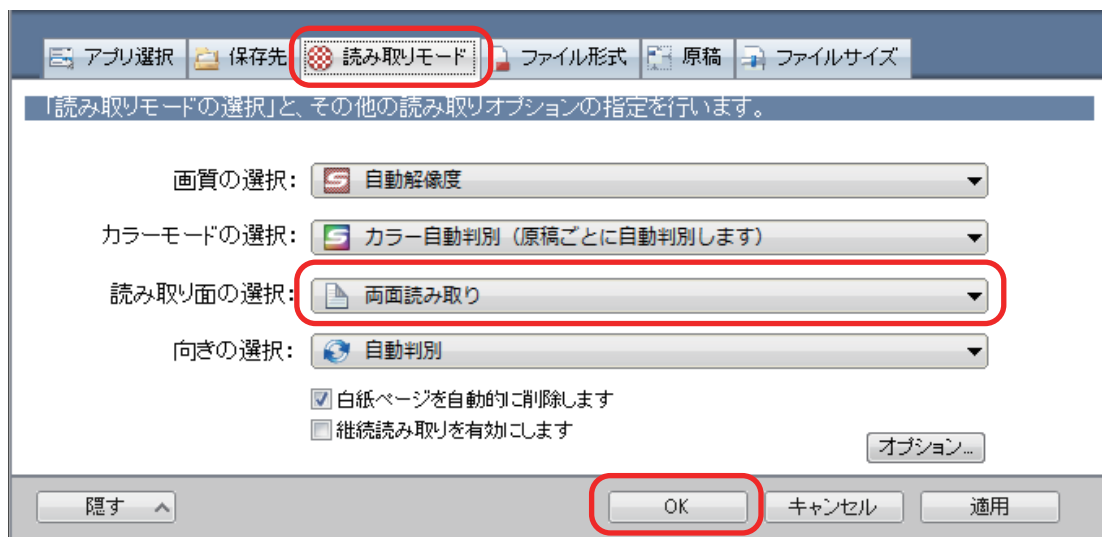
詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



ヒント

e-文書モードで読み取る場合は、「保存するイメージのサイズ」で「サイズ自動選択」は選択できません。

4. 「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」で、「両面読み取り」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



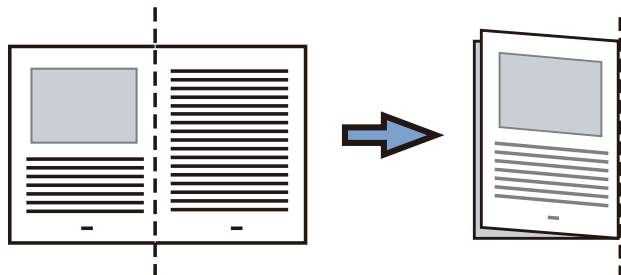
重要

「片面読み取り」を選択すると、「表裏のイメージをそれぞれ保存します」で片面読み取りを行った場合と同じ保存結果になります。

5. A3 キャリアシートに原稿をセットします。

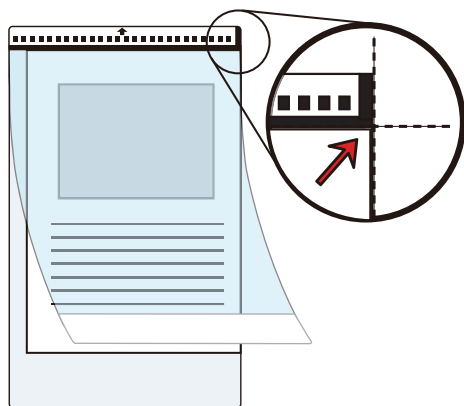
1. 読み取り面を外側にして、原稿を中央から2つに折り曲げます。

原稿の折り曲げ部分がふくらまない程度まで、しっかりと折り曲げてください。



2. A3 キャリアシートの表面を開いて、原稿をはさみます。

原稿の上側を A3 キャリアシートの上端、折り目側を右端に、隙間のないようにしっかりと合わせます。

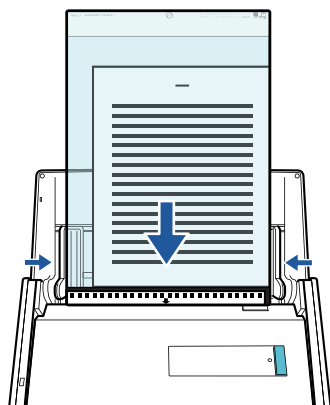


ヒント

A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を上にしたときに、右端に縦線のある面が、A3 キャリアシートの表面です。

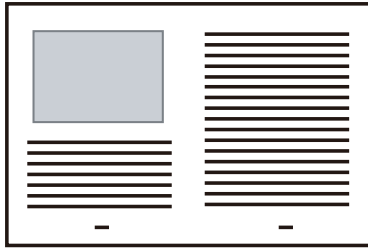
6. A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を下（矢印の向き）にして、ScanSnap にセットします。

A3 キャリアシートをセットしたら、ずれないように、サイドガイドで固定してください。



7. ScanSnap の [Scan] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇒ 原稿の読み取りが完了すると、表面および裏面のイメージデータが見開きの状態で保存されます。



重要

- イメージデータの見開きの継ぎ目部分に、隙間ができたり、線が入ったりする場合があります。また、A3 キャリアシートに厚みのある原稿をセットして読み取ると、見開きの継ぎ目部分を中心にして、イメージデータがハの字に傾く傾向があります。

これらの現象は、以下のように原稿を A3 キャリアシートにはさむと改善される場合があります。

- 原稿をしっかりと折り曲げる
- 原稿の端を A3 キャリアシートの端にしっかりと合わせる
- A3 キャリアシートの表面と裏面を逆にセットする
- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、「保存するイメージのサイズ」で選択可能な定型サイズ（A3、B4、または 11×17 インチ）の中から最適なサイズが選択されます。ただし、原稿によっては、保存されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなる場合があります。

例： A3 サイズの原稿の中央に、A4 サイズに収まる範囲で絵や文字が印刷されている場合は、B4 サイズで保存されます。

原稿サイズと同じサイズでイメージデータを保存したい場合は、「保存するイメージのサイズ」に原稿と同じサイズを設定してください。

- 原稿の折り曲げ部分の検出誤差により、イメージデータの見開きの継ぎ目が欠ける場合があります。その場合には、A3 キャリアシートに原稿をはさむときに、原稿の折り曲げ部分を A3 キャリアシートの端から 1mm ほど内側にずらしてください。

ヒント

一度に複数枚の A3 キャリアシートを給紙カバー（原稿台）にセットして読み取れます。

写真や切り抜きなどの原稿を読み取る

A3 キャリアシートを使用すると、傷付けたくない写真や、資料の切り抜きのような非定型サイズの原稿を読み取れます。

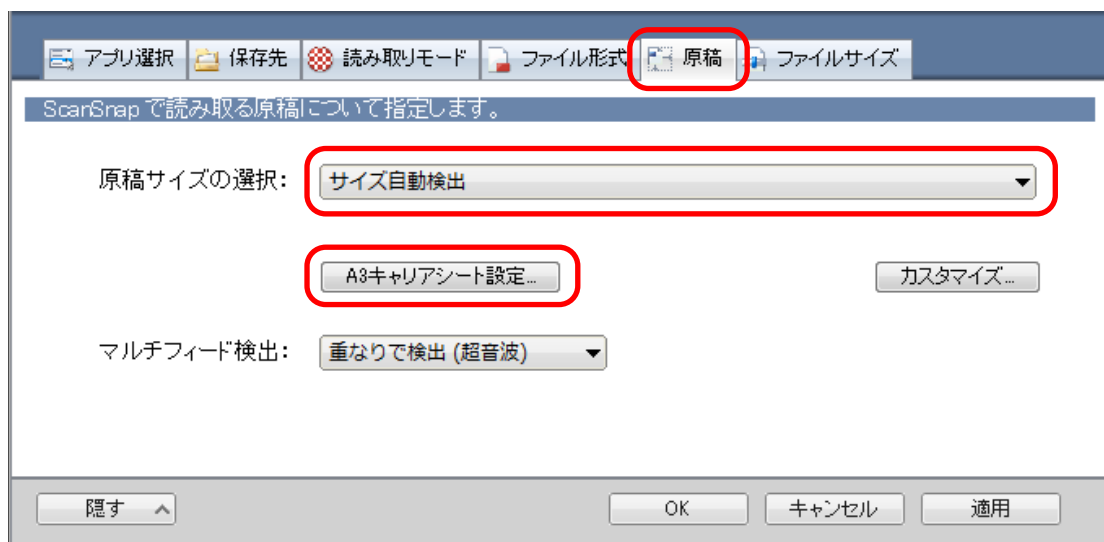
セットできる原稿の条件は、「A3 キャリアシートを使用する原稿」(63 ページ)を参照してください。

重要

「読み取りモードオプション」画面の、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効になります。

「読み取りモードオプション」画面は、「ScanSnap 設定画面」(45 ページ)の「読み取りモード」タブにある「オプション」ボタンをクリックすると表示されます。

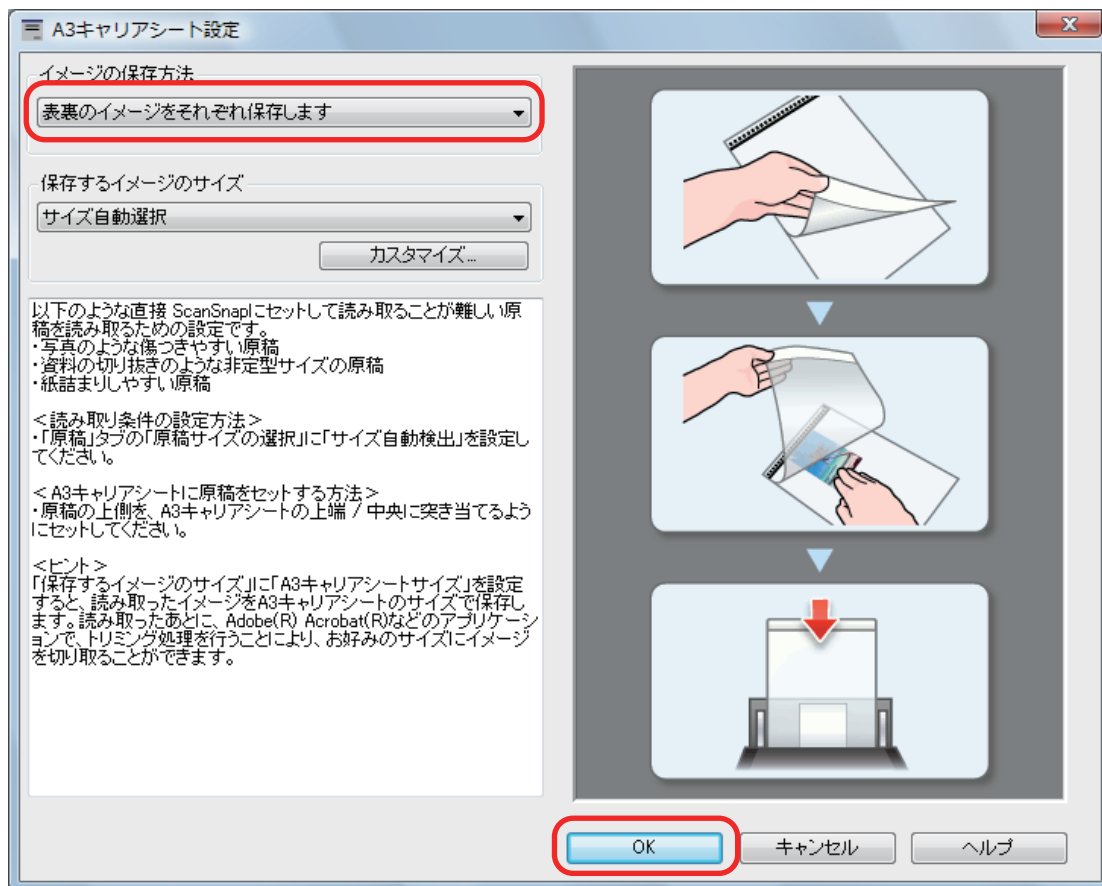
1. 画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「Scan ボタンの設定」を選択します。
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
2. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択してから、「A3 キャリアシート設定」ボタンをクリックします。



⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

3. 「イメージの保存方法」で「表裏のイメージをそれぞれ保存します」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



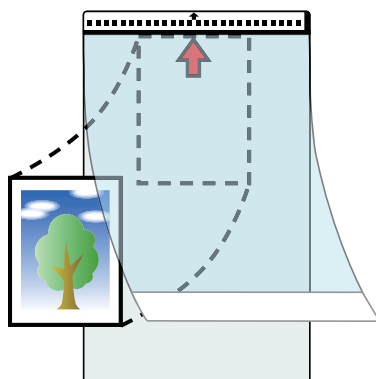
ヒント

e-文書モードで読み取る場合は、「保存するイメージのサイズ」は常に「A3 キャリアシートサイズ」となります。ほかのサイズは選択できません。

4. [OK] ボタンをクリックし、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. A3 キャリアシートに原稿をセットします。

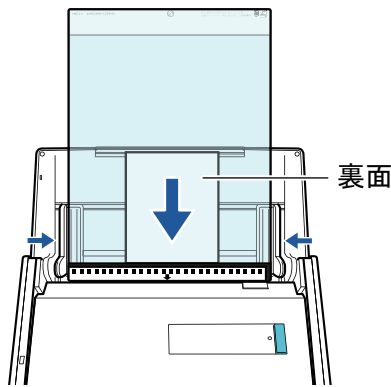
A3 キャリアシートを開いて、原稿を A3 キャリアシートの幅方向に対して中央に置き、原稿の上側を A3 キャリアシートの上端に突き当ててはさんでください。



6. A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を下（矢印の向き）にして、ScanSnap にセットします。

原稿の裏面を手前側にしてセットしてください。

A3 キャリアシートをセットしたら、ずれないように、サイドガイドで固定してください。



重要

「読み取りモードオプション」画面で、「原稿を上向きにしてセットします」チェックボックスにチェックが付いている場合は、原稿の表面を手前側、上側を上向きにして、A3 キャリアシートにセットしてください。

「読み取りモードオプション」画面は、「ScanSnap 設定画面」(45 ページ)の「読み取りモード」タブにある「オプション」ボタンをクリックすると表示されます。

7. ScanSnap の [Scan] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇒ 原稿の読み取りが完了すると、イメージデータが保存されます。

重要

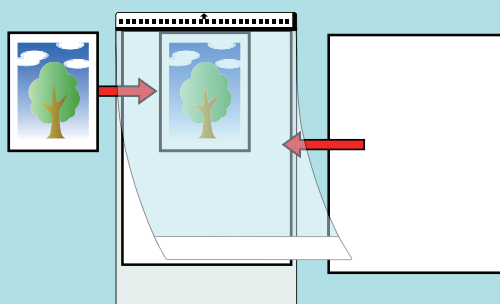
- イメージデータは、「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に設定されているサイズの中央に配置されます。
- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、「保存するイメージのサイズ」で選択可能な定型サイズの中から最適なサイズが選択されます。ただし、原稿によっては、保存されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなったり、切れたりする場合があります。

例： A4 サイズの原稿の中央に A5 サイズで印刷されている場合は、A5 サイズで保存されます。

原稿サイズと同じサイズでイメージデータを保存したい場合は、「保存するイメージのサイズ」に原稿と同じサイズを設定してください。

ヒント

- 以下のような現象が出る場合は、原稿のうしろに白紙をセットしてください。
 - 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、イメージデータが原稿と同じサイズで保存されない
 - イメージデータに原稿の端の影が入る
 - 特殊な形に切り抜いた原稿を A3 キャリアシートにはさんだ場合、イメージデータに原稿の形をした黒線が入る



- 一度に複数枚の A3 キャリアシートを給紙カバー（原稿台）にセットして読み取れます。

e-文書法に対応した読み取り条件で原稿を読み取る

e-文書法（通称）とは、民間事業者などに対して、法令により紙での原本保存が義務付けられていた文書を、ScanSnapなどのスキャナで電子化し、イメージデータでの保存を容認する法律です。

e-文書法に対応した読み取り条件で原稿を読み取るための要件、および原稿の読み取り方法について説明します。

- 「e-文書法に対応するには」(98 ページ)
- 「e-文書モードで原稿を読み取る」(100 ページ)

ヒント

- e-文書法の正式名称は、「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律」および「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」です。
- e-文書法に関する最新の情報は、以下を参照してください。

<http://www.pfu.fujitsu.com/imaging/e-document/index.html>

e-文書法に対応するには

ScanSnap では、e-文書法に対応した読み取り条件で原稿を読み取るための、e-文書モードを用意しています。

e-文書法に対応する要件

e-文書モードで原稿を読み取ると、以下の法令要件に対応したイメージデータを作成できます。

財務省の省令（電子帳簿保存法）に定められた要件

解像度：200dpi（8 ドット /mm）以上

カラー：24bit カラー（RGB 各色 256 階調）以上またはグレースケール（256 階調以上）（*1）

*1： 国税関係書類の文書でグレースケール（256 階調以上）での保存が認められるのは、資金や物の移動に関連しない国税関係書類や定型的な約款が定められた契約申込書などの文書です。

例：見積書控、注文書控、定型的な約款が定められた保険契約申込書

厚生労働省の省令に定められた要件

診療等の用途に差し支えない精度

重要

- e-文書法に対応するには、e-文書モードで原稿を読み取ってください。
- ScanSnap は、各省令に合った読み取りを行う機能を持っていますが、それだけでは、紙原本に換えてイメージデータで保存することはできません。各省庁より出される省令、およびガイドラインに従い、場合によっては、電子署名・タイムスタンプをイメージデータに付与し、管理および運用していく必要があります。詳細は、弊社にお問い合わせください。

<http://www.pfu.fujitsu.com/dsol/e-document/>

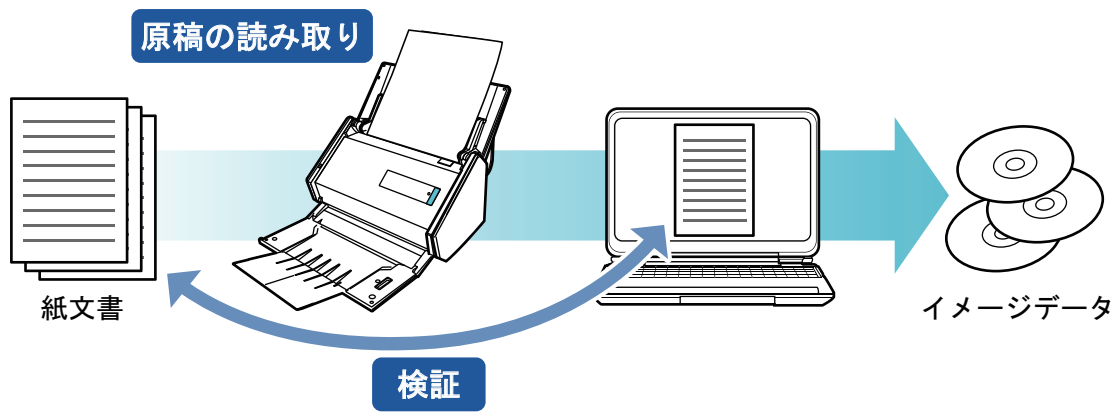
- レシート、見積書などの国税関係書類は、税法で確実な保存が規定されている重要な文書です。これらの文書をイメージデータとして保存し、紙原本を廃棄するためには、電子帳簿保存法の要件に対応したシステム、業務規程の作成、および運用などの法定要件を満たす必要があります。詳細は、省令を必ず参照してください。

原稿を読み取ったあとの検証

紙文書を電子化する場合、原稿を読み取ったあとに原稿の情報が正しく読み取られているかどうかを、以下の観点で検証しなければなりません。

- ページの抜けがないか
- 文字がつぶれて読めない箇所がないか
- ごみ、すじなどで不鮮明な箇所がないか
- 割り印などの、原稿の端にある情報が欠けていないか

イメージデータの検証で問題があった場合、再度原稿を読み取って検証します。検証で問題なければ、イメージデータを登録、保存します。



重要

イメージデータは、一切の修正を行ってはいけません。

e-文書モードで原稿を読み取る

e-文書モードで原稿を読み取る方法について説明します。

1. 画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「e-文書モード」を選択します。

ヒント

右クリックメニューの「e-文書モード」の横にチェックが付いている状態で、「e-文書モード」を選択すると、通常の読み取りに戻ります。

2. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿を読み取る](#)」(19 ページ)を参照してください。

3. ScanSnap の [Scan] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 原稿の読み取り中は、ScanSnap の [Scan] ボタンが青色に点滅します。

コンピュータには、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。

⇒ 原稿の読み取りが完了すると、e-文書モード読み取り後の確認メッセージが表示されます。

ヒント

- デフォルトでは、以下の読み取り条件で読み取られます。
 - 画質の選択：ファイン（200dpi 相当 [8 ドット/mm]）
 - カラーモードの選択：カラー
 - 読み取り面の選択：両面読み取り
- 起動中のアプリケーションとの自動連携はできません。
- クイックメニューを使用する場合、e-文書モードに対応していないアプリケーションは表示されません。
- 電源を ON にした直後や、ADF カバーの開閉直後に e-文書モードで原稿を読み取る場合、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面に「読み取り準備中です。しばらくお待ちください。」というメッセージが表示されることがあります。準備が完了すると自動的に読み取りを開始します。しばらくお待ちください。

4. 読み取った原稿とイメージデータを比較して、原稿の情報が正しく読み取られていることを以下の観点で検証します。

- ページの抜けがないか
- 文字がつぶれて読めない箇所がないか
- ごみ、すじなどで不鮮明な箇所がないか
- 割り印などの、原稿の端にある情報が欠けていないか

ヒント

イメージデータを検証した結果、原稿の情報が正しく読み取られていなかった場合の対処方法は、以下のとおりです。

- ページの抜けがあった場合

「[原稿を読み取る](#)」(19 ページ)を参照して、再度原稿を読み取ってください。

白紙に近いページが抜けていた場合は、読み取り条件を変更してから、再度原稿を読み取ってください。読み取り条件の変更方法は、以下のとおりです。

1. 通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「[右クリックメニュー](#)」(43 ページ)から「e-文書モードの設定」を選択します。

⇒ e-文書モードの ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「読み取りモード」タブの「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスのチェックを外します。

- 文字がつぶれて読めない箇所があった場合

読み取り条件を変更してから、再度原稿を読み取ってください。読み取り条件の変更方法は、以下のとおりです。

1. 通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「[右クリックメニュー](#)」(43 ページ)から「e-文書モードの設定」を選択します。

⇒ e-文書モードの ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 読み取り条件を変更します。

- 「読み取りモード」タブの「画質の選択」を「スーパーファイン」(300dpi 相当 [12 ドット/mm]) に変更する
- 「ファイルサイズ」タブの「圧縮率」の設定を弱くする

- 原稿にはないごみ、すじで不鮮明な箇所があった場合

ScanSnap を清掃してから、再度原稿を読み取ってください。

清掃方法は、「[ScanSnap 内部の清掃](#)」(127 ページ)を参照してください。

- 割り印などの、原稿の端にある情報が欠けていた場合

読み取り条件として、読み取る原稿サイズよりも一回り大きなサイズを設定してから、再度原稿を読み取ってください。読み取り条件の変更方法は、以下のとおりです。

1. 通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「[右クリックメニュー](#)」(43 ページ)から「e-文書モードの設定」を選択します。

⇒ e-文書モードの ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で、原稿サイズを選択します。

重要

A4 サイズより大きい原稿を A3 キャリアシートを使用して読み取る場合は、文書の種類によって以下の点に注意してください。

- 国税関係書類の場合

表裏のイメージデータを合成することは、推奨しません。

- 国税関係書類以外の場合

表裏のイメージデータを合成した場合、折り目にある情報が欠けていないかを確認してください。情報が欠けていた場合は、以下の対処をしてから、再度原稿を読み取ってください。

- 文字などの情報がない部分に折り目を変更する
- 原稿をしっかりと折り曲げる

困ったときには

ScanSnap に関連するソフトウェアを、インストールまたはアンインストールするときに発生するトラブルと対処方法について説明します。

ScanSnap を使用するときに発生するトラブルと対処方法については、以下を参照してください。

- ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」

画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックすると表示される「右クリックメニュー」(43 ページ)から、「ヘルプ」→「困ったときには」を選択すると表示されます。

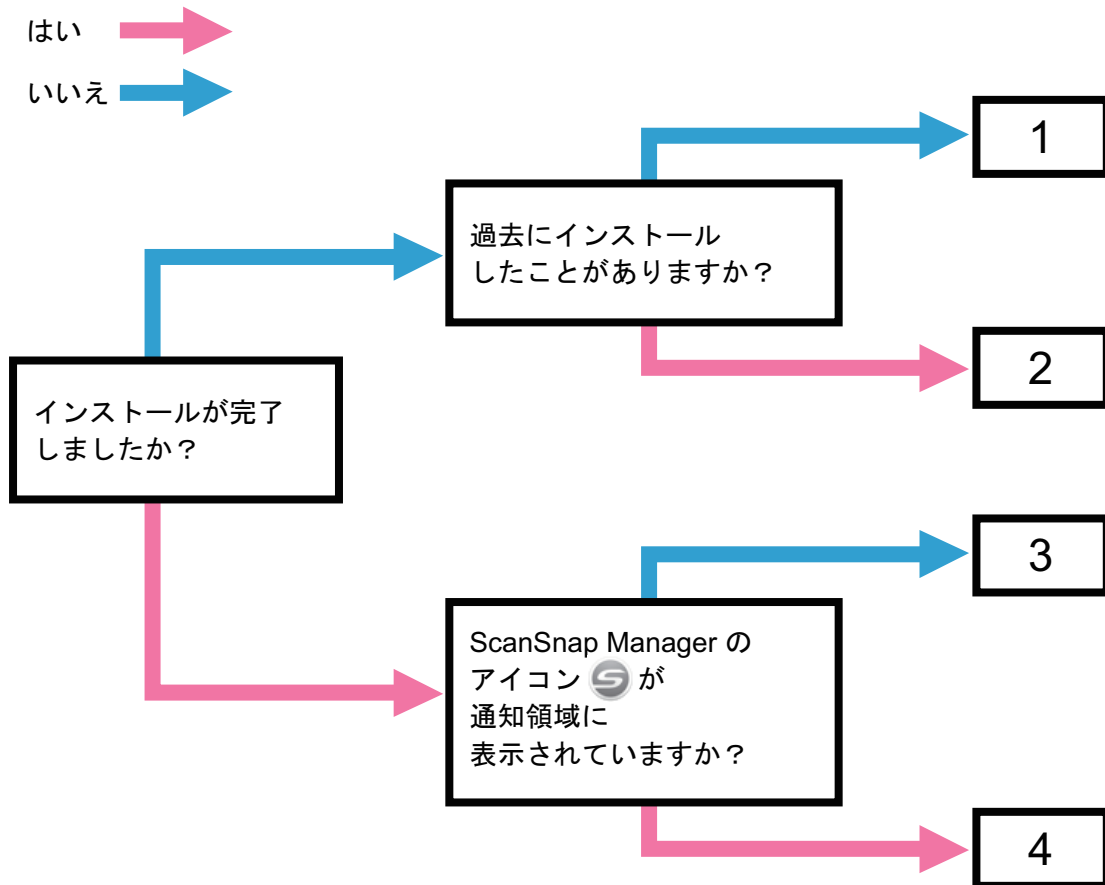
- よくあるご質問 (http://faq.pfu.jp/?site_domain=scansnap)

上記を参照しても解決できない場合は、株式会社 PFU イメージング サービス&サポートセンターにお問い合わせください。詳細は、「修理・お問い合わせ」(151 ページ)を参照してください。

- 「トラブル発生と対処までの流れ」(103 ページ)
- 「初めてのインストールで失敗した場合」(104 ページ)
- 「過去にインストールしたことがある場合」(105 ページ)
- 「インストールを完了したが ScanSnap Manager のアイコンが表示されない場合」(114 ページ)
- 「インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合」(116 ページ)
- 「アンインストールできない場合」(123 ページ)

トラブル発生と対処までの流れ

ソフトウェアのインストールに失敗したときや、インストールは完了したが ScanSnap が正常に動作しないときは、以下のフローチャートから対処方法を参照してください。



番号	参照先
1	「初めてのインストールで失敗した場合」(104 ページ)
2	「過去にインストールしたことがある場合」(105 ページ)
3	「インストールを完了したが ScanSnap Manager のアイコンが表示されない場合」(114 ページ)
4	「インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合」(116 ページ)

初めてのインストールで失敗した場合

ScanSnap に関連するソフトウェアを、初めてのインストールで失敗した場合の対処方法について説明します。

ScanSnap（iX500 以外の機種を含む）に関連するソフトウェアを一度でもインストールしたことがある場合は、「[過去にインストールしたことがある場合](#)」(105 ページ)を参照してください。

1. コンピュータを再起動して、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

2. ソフトウェアを再インストールします。

詳細は、「[ソフトウェアをインストールするには](#)」(40 ページ)を参照してください。

過去にインストールしたことがある場合

ScanSnap（iX500 以外の機種を含む）に関連するソフトウェアをインストールしたことのあるコンピュータで、再インストールに失敗したときの対処方法について説明します。

- 「ソフトウェアをアンインストールする」(106 ページ)
- 「インストール情報を削除する」(107 ページ)
- 「ソフトウェアを「ScanSnap Setup」画面からインストールする」(112 ページ)
- 「ソフトウェアを 1 つずつインストールする」(113 ページ)

ソフトウェアをアンインストールする

過去にインストールしたソフトウェアをアンインストールします。
アンインストール手順は、以下のとおりです。

1. ScanSnap がコンピュータに接続されている場合は、USB ケーブルをコンピュータの USB ポートから取り外します。
2. コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。
3. ウイルス対策ソフトが動作している場合は、一度終了します。

重要

ウイルス対策ソフトを終了できない場合は、ウイルス対策ソフトが、アプリケーションをロックする設定になっていないか確認してください。

4. ソフトウェアをアンインストールします。

アンインストールするソフトウェアは以下のとおりです。

- ScanSnap Manager
- ScanSnap Organizer
- CardMinder

詳細は、「[ソフトウェアのアンインストール](#)」(144 ページ)を参照してください。

- ソフトウェアのアンインストールが完了した場合は、「ソフトウェアを「ScanSnap Setup」画面からインストールする」(112 ページ)に進んでください。
- ソフトウェアのアンインストールに失敗した場合は、「インストール情報を削除する」(107 ページ)に進んでください。

インストール情報を削除する

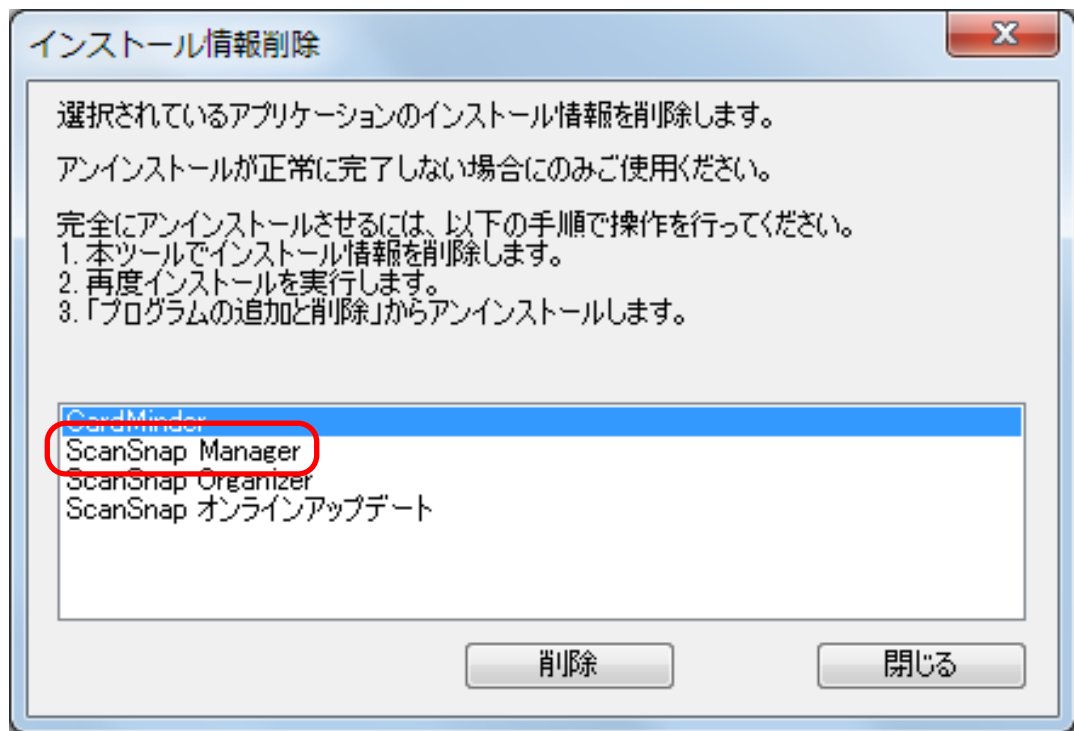
ソフトウェアのアンインストールに失敗した場合や、何らかの原因でアンインストールできなくなった場合は、インストール情報を削除します。

インストール情報の削除手順は、以下のとおりです。

重要

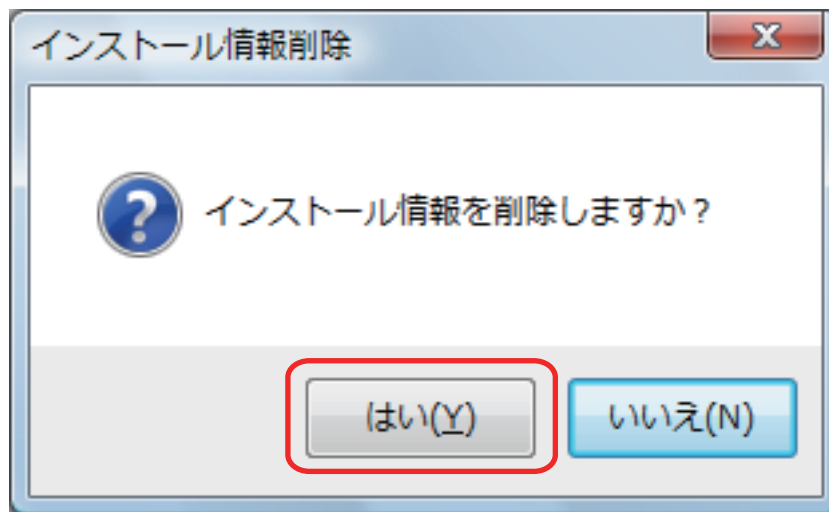
インストール情報の削除に失敗した場合は、株式会社 PFU イメージング サービス&サポートセンターにお問い合わせください。詳細は、「[お問い合わせ窓口](#)」(155 ページ)を参照してください。

1. コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。
2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。
⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。
3. [閉じる] ボタンをクリックして、「ScanSnap Setup」画面を閉じます。
4. エクスプローラで、Setup DVD-ROM 内の「Tool」フォルダーを開きます。
5. 「SSClean.exe」を右クリックして表示されるメニューから、「管理者として実行」を選択します。
⇒ 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されます。
6. [はい] ボタンをクリックします。
⇒ 「インストール情報削除」画面が表示されます。
7. インストール情報を削除するソフトウェアを選択します。
 - ScanSnap Manager の場合
 1. 「ScanSnap Manager」を選択して、[削除] ボタンをクリックします。



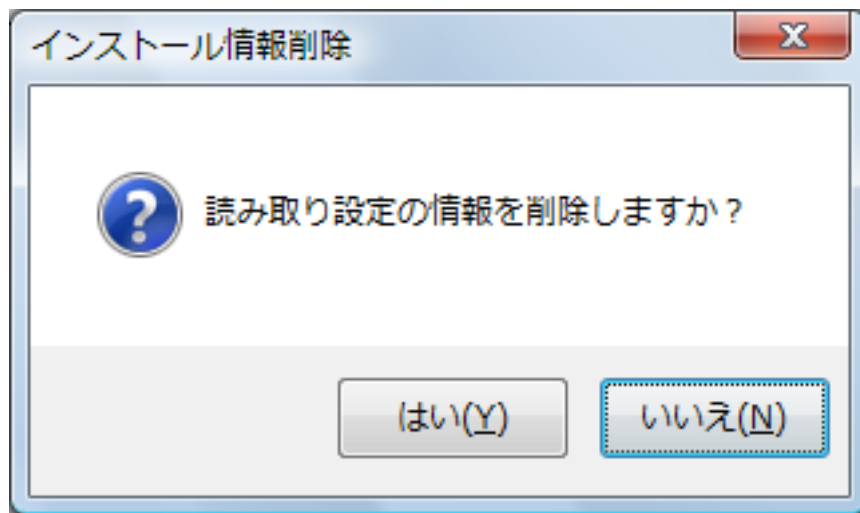
⇒ 確認メッセージが表示されます。

2. 「はい」 ボタンをクリックします。



⇒ 読み取り設定情報を削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。

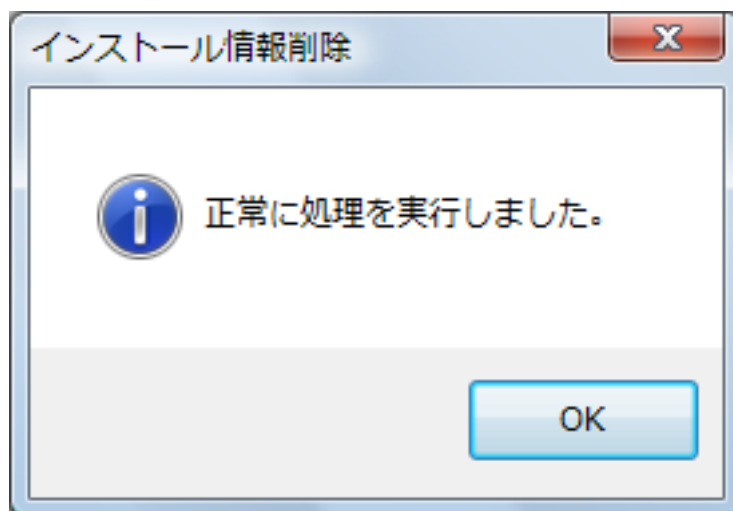
3. 読み取り設定の情報を削除する場合は「はい」 ボタンを、読み取り設定の情報を残す場合は「いいえ」 ボタンをクリックします。



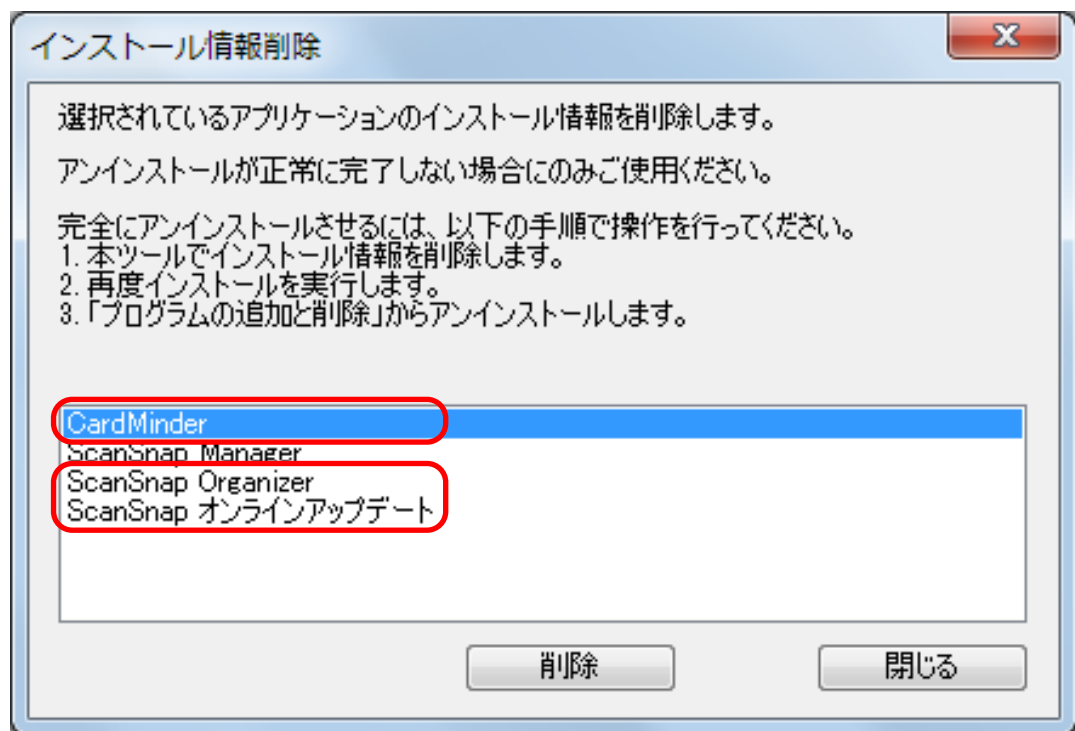
重要

読み取り設定の情報を残した状態で、再インストールしても症状が改善されない場合は、読み取り設定の情報を削除してから、再インストールしてください。

⇒ インストール情報が削除され、以下のメッセージが表示されます。

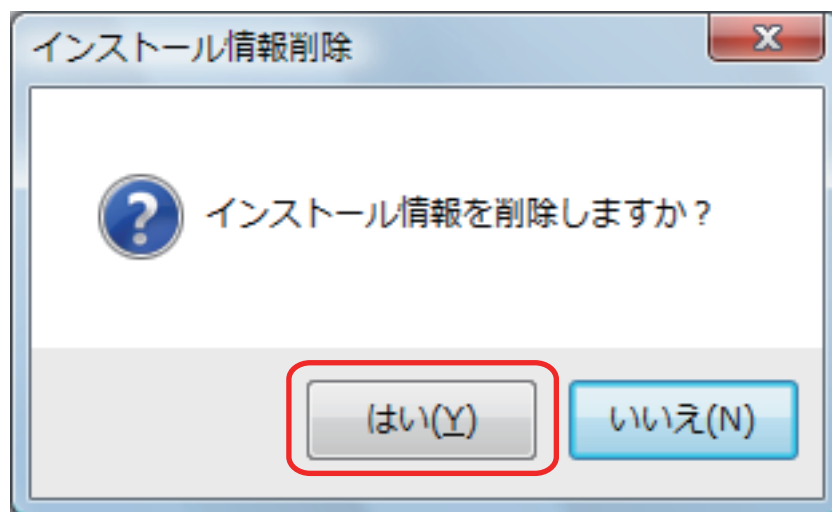


4. [OK] ボタンをクリックして、「インストール情報削除」画面を閉じます。
- ScanSnap Organizer / CardMinder / ScanSnap オンラインアップデートの場合
 1. 「ScanSnap Organizer」、「CardMinder」、または「ScanSnap オンラインアップデート」を選択して、[削除] ボタンをクリックします。

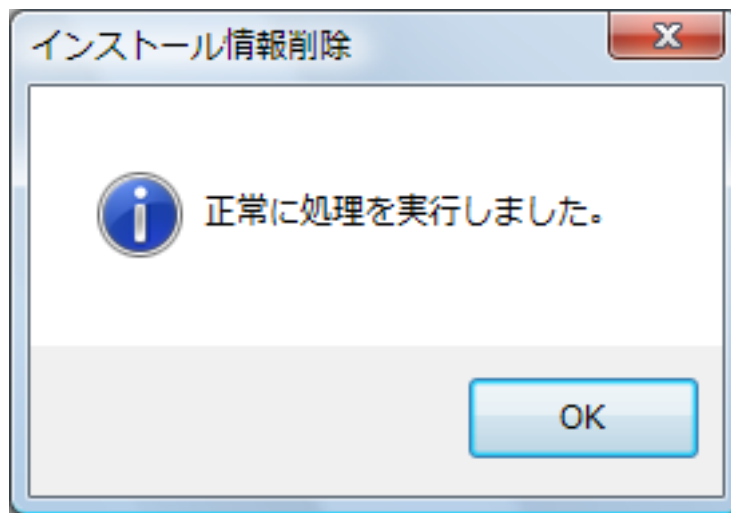


⇒ 確認メッセージが表示されます。

2. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ インストール情報が削除され、以下のメッセージが表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックして、「インストール情報削除」画面を閉じます。
8. 手順 5. を繰り返して、「インストール情報削除」画面に表示されている、すべてのソフトウェアのインストール情報を削除します。
9. [閉じる] ボタンをクリックして、「インストール情報削除」画面を閉じます。
10. インストールフォルダーが残っていないことを確認します。
以下の場所に「ScanSnap」フォルダーが残っている場合は、任意のフォルダー名（例えば、「-ScanSnap」）に変更してください。このフォルダーは、ソフトウェアのインストールが完了したあとに削除できます。
格納場所：ドライブ名（例：C）:\Program Files\PFU

操作が完了したら、「ソフトウェアを「ScanSnap Setup」画面からインストールする」(112 ページ)に進んでください。

ソフトウェアを「ScanSnap Setup」画面からインストールする

ソフトウェアのアンインストールまたはインストール情報の削除が完了したら、「ScanSnap Setup」画面からソフトウェアをインストールします。

ソフトウェアのインストール手順は、以下のとおりです。

1. コンピュータを再起動します。
2. コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。
3. ウイルス対策ソフトが動作している場合は、一度終了します。

重要

ウイルス対策ソフトを終了できない場合は、ウイルス対策ソフトが、アプリケーションをロックする設定になっていないか確認してください。

4. ソフトウェアをインストールします。

詳細は、「ソフトウェアをインストールするには」(40 ページ)を参照してください。

「インストール情報を削除する」(107 ページ)の操作をせずにインストールに失敗した場合は、再度、以下の操作をしてください。

- 「ソフトウェアをアンインストールする」(106 ページ)
 - 「インストール情報を削除する」(107 ページ)
 - 「ソフトウェアを「ScanSnap Setup」画面からインストールする」(112 ページ)
- 再度、上記の操作をしても再インストールに失敗した場合は、「ソフトウェアを 1 つずつインストールする」(113 ページ)に進んでください。

ソフトウェアを1つずつインストールする

ソフトウェアを1つずつインストールする手順は、以下のとおりです。

1. コンピュータを再起動します。
2. コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。
3. ウイルス対策ソフトが動作している場合は、一度終了します。

重要

ウイルス対策ソフトを終了できない場合は、ウイルス対策ソフトが、アプリケーションをロックする設定になっていないか確認してください。

4. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。
⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。
5. [閉じる] ボタンをクリックして、「ScanSnap Setup」画面を閉じます。
6. ソフトウェアをインストールします。

エクスプローラで Setup DVD-ROM を開き、各ソフトウェアの「setup.exe」を起動します。

- ScanSnap Manager の場合
DVD-ROM ドライブ:¥Software¥ScanSnap¥setup.exe
- ScanSnap Organizer の場合
DVD-ROM ドライブ:¥Software¥Organizer¥setup.exe

上記のソフトウェアのどれかをインストールしたあとで、以下のアプリケーションをインストールしてください。

- ScanSnap オンラインアップデート
DVD-ROM ドライブ:¥Software¥Online Update¥setup.exe

⇒ セットアップ画面が表示されます。

画面の指示に従ってインストールしてください。

すでに、ソフトウェアがインストールされていることを示すメッセージが表示される場合は、もう一度「ソフトウェアをアンインストールする」(106 ページ)の操作をしてください。

7. コンピュータを再起動します。

インストールを完了したが ScanSnap Manager のアイコンが表示されない場合

ソフトウェアのインストールを完了して、ScanSnap をコンピュータに接続したが、画面右下の通知

領域に ScanSnap Manager のアイコン  が表示されない場合の対処方法について説明します。

- [「ScanSnap Manager のアイコンを表示する」](#) (115 ページ)

ScanSnap Manager のアイコンを表示する

1. ScanSnap Manager を起動します。

- Windows 10 の場合

「スタート」メニュー→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択します。

- Windows 8.1 の場合

スタート画面左下にあるをクリックし、すべてのアプリ画面で「ScanSnap Manager」の「ScanSnap Manager」を選択します。

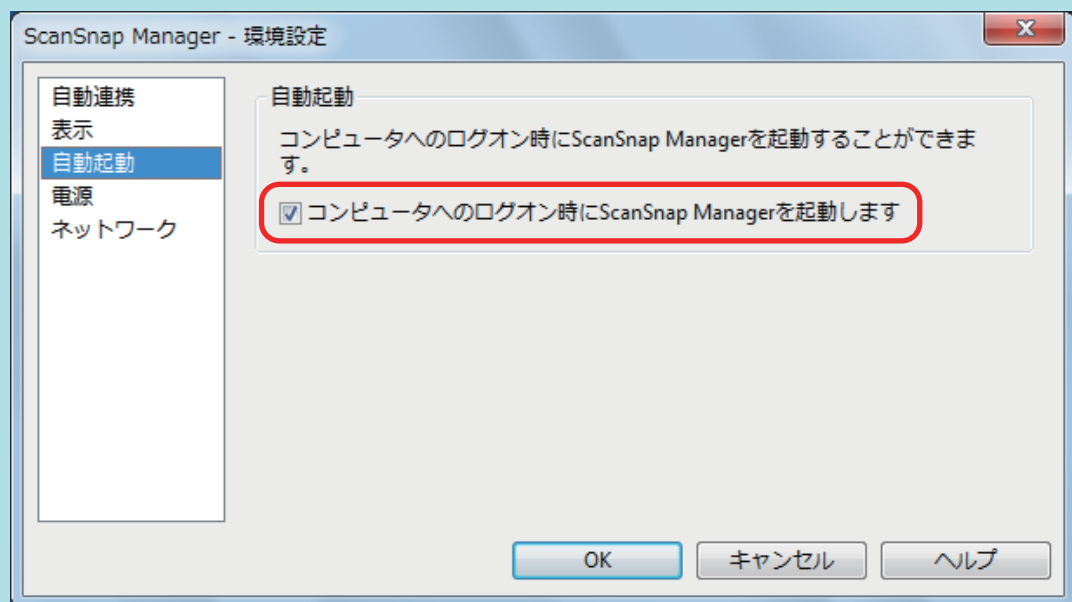
- Windows 7 の場合

「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択します。

ヒント

症状が改善された場合は、次回コンピュータへログオンするときに、ScanSnap Manager を自動的に起動する設定に変更できます。設定方法は、以下のとおりです。

1. 画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコンを右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「環境設定」を選択します。
⇒ 「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。
2. 「自動起動」リストの「コンピュータへのログオン時に ScanSnap Manager を起動します」チェックボックスにチェックを付けます。



この方法を実施しても症状が改善されない場合は、「インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合」(116 ページ)を参照してください。

インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合

ソフトウェアのインストールを完了して、ScanSnap をコンピュータに接続したが、画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコンが  になっている場合の対処方法について説明します。

- 「通知領域の不要なアイコンを削除する」(117 ページ)
- 「コンピュータと ScanSnap が正しく接続されているか確認する」(118 ページ)
- 「ScanSnap Manager が正常に動作するか確認する」(119 ページ)
- 「ScanSnap の接続情報を削除する」(122 ページ)

通知領域の不要なアイコンを削除する

1. 画面右下の通知領域にアイコンが表示されているソフトウェアの中から、使用していないものを終了します。

⇒ 終了したソフトウェアのアイコンが、通知領域から削除されます。

2. 通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「**右クリックメニュー**」(43 ページ)から「終了」を選択します。

3. ScanSnap Manager を起動します。

- Windows 10 の場合

「スタート」メニュー→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択します。

- Windows 8.1 の場合

スタート画面左下にある  をクリックし、すべてのアプリ画面で「ScanSnap Manager」の「ScanSnap Manager」を選択します。

- Windows 7 の場合

「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択します。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、「[コンピュータと ScanSnap が正しく接続されているか確認する](#)」(118 ページ)を参照してください。

コンピュータと ScanSnap が正しく接続されているか確認する

1. コンピュータと ScanSnap から USB ケーブルを一度抜いて、再度接続します。

USB ケーブルの抜き差しは、5 秒以上間隔をあけてください。

USB ハブ使用している場合は、USB ケーブルを直接コンピュータに接続してください。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、「[ScanSnap Manager が正常に動作するか確認する](#)」(119 ページ)を参照してください。

ScanSnap Manager が正常に動作するか確認する

1. ScanSnap の電源を OFF にしてから、再度 ON にします。

ScanSnap の電源を OFF にしてから ON にするまでは、5 秒以上間隔をあけてください。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、手順 2. に進んでください。

2. USB ハブを使用している場合は、ScanSnap とコンピュータを直接 USB ケーブルで接続します。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、手順 3. に進んでください。

3. コンピュータに複数の USB ポートがある場合は、USB ケーブルをほかの USB ポートに接続します。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、手順 4. に進んでください。

4. ScanSnap 以外の USB 機器がコンピュータに接続されている場合は、その USB 機器を取り外します。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、手順 5. に進んでください。

5. ウイルス対策ソフトが動作している場合は、ウイルス対策ソフトを一度終了します。

重要

ウイルス対策ソフトを終了できない場合は、ウイルス対策ソフトが、アプリケーションをロックする設定になっていないか確認してください。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、手順 6. に進んでください。

6. インストールファイルのアクセス権をチェックします。

1. ScanSnap サポートツールを起動します。

- Windows 10 の場合

「スタート」メニュー→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap サポートツール」を選択します。

- Windows 8.1 の場合

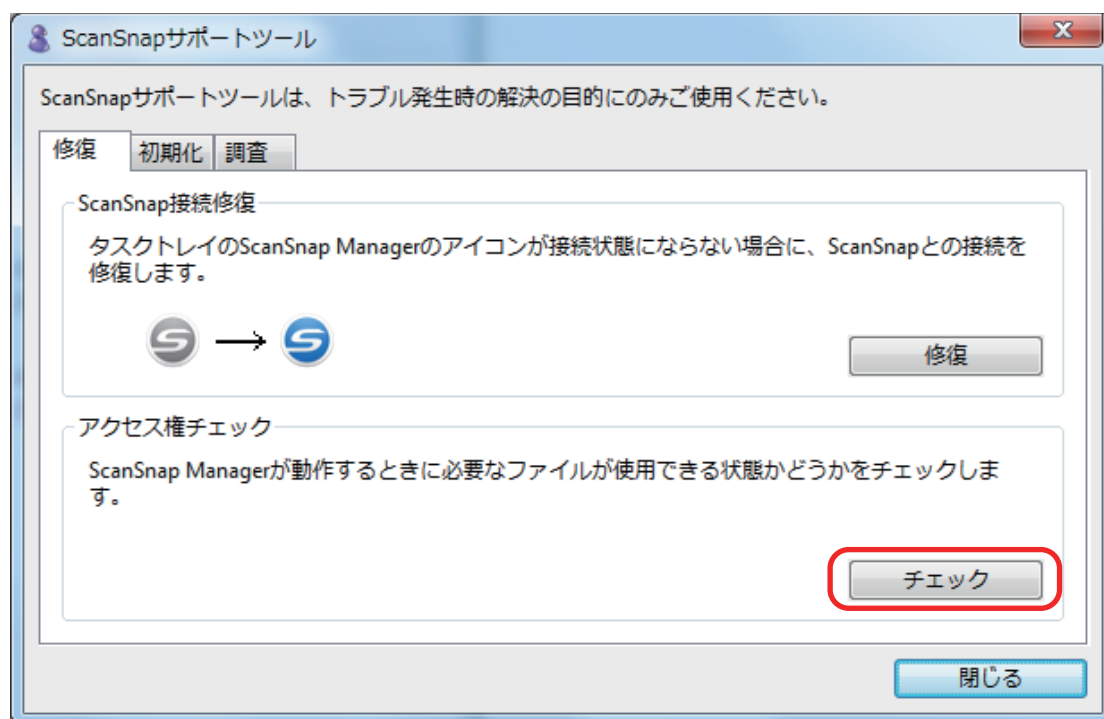
スタート画面左下にある  をクリックし、すべてのアプリ画面で「ScanSnap Manager」の「ScanSnap サポートツール」を選択します。

- Windows 7 の場合

「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap サポートツール」を選択します。

⇒「ScanSnap サポートツール」画面が表示されます。

2. 「修復」タブの「チェック」ボタンをクリックし、画面に従って操作します。



⇒ 「推奨のアクセス権に変更しました。」というメッセージが表示された場合は、ScanSnap の電源を OFF にしてから、再度 ON にします。ScanSnap の電源を OFF にしてから ON にするまでは、5 秒以上間隔をあけてください。

「アクセス権の変更に失敗しました。ScanSnap Manager をアンインストールして、再インストールしてください。」というメッセージが表示された場合およびこの方法を実施しても症状が改善されない場合は、手順 7. に進んでください。

7. ScanSnap との接続を修復します。

1. ScanSnap サポートツール を起動します。

- Windows 10 の場合

「スタート」メニュー→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap サポートツール」を選択します。

- Windows 8.1 の場合

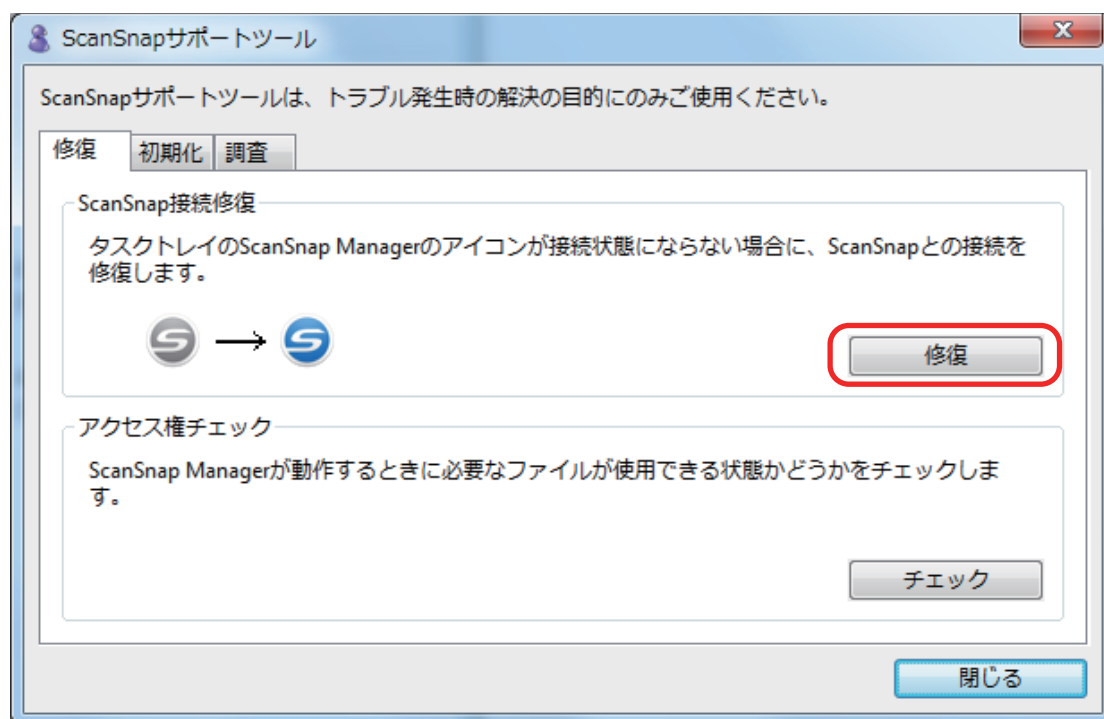
スタート画面左下にある  をクリックし、すべてのアプリ画面で「ScanSnap Manager」の「ScanSnap サポートツール」を選択します。

- Windows 7 の場合

「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap サポートツール」を選択します。

⇒ 「ScanSnap サポートツール」画面が表示されます。

2. 「修復」タブの「修復」ボタンをクリックし、画面に従って操作します。



8. ScanSnap の電源を OFF にして、コンピュータを再起動します。

これらの方法を実施しても症状が改善されない場合は、「[ScanSnap の接続情報を削除する](#)」(122 ページ)を参照してください。

ScanSnap の接続情報を削除する

ソフトウェアをインストールする前に、ScanSnap をコンピュータに接続した可能性があります。この場合は、ScanSnap の接続情報を削除する必要があります。ScanSnap の接続情報の削除方法は、以下のとおりです。

1. ScanSnap をコンピュータに接続し、ScanSnap の電源を ON にします。
2. デバイス マネージャーを表示します。
 - Windows 10 の場合
「スタート」メニューを右クリックし、「デバイス マネージャー」を選択します。
 - Windows 8.1 の場合
スタート画面左下にあるをクリックし、「Windows システムツール」の「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「デバイス マネージャー」の順に選択します。
 - Windows 7 の場合
「スタート」メニュー→「コントロール パネル」→「ハードウェアとサウンド」→「デバイス マネージャー」の順に選択します。
3. 「イメージングデバイス」→「ScanSnap iX500」または「その他のデバイス」→「ScanSnap iX500」を右クリックして表示されたメニューから「削除」を選択します。
4. ScanSnap を現在の USB ポート以外にも接続していた場合、接続したことのあるすべての USB ポートに接続して、手順 1. ～ 3. の操作を繰り返します。
5. ScanSnap の電源を OFF にします。
6. USB ケーブルをコンピュータから取り外します。
7. コンピュータを再起動します。
8. USB ケーブルをコンピュータに接続します。
9. ScanSnap の電源を ON にします。
⇒ 通知領域に ScanSnap Manager のアイコンが表示されます。このとき表示されたアイコンが、であることを確認してください。

この方法を実施しても症状が改善されない場合は、「過去にインストールしたことがある場合」(105 ページ)を参照してください。

それでも症状が改善されない場合は、再度、「インストールを完了したが ScanSnap Manager が正常に動作しない場合」(116 ページ)の方法を実施してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合は、システム情報を収集したデータを、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターにメールで送付してください。システム情報の収集については、ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」を参照してください。

アンインストールできない場合

以下のソフトウェアがアンインストールできない場合の対処方法について説明します。

- ScanSnap Manager
- ScanSnap Organizer
- CardMinder
- ScanSnap オンラインアップデート

- 1. コンピュータを再起動して、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。**
- 2. インストール情報を削除します。**
⇒ 詳細は、「[インストール情報を削除する](#)」(107 ページ)を参照してください。
- 3. ソフトウェアをインストールします。**
⇒ 詳細は、「[ソフトウェアをインストールするには](#)」(40 ページ)を参照してください。
- 4. ソフトウェアをアンインストールします。**
⇒ 詳細は、「[ソフトウェアのアンインストール](#)」(144 ページ)を参照してください。

お手入れ

清掃用品および ScanSnap 本体の清掃方法について説明します。

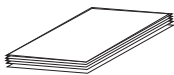
重要

ScanSnap を使用中に、底面の温度が高くなる場合がありますが、装置動作や人体への影響はありません。ScanSnap を持ち運ぶ場合は、落とさないように注意してください。

- 「清掃用品の仕様」(125 ページ)
- 「ScanSnap 外部の清掃」(126 ページ)
- 「ScanSnap 内部の清掃」(127 ページ)
- 「A3 キャリアシートの清掃」(131 ページ)

清掃用品の仕様

清掃用品の品名および商品番号は、以下のとおりです。

品名	型名	出荷単位	備考
クリーナ F1 	FI-C100CF1	1 本	容量：100ml
クリーニングペーパー (*1) 	FI-C100CP	1 パック	10 枚入り
クリーニングワイプ (*2) 	FI-C100CW	1 箱	24 袋入り
乾いた布 (*3)	市販品	-	-
ScanAid (*4)	FI-X50SA	-	-

*1：クリーナ F1 と共に使用します。

*2：クリーニングワイプは、クリーナ F1 をしみこませたウェットティッシュタイプのクリーナーです。クリーナ F1 を布にしみこませる代わりに、本品を使用できます。

*3：繊維クズの発生しにくい布であれば使用可能です。

*4：ScanAid の詳細については、「[ScanAid の仕様](#)」(147 ページ)を参照してください。

清掃用品のご購入については、「[サプライ / オプションの購入先](#)」(157 ページ)を参照してください。

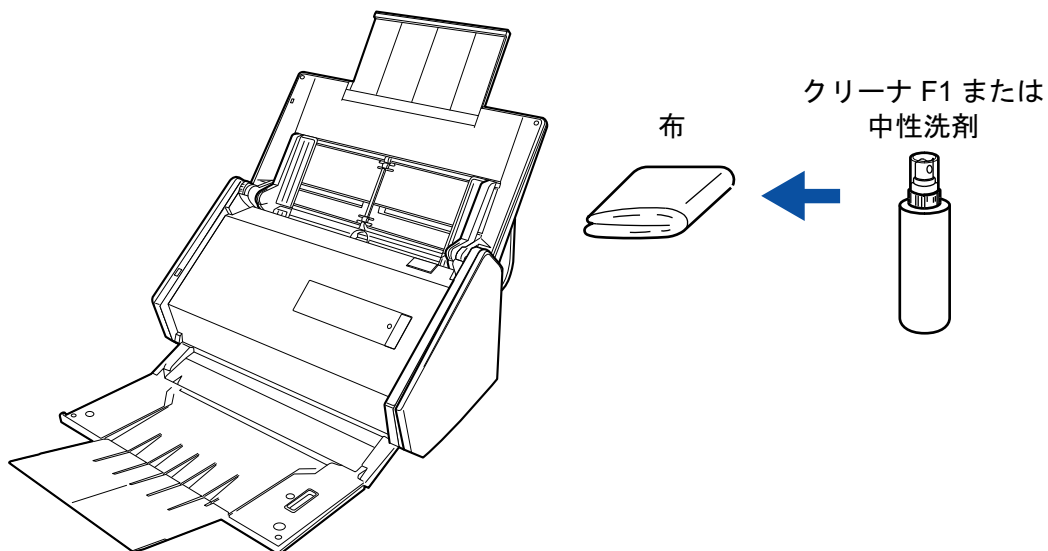
ScanSnap 外部の清掃

ScanSnap 外部、給紙カバー（原稿台）、ADF カバー、およびスタッカーを清掃します。

1. ScanSnap に接続されているケーブルを抜きます。
2. 乾いた布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤をしみこませた布で清掃します。

重要

- シンナーなどの有機溶剤は、決して使用しないでください。変形、変色するおそれがあります。
- 清掃中に、ScanSnap の内部に水分を入れないでください。
- クリーナ F1 を大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所を柔らかい布でよくふいて、クリーナー液を残さないでください。



ScanSnap 内部の清掃

原稿の読み取りを繰り返していると、ScanSnap 内部に、紙粉やほこりがたまり、読み取り不良の原因となります。

ScanSnap 内部は、目安として、原稿を 1,000 枚読み取るごとに清掃してください。ただし、この目安は読み取る原稿によって変わります。例えば、トナーが十分定着していない原稿の場合、より少ない枚数で清掃が必要となることがあります。



警告

- ScanSnap を清掃する場合は、ScanSnap の電源を OFF にして、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。火災、感電の原因となることがあります。
- ブレーキローラー、ピックアップローラーなどの内部の部品は、小さなお子様の手が届く所に置かないでください。けがの原因となることがあります。
- ScanSnap の使用中は、内部のガラス表面が高温になります。
内部を清掃する場合は、電源ケーブルをコンセントから抜き、15 分以上待ってから清掃してください。



注意

清掃の目的でエアスプレーおよびアルコールを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、紙粉やほこりが ScanSnap 内部に侵入し、故障や ScanSnap の異常の原因となることがあります。

また、静電気によるスパーク（火花）により引火するおそれがあります。

重要

- ScanSnap 内部を清掃するときは、水や中性洗剤を使用しないでください。
 - クリーナ F1 を大量に使用すると、なかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。
- また、清掃箇所にクリーナー液が残らないように柔らかい布でよくふき取ってください。

ヒント

ScanSnap の読み取り枚数は、「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面の「総スキャン枚数」で確認してください。

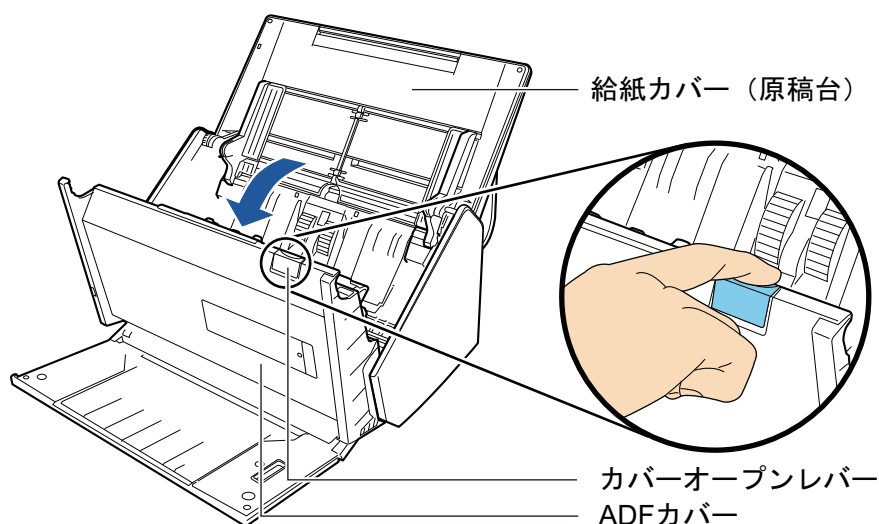
「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面は、画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイ

コン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「消耗品の管理」を選択すると表示されます。

1. 以下の箇所を清掃します。

- ブレーキローラー
- プラスチックローラー
- ガラス
- ピックアップローラー
- 超音波センサー

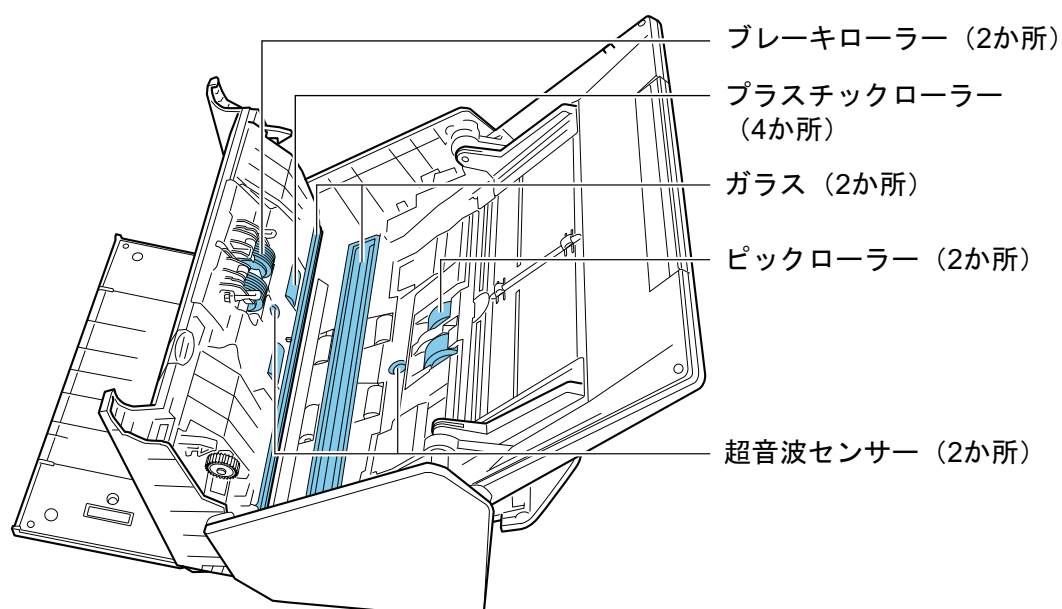
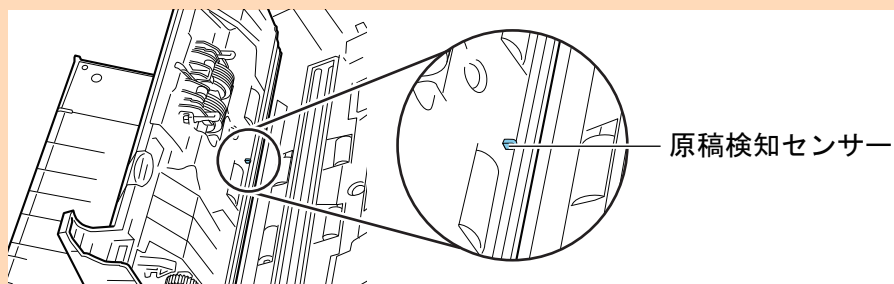
1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開けます。



3. 乾いた布に少量のクリーナ F1 をしみこませて、以下の箇所を清掃します。

重要

清掃するときは、布を原稿検知センサーに引っ掛けて破損しないように注意してください。

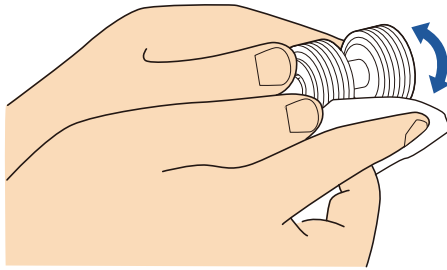


● ブレーキローラー（2 か所）

ブレーキローラーは ScanSnap から取り外して清掃します。

ブレーキローラーの取り外し方法は、「[消耗品の交換方法](#)」(135 ページ)を参照してください。

ローラー表面の溝に沿って、よごれやほこりを軽くふき取ります。ローラーの表面を傷めないように注意してください。



- プラスチックローラー（4 か所）

手動で少しずつ回転させながら、よごれやほこりを軽くふき取ります。ローラーの表面を傷めないように注意してください。異物が付着している場合、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがありますので、十分に清掃してください。

- ガラス（2 か所）

ガラス表面に付着したよごれやほこりを、軽くふき取ります。ガラスがよごれている場合、イメージデータに縦線が出る場合がありますので、十分に清掃してください。

- ピックローラー（2 か所）

手動で上から下に向かって回転させながら、ローラー表面の溝に沿って、よごれやほこりを軽くふき取ります。ローラーの表面を傷めないように注意してください。異物が付着している場合、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがありますので、十分に清掃してください。

- 超音波センサー（2 か所）

超音波センサー表面に付着したよごれやほこりを、軽くふき取ります。ふき取りにくい場合は、綿棒を使って清掃してください。

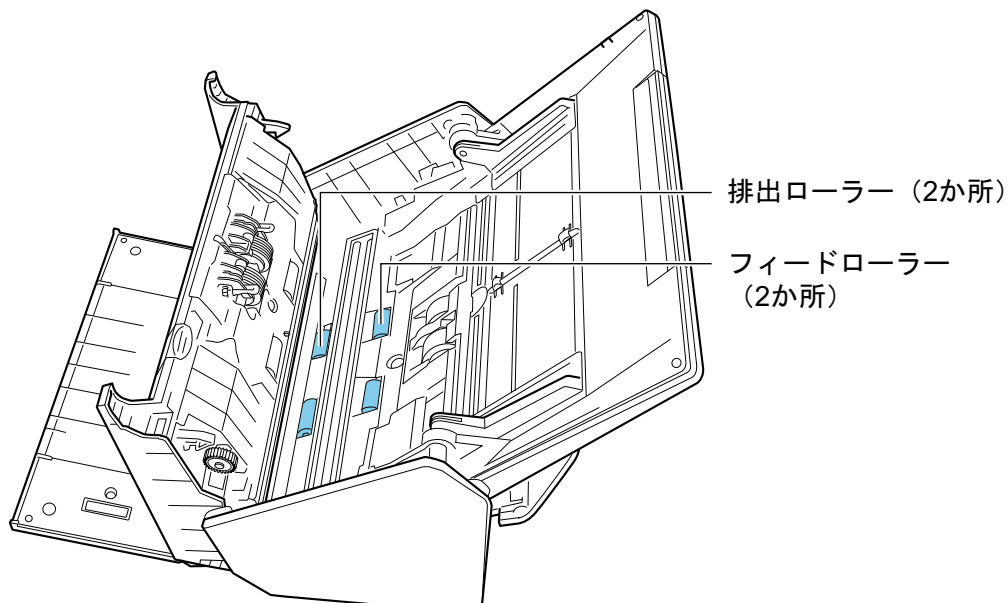
2. フィードローラーと排出ローラーを清掃します。

1. 電源ケーブルをコンセントに接続し、ADF カバーを開けた状態で、[Scan] ボタンを 3 秒間押します。

重要

フィードローラーと排出ローラーを清掃するときだけ、電源ケーブルをコンセントに接続してください。

2. 乾いた布に少量のクリーナ F1 をしみこませて、以下の箇所を清掃します。



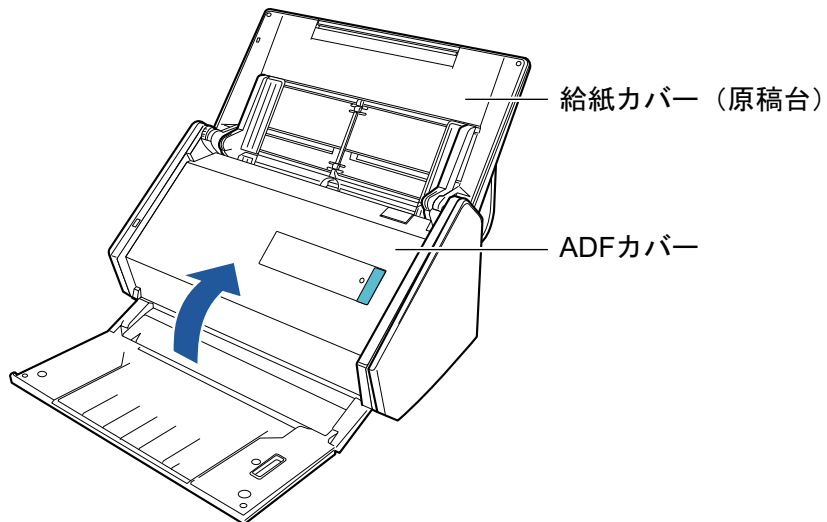
- フィードローラー（2 か所） / 排出ローラー（2 か所）

〔Scan〕 ボタンを押すと、一定量ローラーが回転します。ローラーの表面を傷めないように、よごれやほこりを軽くふき取ります。異物が付着している場合、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがありますので、十分に清掃してください。

ヒント

〔Scan〕 ボタンを7回押すと、フィードローラーと排出ローラーが1回転します。

3. ADF カバーを閉じます。



⇒ 「カチン」と音がします。

重要

ADF カバーが完全に閉じていることを確認してください。

完全に閉じられていないと、原稿づまり、原稿送り不良、または画像不良を起こすおそれがあります。

A3 キャリアシートの清掃

A3 キャリアシートを繰り返し使用すると、よごれやほこりが付着する場合があります。

そのまま使い続けると、読み取り不良の原因となる場合がありますので、定期的に清掃してください。

A3 キャリアシートの清掃方法は、以下のとおりです。

清掃方法

A3 キャリアシート表面と内側のよごれやほこりを、乾いた柔らかい布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤をしみこませた柔らかい布で軽くふき取ります。

重要

- シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
- 強くこすらないでください。A3 キャリアシートが傷付いたり、変形したりするおそれがあります。
- A3 キャリアシートに折り目が付かないよう注意してください。
- A3 キャリアシートの内側を、クリーナ F1 または中性洗剤で清掃したあとは、十分乾かしてから A3 キャリアシートを閉じてください。
- A3 キャリアシートは、目安として、読み取り回数 500 回ごとの交換を推奨します。

消耗品

消耗品の仕様、使用回数の確認方法、および交換方法について説明します。



警告

- 消耗品を交換する場合は、ScanSnap の電源を OFF にして、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。火災、感電の原因となることがあります。
- ブレーキローラー、ピックローラーなどの内部の部品は、小さなお子様の手が届く所に置かないでください。けがの原因となることがあります。

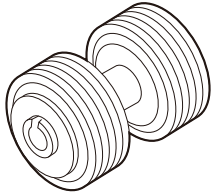
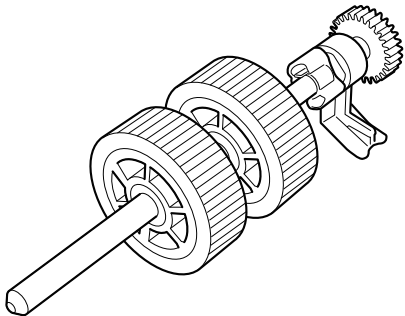
重要

ScanSnap の使用中は、底面の温度が高くなることがありますが、装置動作や人体への影響はありません。ScanSnap を持ち運ぶ場合は、落とさないように注意してください。

- 「消耗品の仕様」(133 ページ)
- 「消耗品の使用回数を確認する」(134 ページ)
- 「消耗品の交換方法」(135 ページ)

消耗品の仕様

消耗品の商品番号と交換周期の目安は、以下のとおりです。

品名	型名	交換周期（目安）
ローラーセット ● ブレーキローラー  ● ピックローラー 	FI-CX50R	20 万枚または 1 年ごとに交換
ScanAid（*1）	FI-X50SA	-

*1： ScanAid の詳細については、「[ScanAid の仕様](#)」（147 ページ）を参照してください。

交換周期は、A4 上質 80g/m² 用紙を使用した場合の目安であり、使用する用紙によって交換周期が異なります。

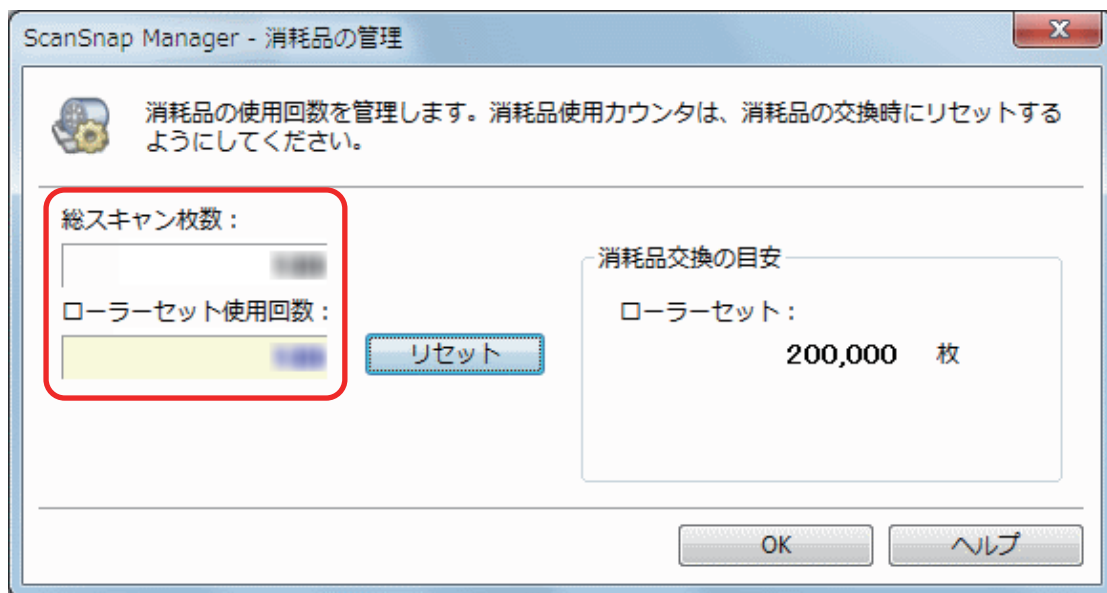
当社指定の消耗品以外は使用しないでください。

消耗品のご購入については、「[サプライ / オプションの購入先](#)」（157 ページ）を参照してください。

消耗品の使用回数を確認する

消耗品の使用回数を確認する方法は、以下のとおりです。

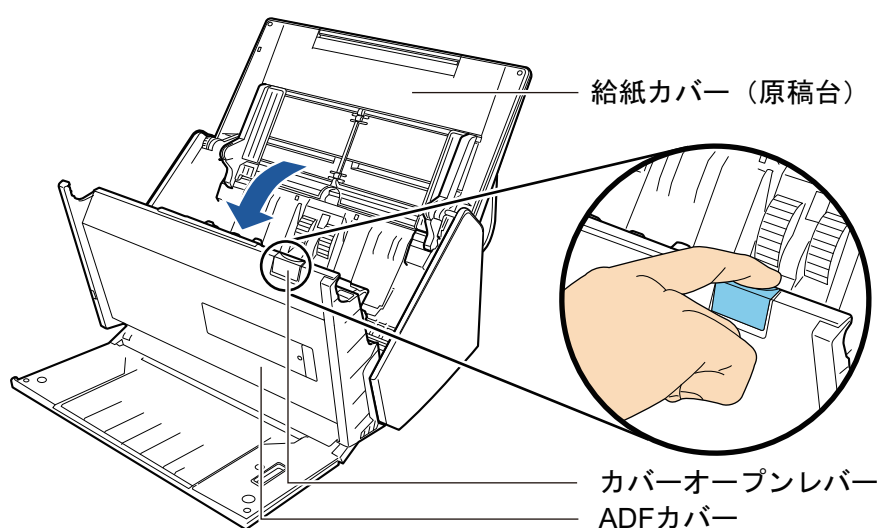
1. 画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「右クリックメニュー」(43 ページ)から「消耗品の管理」を選択します。
⇒ 「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面が表示されます。
2. 消耗品の使用回数を確認します。
「消耗品交換の目安」を参考にして、消耗品の交換をしてください。



消耗品の交換方法

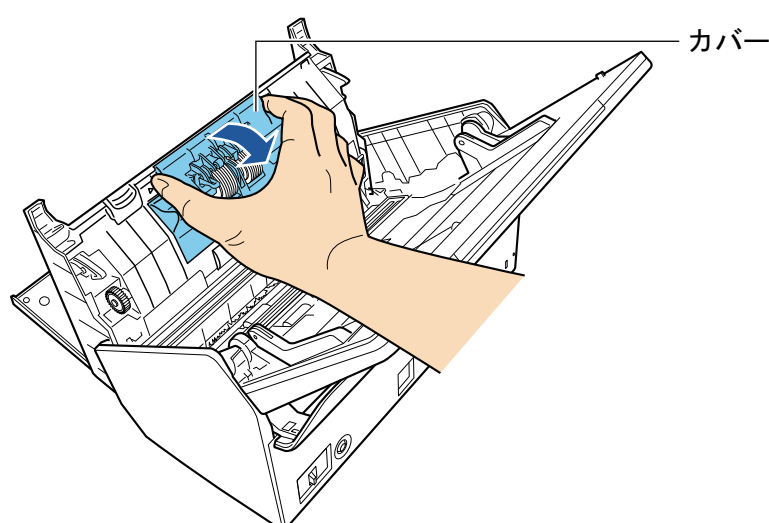
ローラーセットは、ブレーキローラーおよびピックローラーで構成されています。
各ローラーの交換方法は、以下のとおりです。

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 給紙カバー（原稿台）に原稿がある場合は、原稿を取り除きます。
3. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開けます。

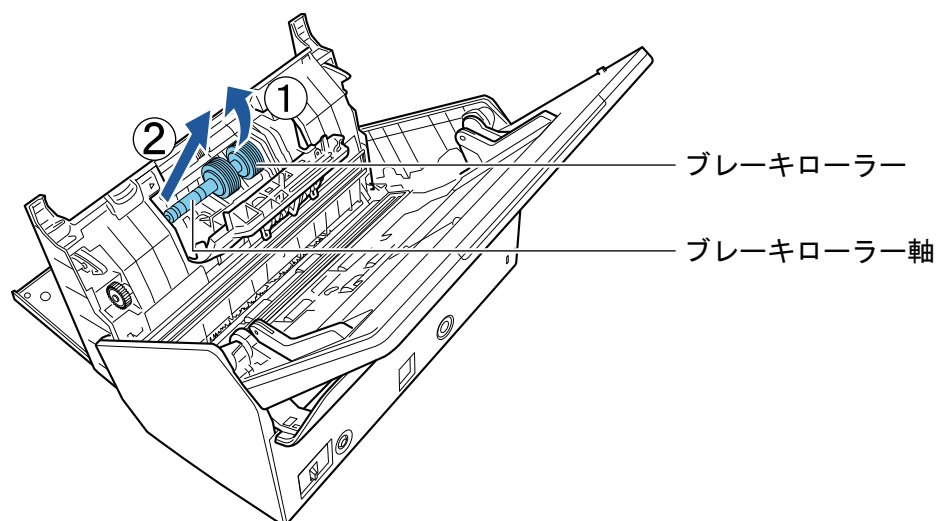


4. ブレーキローラーを交換します。

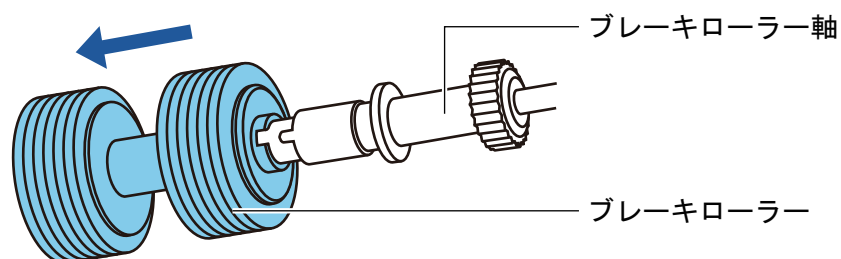
1. ブレーキローラーのカバーを開けます。
ブレーキローラーのカバーの左右側面をつまんで、矢印の方向に開けます。



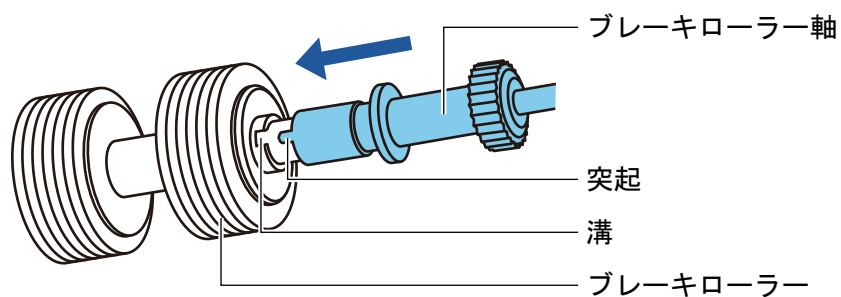
2. ブレーキローラー軸を取り外します。
ブレーキローラーを持ち上げて軸の右側を外し、軸の左側を穴から抜き取ります。



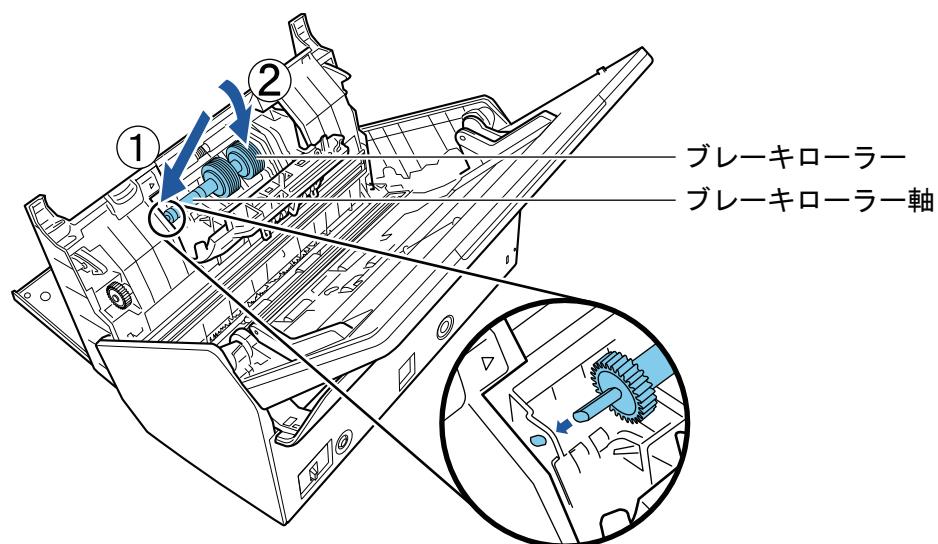
3. ブレーキローラーを、ブレーキローラー軸から取り外します。



4. 新しいブレーキローラーを、ブレーキローラー軸に取り付けます。
ブレーキローラー軸の突起部分とブレーキローラーの溝を合わせて差し込みます。



5. ブレーキローラー軸を ScanSnap に取り付けます。
ブレーキローラー軸の先端の形状を穴に合わせてはめ込んでから、軸の右側を取り付けます。



6. ブレーキローラーのカバーを閉じます。

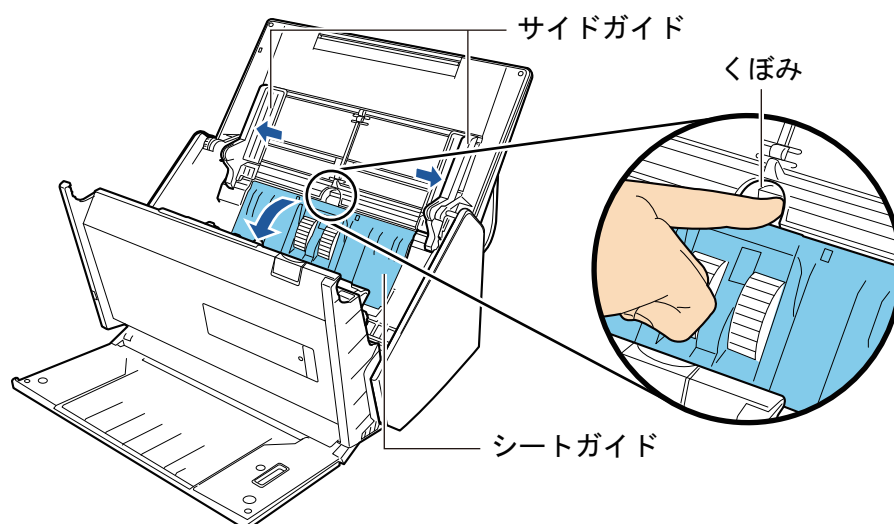
重要

ブレーキローラー軸がしっかりと取り付けられていることを確認してください。完全に取り付けられていないと、原稿づまりなどの給紙エラーを起こすおそれがあります。

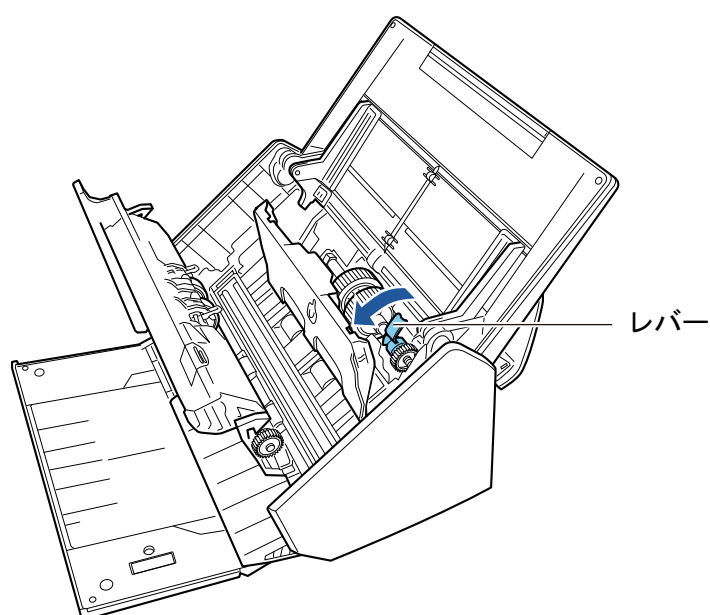
5. ピックローラーを交換します。

1. シートガイドを開けます。

サイドガイドを左右いっぱいを開いてから、くぼみに指を入れて、シートガイドに引っ掛けて開けます。

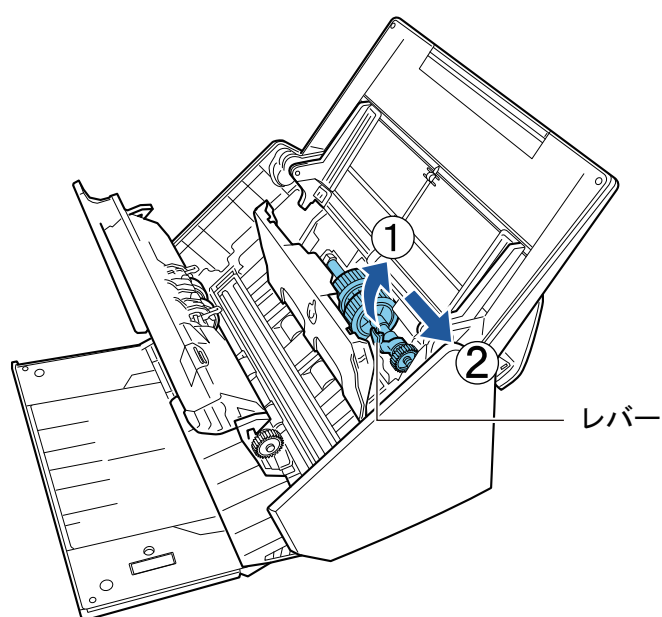


2. ピックローラーのレバーを、矢印の方向に回転させます。



3. ピックローラーを取り外します。

ピックローラーのレバーの右側を軽く引き上げ（5mm 程度）、右側にずらしてから、上に持ち上げて取り外します。

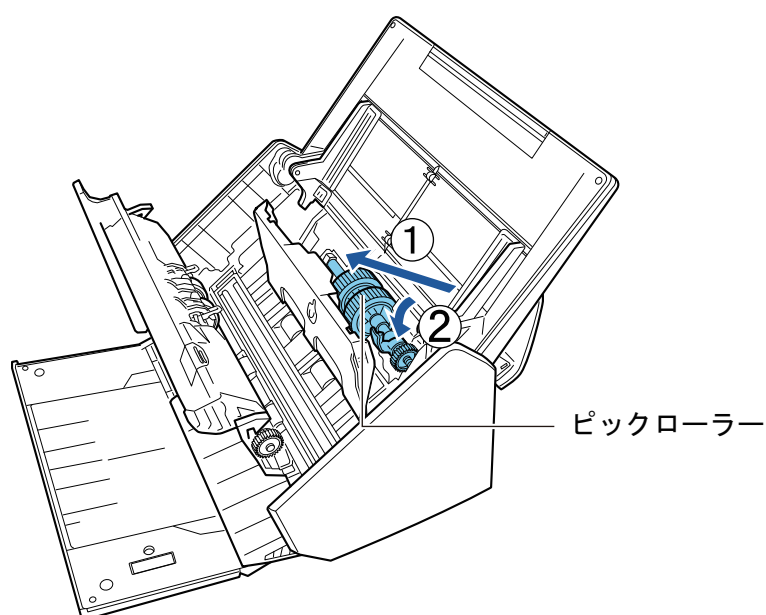


重要

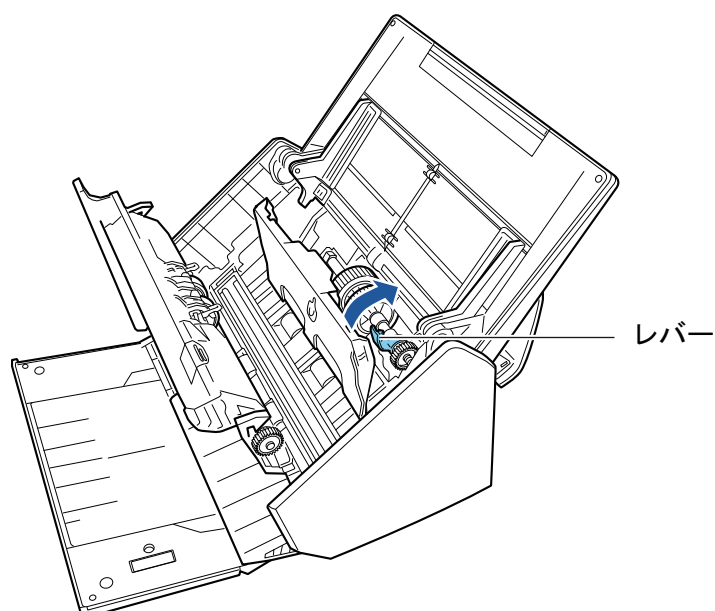
ピックローラーのレバーのそばにあるギヤにはグリース（油）が付いていますので、触らないように注意してください。

4. 新しいピックローラーを ScanSnap に取り付けます。

左側の穴に斜め上方からピックローラーの軸の先端をはめ、ピックローラーを寝かせながら、徐々にはめ込みます。



5. ピックローラーのレバーを、矢印の方向に回転させます。

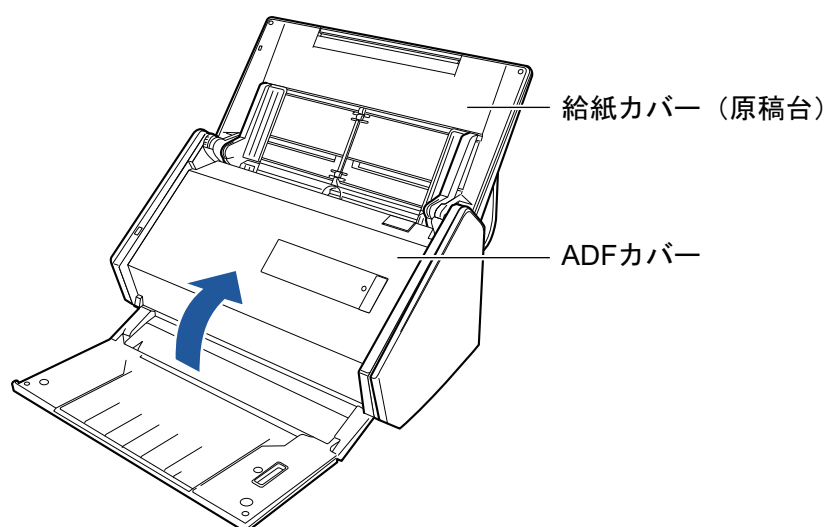


重要

ピックローラーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。完全に取り付けられていないと、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがあります。

6. シートガイドを閉じます。
シートガイドの両側が確実にロックされているか確認してください。

6. ADF カバーを閉じます。



⇒ 「カチン」という音がします。

7. 電源ケーブルをコンセントに接続し、ScanSnap の電源を ON にします。

8. ローラーセットの使用回数をリセットします。

1. 画面右下の通知領域にある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックし、「[右クリックメニュー](#)」(43 ページ)から「消耗品の管理」を選択します。

⇒ 「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面が表示されます。

2. 「ローラーセット使用回数」の [リセット] ボタンをクリックします。

⇒ 確認画面が表示されます。

3. [はい] ボタンをクリックします。

⇒ 「ローラーセット使用回数」が 0 になります。

付録

- 「Nuance Power PDF Standard を使用するための準備」 (142 ページ)
- 「ソフトウェアのアップデート」 (143 ページ)
- 「ソフトウェアのアンインストール」 (144 ページ)
- 「A3 キャリアシートの仕様」 (146 ページ)
- 「ScanAid の仕様」 (147 ページ)
- 「無線 LAN の仕様」 (148 ページ)
- 「ScanSnap の仕様」 (149 ページ)

Nuance Power PDF Standard を使用するための準備

Nuance Power PDF Standard のインストール方法およびアクティベーション方法は、以下のホームページを参照してください。

PDF 編集ソフトウェアのインストール方法

<http://www.pfu.fujitsu.com/imaging/downloads/manual/install/jp>

ソフトウェアのアップデート

ScanSnap に関連するソフトウェアの、最新のアップデートプログラムは、サーバに公開され、無償で更新（アップデート）できます。これをオンラインアップデートといいます。

安全性や操作性、機能の向上を図るために、最新のアップデートプログラムを適用することを推奨します。

アップデートができるソフトウェアは、以下を参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/downloads/online-setup-help.html>

ScanSnap オンラインアップデートが、サーバを定期的に確認します。

サーバに最新のアップデートプログラムが公開されている場合、通知が表示されます。

表示された通知をクリックして、表示される画面の指示に従ってプログラムをアップデートしてください。

詳細は、ScanSnap オンラインアップデートのヘルプを参照してください。

ScanSnap Manager からも、手動で最新のアップデートプログラムがサーバに公開されているかを確認し、アップデートできます。

1. 画面右下の通知領域にある **ScanSnap Manager** のアイコン  を右クリックし、「**右クリックメニュー**」(43 ページ)から「ヘルプ」→「オンラインアップデート」をクリックします。

⇒ ScanSnap オンラインアップデートが、最新のアップデートプログラムが公開されているかを確認します。画面の指示に従ってプログラムをアップデートしてください。

詳細は、ScanSnap オンラインアップデートのヘルプを参照してください。

重要

- アップデートするには、インターネットに接続できる環境が必要です。
- 管理者権限を持つユーザーでログオンしてください。

ヒント

ScanSnap Manager のアップデート情報は、以下を参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/downloads/>

ソフトウェアのアンインストール

以下のソフトウェアのアンインストール方法について説明します。

- ScanSnap Manager
- ScanSnap Organizer
- CardMinder
- ABBYY FineReader for ScanSnap
- Scan to Microsoft SharePoint

ヒント

以下のソフトウェアをすべてアンインストールすると、ScanSnap オンラインアップデートも同時にアンインストールされます。

- ScanSnap Manager
- ScanSnap Organizer
- CardMinder

アンインストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。
2. 動作しているソフトウェアをすべて終了します。
3. 「プログラムと機能」画面を表示します。
 - Windows 10 の場合
「スタート」メニューを右クリックし、「プログラムと機能」を選択します。
 - Windows 8.1 の場合
スタート画面左下にあるをクリックし、「Windows システムツール」の「コントロールパネル」→「プログラム」の「プログラムのアンインストール」を選択します。
 - Windows 7 の場合
「スタート」メニュー→「コントロール パネル」→「プログラム」の「プログラムのアンインストール」を選択します。

⇒ 「プログラムと機能」の画面が表示され、インストールされているソフトウェアの一覧が表示されます。

4. アンインストールするソフトウェアを選択します。

ヒント

複数のソフトウェアをアンインストールする場合は、アンインストールするソフトウェアごとに手順 4. ～ 6. を繰り返してください。

5. [アンインストール] ボタンをクリックします。

⇒ 確認のメッセージが表示されます。

6. [はい] ボタンをクリックします。

⇒ アンインストールが実行されます。

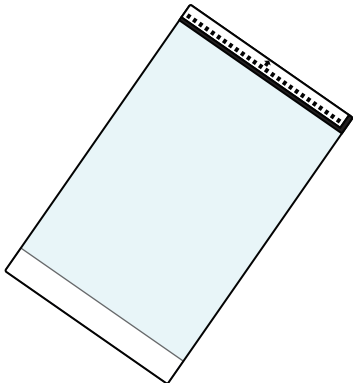
重要

以下のソフトウェアがアンインストールできない、またはアンインストールされない場合は、「[アンインストールできない場合](#)」(123 ページ)を参照してください。

- ScanSnap Manager
- ScanSnap Organizer
- CardMinder
- ScanSnap オンラインアップデート

A3 キャリアシートの仕様

A3 キャリアシートの品名および型名は、以下のとおりです。

品名	数量	型名
A3 キャリアシート 	5 枚	FI-511ES

A3 キャリアシートは、目安として、読み取り回数 500 回ごとに交換することを推奨します。

ただし、傷やよごれが目立つ場合は、必要に応じて交換してください。

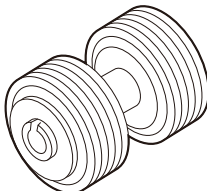
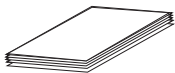
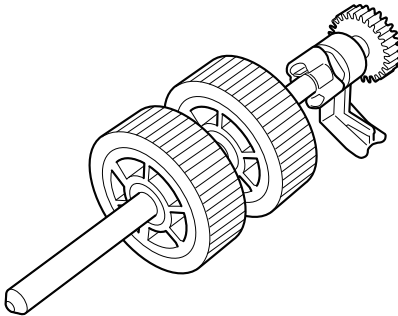
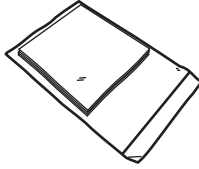
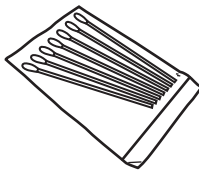
A3 キャリアシートのご購入については、「[サプライ / オプションの購入先](#)」(157 ページ)を参照してください。

ScanAid の仕様

ScanAid は、ScanSnap に必要な消耗品および清掃用品をまとめた製品です。
ScanAid を購入することで、必要な消耗品および清掃用品が一度にそろいます。
ScanAid の品名および型名は、以下のとおりです。

品名	型名
ScanAid	FI-X50SA

ScanAid の梱包品の品名は、以下のとおりです。

清掃用品		消耗品	
品名	備考	品名	備考
クリーナ F1 (1 本) 	容量 : 50ml	ロールerset ● ブレーキローラー 	20 万枚または 1 年ごとに交換
クリーニングペーパー (1 パック) 	10 枚入り / 1 パック	● ピックローラー 	
クリーニングクロス (1 パック) 	20 枚入り / 1 パック		
綿棒 (2 パック) 	50 本入り / 1 パック		

ScanAid のご購入については、「[サプライ / オプションの購入先](#)」(157 ページ)を参照してください。

無線 LAN の仕様

ScanSnap の無線 LAN の仕様は、以下のとおりです。

項目	仕様
装置名	iX500
準拠規格	IEEE802.11b / IEEE802.11g / IEEE802.11n
周波数	2.412GHz-2.472GHz
チャンネル	1-13ch
伝送速度（規格値）	IEEE802.11b 最大：11Mbps IEEE802.11g 最大：54Mbps IEEE802.11n 最大：72.2Mbps（バンド幅 20MHz のみ対応）（*1）
通信モード	インフラストラクチャーモード（*2）
通信距離（見通し）	屋内 50m（推奨：屋内 25m 以内）（*3）
セキュリティ	WPA-PSK（TKIP / AES）、WPA2-PSK（TKIP / AES）、WPA（TKIP / AES）、WPA2（TKIP / AES）、WEP（64 / 128bit）
簡単設定	WPS2.0 に対応（ボタン / PIN コード）（*4）

*1：規格上の最大値を示すものであり、実際の通信速度を示すものではありません。

*2：無線機能を使用するには、同じ規格に対応した無線アクセスポイントが必要です。

*3：接続先の無線アクセスポイントや周囲の環境によって異なる場合があります。

*4：WPS 機能に対応した無線アクセスポイントが必要です。

ScanSnap の仕様

ScanSnap の仕様は、以下のとおりです。

項目		仕様
品名		ScanSnap iX500
読み取り方式		自動給紙方式（ADF）、両面同時読み取り
読み取りモード		片面 / 両面、カラー / グレー / 白黒 / 自動（カラー、グレー、白黒の自動識別）
光学系 / イメージセンサー		セルフオックレンズ等倍光学系 / カラー CIS × 2（表面 × 1、裏面 × 1）
光源		RGB3 色 LED
読み取り速度（A4 縦）		自動解像度 / ノーマル / ファイン / スーパーファイン 25 枚 / 分 エクセレント 7 枚 / 分
読み取り範囲		「読み取れる原稿」(60 ページ)参照
原稿の厚さ		
原稿搭載枚数		最大 50 枚（A4：80g/m ² ）
インターフェース	USB	USB3.0（*1） / USB2.0 / USB1.1（コネクター：B Type）
	無線 LAN（*2）	「無線 LAN の仕様」(148 ページ)参照
入力電源	電圧	100 ～ 240V ± 10%
	相数	単相
	周波数	50 / 60Hz
消費電力	USB 接続時	動作時：20W 以下 スリープ時：1.6W 以下
	無線 LAN 接続時	動作時：20W 以下 スリープ時：2.5W 以下
温度 / 湿度許容範囲	温度	動作時：5 ～ 35 °C 休止時：-20 ～ 60 °C 保管運搬時：-20 ～ 60 °C
	湿度	動作時：20 ～ 80% 休止時：8 ～ 95% 保管運搬時：8 ～ 95%
外形寸法（幅×奥行×高さ）		最小：292 × 159 × 168mm（給紙カバー（原稿台）を閉じた状態） 最大：292 × 484 × 293mm（給紙カバー（原稿台）を開けて、エクステンションを伸ばした状態）
質量		3.0kg
環境対応		グリーン購入法、国際エネルギースタープログラム、RoHS 指令準拠

項目		仕様
関連ソフトウェア	スキャナドライバ	ScanSnap Manager
	ファイル管理	ScanSnap Organizer
	名刺管理	CardMinder
	文字認識処理	ABBYY FineReader for ScanSnap
	アップデートの管理 / 適用	ScanSnap オンラインアップデート
	ECM 連携	Scan to Microsoft SharePoint
	PDF 編集	Nuance Power PDF Standard

*1 : ScanSnap を USB3.0 対応の USB ポートに接続した場合、一部のコンピュータで、ScanSnap が認識されないことがあります。

USB3.0 に関する最新の情報は、ScanSnap の「よくあるご質問」(http://faq.pfu.jp/?site_domain=scansnap) を参照してください。

*2 : IPv6 未対応です。

修理・お問い合わせ

当社では、お客様に安心して ScanSnap をご使用いただけるよう、万全のサポート体制を整えています。

- 「ScanSnap ホームページ」(152 ページ)
- 「お問い合わせの前に」(153 ページ)
- 「各種サービス」(154 ページ)
- 「お問い合わせ窓口」(155 ページ)
- 「サプライ / オプションの購入先」(157 ページ)

ScanSnap ホームページ

製品情報、サポート情報、最新のダウンロードデータ情報、および ScanSnap の活用方法などの様々な情報を提供しています。ぜひ、ご活用ください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>

お問い合わせの前に

「故障かな？」と思ったときは、まず、ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」を参照し、ScanSnap の接続や設定に間違いがないことを、必ず確認してください。

また、お客様から寄せられた主なご質問とその回答を、以下のホームページに掲載しています。該当する項目がないか、確認してください。

http://faq.pfu.jp/?site_domain=scansnap

それでも解決しない場合は、サービスセンター窓口の株式会社 PFU イメージング サービス&サポートセンターまで連絡してください。詳細は、「[お問い合わせ窓口](#)」(155 ページ)を参照してください。

連絡するときには、ユーザー登録番号（添付のユーザー登録シートに記載されています）をお手元にご用意ください。

各種サービス

スポットサービス

必要なときに、その都度ご利用いただけるスポットサービスには、以下のサービスがあります。

- センドバック修理サービス
修理窓口まで機器を送付していただき、修理します。
- 引き取り修理サービス
指定日に修理機を引き取ります。
- 代替機サービス
修理中、代替機を貸し出します。引き取り修理サービスと併用になります。
代替機は、同一機種ではなく、同等機能を持つ機種になることがあります。

キャンセル料について

診断後のキャンセルは、キャンセル料がかかりますので注意してください。

詳細は、ホームページを参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/service.html>

ScanSnap 保証延長サービス

ScanSnap 保証延長サービスは、製品保証期間を、標準の 1 年から最長 5 年まで延長するサービスです。

2 年保証モデルは、ScanSnap 保証延長サービスの対象外です。

詳細は、ホームページを参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/service2.html>

なお、ScanSnap 保証延長サービスは、株式会社 PFU PFU ダイレクトの「ScanSnap 保証延長サービス」のページからお申し込みください。

http://www.pfu.fujitsu.com/direct/scanner/guarantee_exte.html

重要

- ScanSnap は、お客様自身で修理しないでください。
- ScanSnap の保証条件は、添付の保証書に記載の規定をご覧ください。
- ScanSnap の修理部品の供給期間は、製造中止後 5 年間です。

お問い合わせ窓口

ScanSnap および関連ソフトウェアに関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	株式会社 PFU イメージング サービス&サポートセンター
E-mail	scanners@pfu.fujitsu.com
電話	050-3786-0811 ● 上記の電話番号は、050 IP 電話サービスを利用しております。050 IP 電話については弊社のサポートホームページをご覧ください。 ● 上記の電話番号がご利用いただけない場合は、NTT 東日本または NTT 西日本の一般加入電話からおかけいただくか、045-523-1995 にお問い合わせください。 ● 電話番号をお間違えにならないようお願いいたします。 ● トーン信号が出ない電話機でおかけの場合は、そのまましばらくお待ちください。オペレーターが応答します。 お問い合わせの内容・発信者番号は、対応状況の確認と対応品質向上のため、録音・記録をさせていただきます。
受付時間	9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く)
ホームページ	http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/
ABBYY FineReader for ScanSnap に関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	ABBYY
お問い合わせ先	「ABBYY FineReader for ScanSnap ユーザーズガイド」(*1) → 「テクニカル サポート」を参照してください。

*1 : 以下の操作で表示されます。

- Windows 10 の場合
「スタート」メニュー → 「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM)」 → 「ユーザーズガイド」を選択します。
- Windows 8.1 の場合
スタート画面左下にあるをクリックし、すべてのアプリ画面で「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM)」の「ユーザーズガイド」を選択します。
- Windows 7 の場合
「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM)」 → 「ユーザーズガイド」を選択します。

なお、ABBYY FineReader for ScanSnap のバージョンによってメニューが異なります。

Evernote に関するお問い合わせ窓口	
お問い合わせ先	以下のホームページから、お問い合わせまたは Evernote ユーザーフォーラムを参照してください。 http://www.evernote.com/about/intl/jp/support/
Google ドライブに関するお問い合わせ窓口	
お問い合わせ先	Google ドライブヘルプセンターまたはプロダクト フォーラムを参照してください。 Google ドライブの「ヘルプ」を選択すると表示されます。
Salesforce に関するお問い合わせ窓口	
お問い合わせ先	お客様の Salesforce を管理されているシステム管理者にお問い合わせください。

Dropbox に関するお問い合わせ窓口

受付窓口	Dropbox
ホームページ	http://www.dropbox.com/contact

サプライ / オプションの購入先

清掃用品、消耗品、およびオプションの購入については、ScanSnap を購入された販社 / 販売店または株式会社 PFU PFU ダイレクトにお問い合わせください。

ご購入先	
受付窓口	株式会社 PFU PFU ダイレクト
E-mail	shop@pfu.fujitsu.com
電話	0120-14-4541 お問い合わせの内容・発信者番号は、対応状況の確認と対応品質向上のため、録音・記録をさせていただきます。
受付時間	9 : 00 ~ 12 : 00、13 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く)
ホームページ	http://www.pfu.fujitsu.com/direct/